夕刊
滿洲日報
九月二十八日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

最後の軍縮豫備交渉に 英首相愈よ米國訪問

群衆の熱誠なる歡呼を浴びて きのふウオーターールー驛出發

【ロンドン二十七日發電】英國首相マクドナルド氏は愈々世界列國の注目の焦點たる海軍々縮問題に對する英、米交渉の最後の仕上をなすべく、米大統領フーバー氏と會見のため本日午後八時半ウオーターールー停車場を出發しサザンプトンへ向つた、首相は同地に於てベレンガリヤ號に搭乘、二十八日アメリカへ向け出發する筈、此夜ウオーターールー停車場には熱誠なる官民多數蝟集し列車の出發前三十分間に亘り絶えず「ヒー、イズ、ジョリー、グッド、フェロー」の歌を高唱して歡呼を浴びせ、マック首相は非常な元氣で常に微笑を浮べながら之を受けた、軈て八時半嵐の如き歡呼の裡に列車はサザンプトンへ向け發車した

英皇帝から御親電

【ロンドン二十七日發電】英皇帝陛下はマック首相の出發に際し御親電を發せられ航海の安全を祈らるゝと共に首相今回の旅行は英、米兩國の幸福なる關係に貢獻するところ多大なるべく右は畢竟世界人類相互の信義と好意の表象たるべしと宣せられた

英米の交渉は既に充分進捗を遂げた

五國會議開催時期到達を欣ぶ 出發に際し マック首相聲明

【ロンドン廿七日發電】マック首相は本日ウオーターールー停車場出發に先立ち新聞記者に對し左の如く聲明した

予は既に屢々述べたる如く英、米の會商は數回に亘り繼續せられた結果、予のワシントン滯在中に何等特別なる發表を見ることも豫期して居ないが、斯く言明する理由の一は現に海軍々縮の交渉は之を更に廣汎なる國際的の舞臺に持出さるゝまでに漕ぎつけられてゐるからである、予は英、米の交渉が既に充分の進捗を遂げ、今や蟲にワシントン條約に調印せる五ケ國に對し招請狀を發し以て共同の幸福なる問題を保證するの時機に到達したことを茲に言明し得るに至つたことを欣快とするものである、而して若し萬事好都合に行くならば五ケ國全權會議は來年早々に開催せらるゝであらう、而して五ケ國會議にして成功せば其結果は國際聯盟の軍縮準備委員會に對して軍縮上實質的貢獻を爲すべく、即ち聯盟の軍縮準備委員會は右の結果に依り自由に其事業の遂行に向つて邁進し得べく而して後更に國際聯盟は其長期に亘つて努力し來つた全世界各國の一般的軍縮の大會議を招集し得ることが出來るであらう

招請狀と我當局

欣然應諾する旨を回答

【東京二十八日發電】海軍々縮會議に參加する英國政府の招請狀はマクドナルド首相の出發以前に松平駐英大使に發せられ翌日中には公電が到着するものと豫期されてゐる、招請狀の內容は相當廣汎に亘る模樣で會議開催期日及び議題にも言及するものと豫想されてゐる、而して招請狀の內容が我政府の態度及び準備に支障なき限りは去る十七日閣議にて決定せる如く濱口首相、幣原外相、財部海相三氏間に於て協議の上直に欣然應諾の旨を回答する筈であるが、其內容の如何に依つては回答文中に政府の意向及び立場を言明する必要あり其場合は臨時閣議を開き之を決定するはずであると

招請狀發送の時期

【ロンドン廿七日發電】マック首相は當初五ケ國軍縮會議に對する招請狀を同氏が米國に着く直前にロンドンより夫々發送するはずであつたが、米大統領フーバー氏が右招請狀はマック、フーバー兩氏會見の結果として英國より發送せられた方が有效であらうとの意見を持つてゐるから多分右發送はそれまで延期されるであらうと

わが全權既に內定

財部海相と松平大使に

【東京二十八日發電】軍縮會議招請狀は今明日中に帝國代表の手に手交さるゝこととなり、差當り全權の銓衡を要することゝなつたが右全權は既報の如く財部海相と松平駐英大使に內定した、依つて追つて正式の手續を經て右正式發表を見るはずで、財部海相は右內定の旨を山本伯に報告すべく本日午前八時半芝高輪の同伯邸を訪問懇談を求める所あつた

【東京廿八日發電】來るべき軍縮會議の帝國全權として財部海相と內定せるもの〻如くである、即ち十七日閣議後財部海相は居殘つて濱口首相と全權銓衡について懇談を遂げた所、首相は「貴君か幣原君が行かれてはどうか」と云ふのであつた、そこで財部海相は即日幣原外相を訪問して首相の意嚮を傳へ極力幣原外相の出馬を懇請したが、外相は對支問題其他で出馬不可能とあり、結局財部海相が帝國首席全權として出向くことは殆ど確定的と見られてゐる、尤も英、米兩國全權の顏觸れに依り其振合上政治家肌から全權が一枚加はるとせば若槻禮次郎氏が最も有力となるであらうと

東鐵西部沿線旅行安全

【ハルビン廿八日發電】チチハル方面西部沿線の支那軍に對し戒嚴令を施行したとの說が流布されたが同地方に出張し歸哈した隈部領事館員の談によるとさうした噂があつたので能く注意したが別にそれらしい樣子も無く且つ外人の旅行に對しては平常の如くで何等變化はなかつた、チチハル城內ハイラル地方も極めて平穩であると

英露國交回復交渉 愈よ本筋に入る

英コムミユニケ發表

【ロンドン二十七日發電】英、露國交回復問題に關して兩國間に意見の一致を見たる點は國交回復に關する正式會議に於て決定せらるべき諸點の項目について意見の一致を見たものであると觀らる、而して英國外務者は二十七日朝外相ヘンダーソン氏と露國代表ドブガレスキー氏との間に二時間に亘る會見の後

兩國の意見は兩國の間に大使交換の件を含む外交關係復活を今後の討議に依つて決定すべしと云ふに一致した

旨のコムミユニケを發表した、尚ドブガレスキー氏とヘンダーソン外相との次回の會見は十月一日と決定した

萩川放談 (59) 軍縮(其二)

英米の努力し提唱する軍縮に、誰か贊同せざらんやである、而して兩國では、之を議するうえに、戰爭などは豫想せないこと、軍事的見地からでなく、政治的立場で本問題を扱ふべしなどの意見が取交はされ、此點は寔に天來の福使を迎ふるやうな氣分もするが、累々軍備は刃物に等しく、振つても振つても切れる鞘刀終止にまで達せずして、其處に平和を求むるの困難は、現に英米兩國の間にも之を認むべし、此困難を代表するが乃ち海洋の自由と云ふ問題で、今度英米が改めて軍縮を議せんとするに方つても、一寸大問題が閃いた。

◇

併しまあ／＼それは後に、差當つて實質からと、問題は艦艇に向つて進められつゝあるが、之が討究をなすに於て、やっぱり海洋の自由問題が、影の如くに添ふて離れぬ、米國は實に此自由を欲するに反し、世界の到るところに植民地を有する英國は、いざとの場合に、此等植民地の連繫を鞏固にし、以て同帝國の基礎に動搖を及ぼすまいと、而して謂ふ場合に於ける海洋權の獲得を眞髓に置く、米國の大艦主義に立ち、英國の之に反對するはこゝなり、亦ゼネバに於ける日英米軍縮會議が、流れたも畢竟はこゝなのである。

◇

然りとすれば這次の軍縮會議も同じ暗礁に乘り上げはすまいか此に於て何が故に米國は大艦主義を固執するかを考へねばならぬが、米國近代の强盛は、決して從來のモンロウ主義に立籠ろうとせぬ、兩國のときはそれに立籠るが、さもなければ世界を舞臺に立廻りがしたくなつた、而して殊に東洋を我物顏に取扱はんとす、これが大艦主義のよつて來る譯なので、斯ふしたことを爲すは勝手次第だが、苟くも其爲すところを認めて、其大艦主義を容れるは、英國ならずとて、誰でも躊躇せざるを得んではないか。

◇

英國が母國ト植民地の連繫ト關り、之が爲の小艦主義には道理があろ、併し如何に小艦主義でも、斯くも多數の艦艇を持つて居られては、是も四隣に脅威を及ぼすは勿論のこと、而して日本なんどは、米國からも英國からも此脅威を感じ、我軍力を定めたもの、外に寸毫の野心はない、それなるが故に、英米協調して各自己の海軍力を削減せば、他の勸誘を待つまでもなく其海軍力は自然に縮まさるべし、これじやに英米の軍縮に、常に日本を誘はんとするは、そこにはそこが在ると思はねばならぬ

條約改訂交渉方針

飽迄平等の目的貫徹に努力 外交部長王正廷氏談

【南京二十七日發電】日支通商條約改訂交渉は佐分利新公使の來任と共に愈々本舞臺に入るべきが、右につき王正廷氏は本日支那側の抱負につき左の如く語つた

支那側の條約改訂草案は既に芳澤前公使に手交してあるが、日本側も佐分利公使來任の際其改訂草案を携帶し來る筈で其結果佐分利公使と第一次交渉の際支那側の草案を基礎として改訂交渉を進めるか、又日本側で準備したのを基礎に討議するかを決するのであるが、之はなか／＼困難な事だ、然し何れにするも支那側は領事裁判權撤廢、內河航行權、關税自主權回收は是非貫徹の覺悟である、若し日本が此等につき反對なら交渉の進展は困難となる

撫順炭礦事業費

總額九百六十萬圓

【撫順特電二十八日發】滿鐵明年度事業費豫定查定會議にて決定した撫順炭礦の豫算は九百六十萬圓で頁岩油工場第二期計畫五年度分二百五十萬圓は保留されたが之は決定的に削減された譯でなく仙石總裁就任後第二期計畫を斷行すると決定せば五年度豫算總額は都合一千二百十萬圓となる譯である尚查定決定額九百六十萬圓の大體の內譯は次の如くなる

△露天掘 五百〇四萬圓、內古城子露天掘の四百三十萬圓、楊柏堡六十九萬圓、東岡一萬圓、その使途 主なるものはダブルロープスキップ三臺、百二十ピーのショベル三臺、ダンプカー六十五輛の購入費等である

△坑內掘は六十三萬圓、

△發電所 二百二十萬圓でその內二百十六萬は新發電所の諸機械購入費でその主なるものは二萬五千キロワットの發電機一臺、ボイラー等で同發電所は四、五六年度の繼續事業であるが主要設備は五年度で終る筈である

△電氣鐵道の五十萬圓、內電氣機關車々庫新設費三十萬圓、線路新設費二十萬圓

△機械工場十萬圓

△火藥工場三十萬圓

△水道瓦斯十五萬圓

△電燈電力電話二 萬圓

△土木十萬圓△社宅三十萬圓△雜九萬圓等である

太平洋問題調査會にて 論議される滿洲……(6)

◆…最後に滿鐵を中心とせる邦人滿洲の管見を公平なる第三者に委ねやう、ニコラス・ルーズヴェルト氏は昨年八月ニユーヨークタイムスマガジーンに滿洲旅行をものして

「破損したらうすぎたない京奉線から滿鐵に移つた、丁度アメリカと變りはない。滿洲に於ける外國努力の快適な、なる日本は極東に於て、西歐の新時代を代表してゐる、日本はブルマンカーのやうになめらかにして急速である」

と云つたやうな意味である、そして其中に、手さぐりで重つくるしく、まごついてよろ／＼する山賊の如きロシヤ人と、うす汚い東支鐵道を語つてゐる、彼は「滿洲に於て時が支那國民の味方となつて働く」とお愛想を言ひ乍らも、且つ滿鐵附屬地へ入つて、初めてほつと安易な心持を取り返した、正直な吐露を忘れなかつた。些末な結論であるがしかも日、露、支三つの文化のトリオが持つ內容が分ると思ふ。

◆…カーネギー平和財團主幹のアメリカ記者の目に映つた言葉として

「滿鐵附屬地は平和と安寧に浴してゐるのが認められるが、一歩そこを出づれば危險極りない日本が假に滿洲から撤退するとすれば、全と正義は全く影を沒するであらう」

と云つた言葉は殊に滿洲に於て當つてゐる。

◆…治安維持の問題では少くとも滿鐵附屬地には「臨城事件」はあり得なかつた。其一例は支那側に一つの紛擾が起れば先を爭つて附屬地へ逃げ込む現狀ではないか奉天滿鐵附屬地に於て明治四十年僅か九百四十人の支那人の居住は大正十年には七千六百人となり、昭和三年には一萬七千人と云ふ數邦人の二萬人と略匹敵する、生命と財產に對しての安易な保護、それは附屬地に來て分ることである滿鐵大の滿鐵附屬地に支那人の流れ込む數は多いが、しかし乍ら日本人は足一歩附屬地外廣漠の天地に伸ばすことは出來ない、即ち附屬地以外の邦人に對する支那官憲の不當課税、立退强要のいかに辛辣なることとか。

◆…試みに昭和四年二月末現在々滿邦人一九九、五二七人を見る

	男	女	計
關東州	五三、〇二三人	四九、八一三	一〇二、八三六
滿鐵附屬地	四七、三五四	四四、一六九	九一、五二三
領事館關係	二、六四三	二、五二五	五、一六八
合計			一九九、五二七

◆…關東州と滿鐵附屬地以外に住む者は僅かに五千餘人に過ぎない、治外法權の撤廢、その可否を論ずることは避けやう、しかし乍ら右二三の事實によつてさへも此の問題の歸趨は分明すると思ふ。滿鐵と邦人滿洲を繞り次ぎに他の道の概觀へと移らう。(一記者)

國境積雪のため 露支兩軍持久戰

廿六日以來氣溫降る

【滿洲里二十七日發電】昨夜來氣溫遽に降下し露支國境は既に積雪數寸に及び之が爲め露支兩軍共氣勢昂らず持久戰に入つた

三州出身者を 床次氏招待

【東京二十八日發電】床次竹二郎氏は二十七日午後六時より芝三縁亭に薩摩、大隅、日向三州出身の青壯年を招待し津崎、藏園、東郷、崎山、二見の各代議士以下二百餘名出席晚餐を共にしたる後床次氏は今日まで取り來りたる行動につき赤裸々に告白して大喝采を博し各自テーブルスピーチに氣焰を揚げ十時散會した

民政署長會議 第二日

指示注意事項を附議

關東廳で開會中の民政署長會議第二日は廿八日午前十時から太田長官、神田內務局長、西山財務部長外各課長並に各民政署長、同支署長出席の上開會前日に引續き各民政署より提出の一般施設に關し新なる施設又は改善を要すと認むる事項、意見を聽取し次で左の如き指示注意事項を協議各件に就き神田局長當該課長より說明を加へ民政署側と質問應答する處あり正午審議を終り一同はヤマトホテルに於ける內務局長の午餐會に臨んだ

▲指示事項

一、會事務指導監督に關する件(地方課提出)

一、棉作奬勵並に取締に關する件(殖產課提出)

一、果樹栽培指導に關する件(同上)

一、主要食料農產物に關する件(同上)

一、神宮式年遷宮に關する件(警務課提出)

一、敎化運動に關する件(同上)

一、道路の維持修理に關する件(土木課提出)

一、財務事務從事職員の官記振當に關する件(財務課提出)

一、官有林野及雜種地整理に關する件(同上)

▲注意事項

一、昭和五年度税調査に關する件(文書課提出)

一、土木工事に關する件(土木課提出)

一、涉外事務に關する件(外事課提出)

一、公立中等學校に關する書類經由の件(學務課提出)

仙石總裁退院挨拶

仙石滿鐵總裁は二十六日退院した…ので山崎文書課長は二十八日午前十一時大平副總裁の代理として關東廳其他に挨拶のため赴旅同日歸連した

滿洲醫大補助費 百廿萬圓を計上

大連醫院は十二萬圓の見當

滿洲醫科大學に對する滿鐵の來年度補助豫算額についての委員會は二十七日滿鐵本社に於て開催されたが、本年度同樣百二十萬圓を計上し來週から開かれる經費豫算會議に附議の筈、尚大連醫院の補助額豫算は未だ提出を見ないが略本年同樣十二萬圓の見當なるも大連醫院今日の狀態が六百名の入院患者收容力に對し殆ど滿員續きの有樣で同院理事會では或は補助額の減少を見るやも知れずと觀てゐる

天氣豫報

二十九日(北西の風晴れ)

日出 六、一六 日沒 四、五八

滿潮 午前 七、二五 午後 八、〇〇

干潮 午前 〇、五五 午後 一、四五

大觀小觀

英國首相、颯爽として米國訪問の旅に立つ。

◇

英米、否、あるひは英國のみに都合のよい平和を樹立せんとするのであるかも知れぬが、それにしても平和は平和である。

◇

軍縮を制限以上に、無論、戰艦とならぬやうに、大西洋を西航することと肝要なり。

◇

佐分利公使も西航して渡支赴任の旅に上る。

◇

支那は混沌たるもの、その現勢を何と觀る。故意に惡罵するは、勿論あらず、さりとて、餘りにその前途を樂觀するも考へものなり

◇

秋風に靡くは矢張り枯尾花。

人事

▲松井兵三郎氏(駐劄第十六師團長)師團長會議に列席のため上京中の處廿九日入港のはるびん丸にて歸遼の豫定

▲臼井龜雄氏(本社前總務部長)神戶新聞社に朝刊編輯長兼社會部長として入社

社宅會社創立案 拓務省から却下

證券會社案も同樣か

滿鐵社會課の社宅係は大連住宅會社として滿鐵より分離せしむる計畫の下に其書類は既に關東廳を通じ拓務省へ提出されてあつたが該書類は拓務省より返却されたゝめ分離經營は實現不可能と見られるに至つた、尚資本金一億圓の證券會社も同樣の運命になるだらうと觀測されてゐる

鞍山製鐵所の事業費查定

鞍山製鐵所の來年度事業費豫算會議は二十七日午前十一時より開催され午後三時終了したが該豫算は緊縮方針に基いて編成されてゐただけ目立つた新規事業もなく千秋所長の詳細な說明で提出案の二百萬圓を可決した

製鋼所問題 小委員會開催

昭和製鋼所問題に對する特別委員の審査會は既に二回開かれたが二十七日午後四時から更に小委員會を開いた

太田長官巡視日程

太田關東長官は二十九日及び十月一日に小林秘書官、小川、西山、日下、竹內各事務官及佐藤理事官杵本警部隨行左記の通り巡視をなす由

二十九日午前九時工科大學、同十時半金州南山、同十時五十五分金州民政署、同十一時四十五分同農事試驗所、午後零時五分種馬所、同零時二十五分金州聖廟、同一時五分金州民政署警務課、午後五時歸旅、十月一日午前七時三十分の大連驛發の列車で午後二時三十分貔子窩を視察約一時間、午後三時三十分發午後五時普蘭店着、同九時三十分旅順着

案山子に驚かぬこの頃の雀退治

みのる秋——豐な黄金色に色づく郊外の稻田に風情を添へる案山子は立つてゐても、この頃の雀はヅウヅウしく案山子などには驚かず悧巧な上に遠慮會釋なく群がりよるので、金州附近の水田では間斷なく威銃をぶつ放し大童の態で追つぱらつてゐる

【寫眞は金州郊外稻田に於ける威銃】

沿線現業員の社宅三百戸を新築する

社會課で約百六十萬圓を投ず明年度の事業豫算

滿鐵社會課では明年度事業費豫算(百七十五萬圓)中約百六十萬圓を投じて主として沿線現業員の社宅の新築並に増改築を爲す豫定であるが新築の分は少數の乙種住宅を含めて六疊に四疊半二間のもの約三百戸(工費約百十萬圓)で増改築の方は約五十五萬圓の工費を以て同じく中間驛下級社員の狹隘にして不自由極まりなき丙、丁種住宅を本年度に引續き擴張、改築せんとするものであるが竣工の曉は從來散宿料を支給されて不便不自由勝ちな借家住ひを餘儀なくされてゐた社員の住宅難や社宅の狹隘さが可成り緩和され除去されることゝならう

尙ほ滿鐵社會課で助成してゐる沿線社員の住宅組合でも明年度に於て約二百戸(大連を含む)新築計畫を樹てゝ居り社外一般の住宅建築が近來旺盛である所から見て大連を初め各地の住宅難の聲は今が頂天であらうと滿鐵側では觀てゐる

御慶事迫り御警戒を申上ぐ

昨夜から助産婦宿直

【東京廿八日發電】皇后陛下の御慶事もいよいよ後一旬餘に迫つたので宮内省當局は早くも御警戒の部署に就き御目出度き日を御待申上げてゐる、既に二十七日夜から梅林寺、阪田の兩助産婦を始め赤十字から囑託の看護婦二名宿直申上げ十月一日からは木下、岡本、黑田の三侍從が交替宿直申上げると

創立十周年を迎へた喜び

けふ大連彌生高女で盛大な記念式を擧行

本年を以て創立十周年を迎へた大連彌生高等女學校は廿八日午前十時より同校講堂に於て記念式を擧げた

主なる來賓は石本市長を初めとし關東廳側からは長官代理日下秘書課長長尾視學、大連民政署側からは吉野地方課長、谷口視學、滿鐵側からは總裁代理秋山學務主任及市内各中小學校長、岡内諸校長等多數列席した

澁田校長は式辭として同校の生ひ立より八百に近い生徒を收容するに至つた、今日までの概略を述べ續いて關東長官(日下秘書課長代讀)石本大連市長、大連民政署長(吉野地方課長代讀)滿鐵總裁(秋山學務主任代讀)石川神明高女長(中等學校代表)越川春日小學校長(小學校長公學堂代表)張本政氏、貝瀨諸吾氏(保護者代表)の祝辭及卒業生總代森田キヨさんの祝辭があり終つて同校の彌榮を祝ふ記念歌が合唱された、次に十年勤續者表彰に移り同校教諭恩田エイ、事務員鎌田勇、元教諭横山源治の三氏を表彰、最後に校歌を合唱して目出度く式を閉ぢた

勅使差遣の儀

卅日伊勢到着

【東京二十八日發電】式年遷宮祭に際し畏き邊りより差遣さるゝ勅使九條掌典長の勅使差遣の儀は二十八日午前十時より宮中に於て天皇陛下の出御を仰ぎ嚴かに行はれた、勅使は二十九日午後十時東京發三十日朝伊勢着の豫定である

コスト大尉訪日飛行

壯途に上る

【ルブルジェ二十七日發電】フランス飛行家コスト大尉はベロント氏と共にいよいよ長距離飛行の記錄を作るべく東京に向け本日午前八時十六分(日本時間午後五時十六分)當飛行場發壯途に上つた

沙河口神社秋季大祭

三十日から

沙河口神社秋季大祭は三十日午後七時宵祭十月一日午前十時本祭で大連市長供進使として參向の上盛大なる祭典を執行の筈であるが

當日參道兩側には數百の提灯川柳行燈等を立て境内では三十日午後豐年踊、煙火、一日は相撲、大弓柔劍道などの催しあり尙二日午後二時には伊勢神宮式年遷宮に付遙拜式を執行すると

神宮水上競技

第一日決勝の記錄

【東京二十八日發電】第五回明治神宮體育大會の魁を承はつた水上競技第一部は二十七日午前十時より芝プールに於て華々しく擧行された、全國より集つた百六十三名の精鋭覇を爭ひ豫選から始まつて午後決勝を行つたが、決勝一等の記錄左の如し

▲女子二百米横泳 一着栗村德子(東京)三分二七秒四(神宮新記錄)
▲百米横泳A組 一着古橋秀雄(愛知)一分二二秒
▲B組 一着入村逸夫(呉)一分二〇秒
▲支那競技(八ポンド鐵丸二個)一着本田喜八郎(東京)四三秒
▲女子五十米横泳 一着片山榮子(東京)四五秒六
▲五十米潛水 一着梁瀨勝德(東京)三五秒四
▲三百米横泳 一着福岡勘左(東京)四分三一秒(神宮新記錄)
▲百米横泳 一着安藤良夫(東京)一分二〇秒六
▲高等游泳術 一等高橋清治(東京)一七二點六
▲同上女子 一等栗村德子(東京)一七七點六
▲五種競技 一等梁瀨勝德(東京)三五七點六
▲混合團體競泳 神奈川チーム

設計變更許可さる

大陸館の工事

設計を變更した爲めに一時工事の中止を命ぜられ其後關東廳に設計變更を出願中であつた磐城町の新映畫館「大陸館」の新築工事は關東廳に於て理想的映畫館となすため審査調査中であつたが、愈々本日工事着手の許可を發した右に就き經營者長次郎吉氏は語る

誠に申譯のないことをして工事が遲れましたが、愈よ許可されましたので今後は設計通り晝夜兼行で工事を急ぎ館内の椅子、映寫機等は既に注文をしてありますから十一月一日には開館する豫定であります

哀れけふは未決囚の小川氏

一般と同じ取扱を受けて檢事局に送られる

【東京二十八日發電】小川前鐵相は午前十一時五分刑務所から檢事局に送られ石郷岡檢事の取調を受けた氏に對する取扱は昨日までは特に檢事局の送り迎ひは檢事局專用自動車に依つたが今日からは刑務所の未決囚護送用自動車を用ひ履物も一般未決囚と同じく冷飯草履を用ひさせて居り氏の姿を見る者をして顔をそむけさした

臨時競馬第五日

午前中の成績

臨時競馬第五日目は廿八日午前十時半より開催されたが當日は烈風のため觀衆も少なかつたが馬券の賣れ行きは非常によく午前中六競馬を終つた、勝馬左の如し

▲第一競馬(各抽)千六百米第一着辰巳(二分十七秒四)第二着金華山(五馬身)第三着將軍山配當四(五分三三秒八)圓四十錢
▲第二競馬(秋抽)千八百米第一着春日(二分三十八秒二)第二着小鷹(四馬身)第三着水犬配當四圓
▲第三競馬(古呼)千八百米第一着旭昇(二分二十二秒)第二着大星第三着大斗配當三圓六十錢
▲第四競馬(甲各抽)千八百米第一着大正(二分三十秒一)第二着千兩(五馬身)第三着三笠配當八圓二十錢
▲(乙)第一着桂(二分二十八秒四)第二着辨天(四馬身)第三着魁配當四圓八十錢

獨逸選手の初練習

けふ午後から

【東京二十八日發電】日獨競技出場の獨逸選手一行は二十七日午後八時東京驛着列車で入京帝國ホテルに入つたが、今日は午後から最初の練習を行つた

安永醫師に對し過怠金を二百圓

パンフレット問題に就き齒科醫師會の決議

大連署に告發されて目下問題となつてゐる紀伊町五四齒科醫安永庇三郎氏のパンフレット事件に關し大連齒科醫師會では同業者の體面を汚す者であると憤慨きこれが善後策のため二十七日午後七時からヤマトホテルに臨時總會を開催した、出席會員二十名、委任狀十名日下會長議長席に就き安永醫師の會則違反を如何に處罰す可きかを一同に諮つた處、安永醫師より遺憾の意思を表示して御寛大の處置を願ひたいと陳辯したが會則十一條によつて退席、此處で議論は即決處分に附すか懲罰委員を擧げて詮議するかの二派に分れたが、結局懲罰委員を擧げる事となり議長指名で和田、森、藤森、岡崎、關の五名別室で審議

過怠金二百圓通知到達の日より六十日内に納付のことを決議し、一同に諮り議場紛糾したが懲罰委員の決議原案通り可決會長よりこの旨安永氏に通知する事として同九時三十分散會した

背任横領で前支配人を告訴

取引コンミッションとして費つたと被告の申立

大連春日町二四電氣器具商顧平要(三七)は山縣通り四二合資會社登喜和商會代表社員川上ウメの告訴により二十七日夜背任橫領

被疑者として大連署に留置された、同人は數年前より同商會の准支配人格として勤務中、店務一切を總覽するを奇貨とし昨年三月十三日以來同年五月三十日までの間前後六回に亙り取扱商品の代金を自己の用途に……と稱し店主を欺罔し或ひは印鑑を盜用し或ひは文書を改竄し合計一千百五十圓を橫領した外、同年七八月ごろは撫順炭礦に出張中、取引上相手かた要路の者に贈與すると稱し

金三百圓 を店主より送金せしめ自己の私途に費消し、更に本年三、四月ごろ上京の際は東京日本信號株式會社に六百八十圓の債權を有するを知り中三百圓を詐取して費消したと云ふのであるが取調に對し麻生は

前記一千百五十圓は滿鐵へ品物納入の際コンミッションとして使つたもので告訴人は既に諒解してゐる筈で撫順に行つた際の三百圓も

二萬圓 許りの商取引であつたので之れも相手かたへコンミッションとして贈つたもので知つてゐる筈だ、東京での三百圓は出張旅費の二百圓で足りなかつたから日本信號株式會社より借りたまでゝ關連してから主人に對し事情を打ち明けてゐるから之れも知つて居り或る程度まで諒解を與へてゐる筈だと述べてゐた

華山丸に强盜

天津に碇泊中

二十七日入港した日淸汽船所屬船華山丸は天津に碇泊中二十六日午前一時半の深更に四人組の支人拳銃强盜團に襲はれ彼等四人は舢舨に乘つて船中に入り込み支那人下級船員を片端から拳銃を突きつけて脅迫し毛布三枚現金三弗外各目星しい所持品を掻つ浚つて立去つたが人命には死傷は無かつた、船長よりは直ちに共旨工部局に屆出で出帆に際し領事館にも屆出たので領事館でも支那側官憲に交渉する筈だと

遺書を殘して

藝者の家出

市内平和街六五料理店滿櫻方抱へ藝妓若丸こと有田ヨシノ(二三)は廿七日午前九時ごろ夜着のまゝ馴染客同水某と共に旅に三四日行つて來ると遺書を殘して家出しまゝ歸宅せず自殺の虞があるので廿八日樓主より小崗子署へ搜査願ひを出した

立退料でまた紛爭

哈市の邦人借家明渡し問題

【ハルビン特電二十八日發】久しく紛爭を續けて來たモストワヤ街の櫻風呂、ほてい料理店外七軒の家屋明渡し問題は遂に家主がスエッチル人になり廿六日には飲料水の供給を斷つべく井戸を閉鎖し、廿五日共同便所を閉鎖し立退きを强要するので邦人側は代表を總領事館に派し家主の無謀を訴へたが

一方家主はフランス領事(スキッフル領事代理)に交渉し二十七日午前佛領事は入木總領事を訪問折衝したが、家主が正式訴訟の手續きを履まず非人道的行動に出でるは濟據である、尙家主は立退料として三ヶ月分の家賃額を提供するといふも邦人は十數年來築いた地盤を失ふため損害莫大であるから三十萬圓の立退料を要求してゐる

滿電景品當籤者

滿電では二十八日午前十時より電氣展覽會景品の抽籤を行つたが一等より三等までの當籤番號は左の通りである

一等一本五二一七▲二等四本二五三〇、二四二〇、五二二七、四一三六▲三等七本五七四、三〇〇九、一四五六、八一〇、三五六六、二三七五、五五三五

日曜の催し

▲工大對大倶ラグビー戰 午後二時より工專グラウンドに於て
▲滿鐵運動會柔道紅白試合 午後一時より大連道場に於て
▲小學校秋季運動會 春日、嶺前伏見臺、大廣場小學校及び土佐町公學堂各校庭に於て午前八時半より
▲州内男子中等學校聯合陸上競技會 午前九時より大連運動場に於て
▲滿洲短歌會例會 午後一時より社員倶樂部に於て、一般の來會を歡迎し會費は無料

當地輸出入貿易には金解禁は影響薄い

◇……大連商工會議所調査

金解禁の氣運熟して以來大連經濟界に及ぼせる影響としては未だ實證的に現はれてゐないが、金解に伴ふ金高、銀安の爲替現象は滿洲財界に特有の影響を與ふるものと見られ殊に輸出入貿易とは密接なる關係あるが大連商工會議所の調査せる輸出入貿易に及ぼす影響豫想は左の如くである

輸出は 解禁の結果當地市場に金高、銀安を現出するを以て經濟上輸出手當品の買付け容易となり有利となる模樣なるも他方内地物價の低落ならびに其の人氣が那邊に落付くかに幾多の疑問あり、即ち銀安によつて受くる利益は内地物價の低落に對して何程の差を生じ得るやの點にある、之を過去の事情に徴すれば多くは直に

相場高 を招致するが、必ずしも金高、銀安が輸出事情を有利ならしむるとは限らない、なほ最近滿洲大豆の對歐輸出が著増し、その相場は日本關係よりも寧ろ歐州市場に

支配さ るゝの傾向ありて單に日本全國に對ずる銀安關係は格別輸出を刺戟するに到らない樣である、輸入に於ては輸出と正反對にて金高、銀安が支那人の購買力を削成する結果を生ぜしむるも他方内地に於ける物價低落をも考慮に置く必要がある、滿洲輸入品の大宗たる綿糸布の如きは粗製品の域を脱せざるもの多きを以て、原料と工費との割合は七對三の比率にて日本金圓の昂騰に因る米棉及印棉の買付取有利はそれだけ原價を引き下げ得る道理である、其他重要輸入品たる麥粉、砂糖、機械類等に就て見るも銀安の購買力に及ぼす影響は原價の低落が考慮せらるゝを以て懸念される程の影響なく、また

輸出と 同樣に日本以外の輸入に就ては單に日本金圓に對する銀圓安は何等の關係なく逐年滿蒙の開發に據る購買力増進は依然として維持せらるるであらう、故に輸入貿易に於ては未だ少しも打擊を受けた跡が見られない、一步進んで觀察するに大連及び滿洲の經濟力は未だ輸入品に對して大なる見越輸入をなし、又は巨額の在庫品を貯藏するだけの資力を有せず、即ち月々の輸入の如き大部分は當用買に止まるを以て爲替の變動に因る利害得失が直ちに取引上に反映し或は差控へられ、或は激増するが如きことは極めて尠く唯だ季節關係に依る實需の増減が各品の取引の上に現はるゝに止まり滿洲の輸出入貿易はその開發と共に進展の一途にありて其の大勢は常に外的影響に超然たるものがある

本年上半期の製紙輸入數量

四千三百九十八萬噸

本年上半期中に日本内地から支那と關東州へ輸入された製紙數量は四千三百九十八萬四千八百噸これが價額五百七萬千五百四十二圓であるが、内譯は次の通り(數量ポンド、價額千圓)

品目	支那 數量	支那 價額	關東州 數量	關東州 價額
印刷料	三六五四二	四二六〇	七四三二	九二
煙草用	三〇七	一六〇三	三一一	一五三
鳥子紙	二七二二	三六三	八三二	一元
連史紙	七二三	金	一〇五六	一六三
句裝用	一三八九	三七	五九	金
小計	四四三九〇	六四三四	一〇一七二	四五〇
薄皮紙	四	三六	六	四
典貝帖及	一	一	一	一
半紙 美濃紙	一元	四八	三九三	一三三
壓紙	一六〇	五四	六六〇	八三
小計	三三四	一三七	一〇〇七	三六〇
板紙	三三三	四八	一八七	一七二
共他	二〇六四	四八	九三二	三元

總合計	五〇五三四	七三八	一四〇四三	二三〇四
前年計	五七三三二	七九六二	二八八四	一八七六

滿鐵東支新換算率

十月中適用

滿鐵東支兩鐵道間貨物連絡運輸に適用する十月中の換算率は左の通りである

△滿鐵發貨物に對する

一、東支鐵道收得額を滿鐵に於て收入する場合
豫算率金百留——百八圓五十錢

二、滿鐵收得額を東支鐵道に於て收入する場合
換算率金百圓——九二留一七哥

△東支鐵道發貨物に對する

一、東支鐵道收得額を滿鐵にて收入する場合
換算率金百留——百八圓五十錢

二、滿鐵收得額を東支鐵道に於て收入する場合
換算率金百圓——八六留五八哥

尚本九月中の換算率百九圓九十錢に比較せば一圓四十錢の値下りである

大手筋の賣で綿糸市場彈む

出來高は新記錄

大連商品市場における綿糸定期取引は需要期に面し稍活況を加へつゝあるが最近大阪三品市場では岩田筋の投げ物と仕手筋の追擊賣りにて總崩れとなり期近物を筆頭に低落を續け昨後場には先物二百七圓九十錢と本年中における新安値に辿り加之金解禁氣構に日米爲替は四十八弗臺となり米棉亦新棉出廻増加につれて軟化し先物十九仙臺を割らんとする情勢にあるので大勢尚先安を見越されてゐる、當地定期市場においても昨後場より本日前場にかけて某大手筋の賣出動ありこれに地場迎の提灯も加はつて場面緊張し昨後場では出來高四百六十梱、本日前場百梱といふ近來にない記錄を示し商內活況を呈した

福井縣產品の輸入增加

福井縣織物が近年滿洲に著るしく販路を擴めつゝあるが、八月中の輸入高は九千九百五十斤、見積り價額十二萬九千百七十五圓にて前月に比し一千三十三斤、價額三萬九千五百六十圓の增加である、これは需要期によるものであるが、數量の割合に價額が增加したのは比較的高級品の輸入が多かつた爲めである

一人一言

田中喜介氏

豆信會社專務

「共存共榮」といふ言葉は「日支親善」と共に併用されて滿洲では流行的標語となつてゐるが、この言葉は滿洲では私が最初發言したものと記憶してゐる、もつとも私が創作した字句でなく、それは戊申の詔書が發布され昨今と同じ樣に盛んに勤儉、節約が唱導されてゐた時分內地の產業組合中央會の席上で誰かゞ述べた言葉であるがこれは良い文句であると思ひ私が大正十年大連民政署長に就任の際挨拶の言葉の中に拜借した譯である。

その後早川滿鐵社長が盛んに高唱されたため現在の如く流行語になつたのである、爾來幾星霜、隨時隨所において多くの日支人からこの言葉は繰返されたが、サテこの標語通りの實績が上つてゐるかどうか、成程共存はしてゐるが日本人側のみ共榮してゐないのは寔に遺憾である。

奉天の特產上場問題と

大連三團體の意見

取引人組合

萩原書記長談

奉天取引所特產上場問題につき原田奉信專務の談話に對し當地特產三團體の意見は左の如し

奉信專務の談は私には何のことだかさつぱり意味が解らない、殊に官營取引所云々に結びつけたことは――奉天の特產上場を持ち出したのは先日も話した通り奉信增資問題に出發してゐることだ、奉天の錢鈔取引人の現在の株は一萬五千圓だ、若し特產が上場されるとそれが三萬圓位になると云つて錢鈔取引人を說伏したらしい、しかし特產の當業者は上場問題に頑向から反對し、當地にも反對意見書を寄越してゐる程である、しかし上場するしないは先方の勝手だ、私の方で反對意見を書いたらそれがはからずも他の團體と同意見でしたよ

重要物產組合

昭井書記長談

私は原田君の談は讀んでも見なかつたが、特產上場問題は奉信增資問題から出發してゐることは世間が知つてゐる通りだ、奉天の特產業者は反對し當取引所宛に反對意見を送つて來てゐる、奉天の當業者が反對してゐることを何も强いて實行する必要はないと思ふ

油坊聯合會

中西理事談

原田君の談は私には諒解出來なかつた、私はたゞ奉天の特產業者が上場反對だのにどうして原田君等が上場することに一生懸命になつてゐるのかそれが不思議である

二十八日限り鈔票の受渡高

二百八十萬圓減

大連錢鈔市場に於ける鈔票九月廿八日限受渡は廿七日前場にて納會を告げた、受渡高百十五萬圓此の總代金九十七萬一千七百五十圓、標準値段八十四圓五十錢にて之を前期に比すれば受渡高二百八十萬圓、總代金二百八十六萬七百二十圓の減少を示した、標準値段は二圓八十錢の安値、當期中の高値八十八圓十五錢、安値八十三圓十五錢、此の鞘五圓を示してゐる、主なる仕手は左の如し(單位千圓)

△賣方 儲商一四〇、雙和一八〇、泰信五〇、福順四〇、双隆泰六〇、義升福六〇、福利盛一三〇、裕昌祥一〇〇、三井五〇、德泰一六〇、公濟棧九〇、東裕五〇

△買方 泰記三五〇、益發合五〇三菱四四〇、裕昌源七〇、山本二三〇

換銀割引率引上

【ウイン二十七日發電】オーストリア國立銀行は割引率を一分上げ八分半と改訂した

平田國際常務

朝鮮運合會社の發起人總會は愈々十月五日京城に於て開催に決し、中野通運社長は三十日京城着の豫定で、國際運輸常務平田驥一郎氏は二十九日午前九時發の急行で大連發京城にて中野通運社長と更に打合せを行ひ、發起人會終了後は愈々創立委員會開催の運びに至る筈

金輸出解禁と滿洲經濟界

本社經濟部主催の第二回座談會

本社編輯局經濟部主催の「第一回金解禁と滿洲經濟界」を中心とする座談會は既報(連載)の通りであるが經濟部では前回の好評に鑑み更に其の第二回の座談會を廿七日夜七時より敷島町五品取引所樓上の會議室に於て開催したが出席者は左の諸氏で前回は大局論が主となつて居たが今回は更に細部に亙つての議論に花が咲き頗る盛會裡に同十一時散會した

南滿鐵道	井手 正壽氏
五品取引所	原田 耕一氏
國際運輸	平田驥一郎氏
滿鐵囑託	渡邊精吉郎氏
錢鈔業	柄澤 幸男氏
正隆銀行	山本 豐吉氏
關東廳	山中岩次郎氏
大連商議	山口 啓三氏
今中洋行	今中 良氏

なほ本社側より佐藤編輯局長、中村經濟部長其他經濟部員數名出席した(寫眞は前列向つて右より渡邊、山口、今中、山本、平田、原田、井手、柄澤の諸氏)

園體めぐり

支那當業者增加に脅威される邦人

組合の諸事業、役員、組織の內容など

◇……大連建築現業員組合(下)

◇

本組合員の中には現在一二流の大請負業者として羽振りを利かして居る人達と曾ては同じ仲間として働いて居たが、時の流れに從つて一は榮え、一は萎み、兩者の間に其の隔が次第に甚だしくなつたと云ふやうな者も相當にあるらしい、其處へ持つて來て經濟界は十年以上も不景氣を續け、一方支那人當業者の增加は月と共に年と共に著るしく、昨日やつと鋸の使ひ方を覺えた許りの職人が今日は早下職を使つて一ぱしの棟領顏で注文をドシ〳〵取り歩き、日本人と比較にならぬ安い賃銀で、どんなつまらぬ仕事でも平氣でこれに引き受けると云ふ有樣だから堪らない。

◇

技倆は拙いし、出來上る仕事はお粗末でも、滅法安いのと何んでも急場の間に合ふと云ふ便利さから一般支那人側の需要者は勿論のこと、日本人側の需要者も棚吊や小修繕を初めとし、簡單に手輕く濟まさうと云ふ仕事なら却つてそれ等素人同然の支那職人に賴むと云ふ始末、それは勿論大工職ばかりではない、左官職でもペンキ職でも、表具職でも疊職でも、皆其の調子、これでは邦人現業員が支那人のため壓迫されるのも當然である。

◇

そこでこれでは堪らぬ、何とか相當の對策を講ぜねばならぬ、と云ふので邦人現業員の團體(若干の支那人を含む)を作ることになり組織されるに至つたのが本組合である。その創立總會で決定した組合の事業なるものを示すと左の通り

一、目的達成の爲土木建築業組合との協調連絡
二、德性の涵養、品性の向上、技術の練磨
三、賃銀の劃一
四、基本金の積立
五、組合に對する資金の融通
六、現業員の按排調節
七、組合の權利擁護
八、組合員間の紛議仲裁
九、組合員の疾病傷痍其他不慮の災厄に對する救恤弔慰
十、組合員の善行表彰
十一、其他評議員會にて議決した事項

◇

組合の役員は組合長が沖原盛藏君、副會長は安藤浦藏、北田松次郎の兩君であるが組合の事務を主として見て居るのは常任理事の田中健藏、會計理事の原金一郎兩君だ、此の外八名の理事と二名の監査役があつて組合關係諸般のことを處理し、更に組合員中の主なるもの五十五名を以て評議員會を組織し總代會の委任事項、豫算の議定等を行ふ機關として居る。而して總代會と云ふのは邦人組合員及び支那人組合員十名以內を以て組織し其の決議權は組合總會と同一効力を有して居る。

◇

なほ組合では組合員相互間の連絡、組合員に對する各種の報告、其他參考資料を普く公布する手段として每月「組合報」を發行して居るが該「組合報」には一般の寄附的廣告を掲載し其純收益はこれを組合基金に繰入れる計畫で最近相當の好成績を示すに至つた模樣である(此の項終り)

黃塵

◇……最近市中で噂になつて居るのは某商店賣り出しのデンマーク製石鹼「ゴードクリーン」

◇……何にしろ遠い歐洲から海山越えて幾千里、而も正味六十匁と云ふ石鹼が一個タッタ十七錢。

◇……それで居て其匂ひと云ひ、含有脂量と云ひ、はた溶解具合と云ひ殆ど申分がない。

◇……これを我內地製同値段の石鹼と比較して見るとお話にならぬ優良さ。

◇……殊に驚くべきは其原料たる脂肪分が悉く滿洲產の豆油を使用してゐる點。

◇……「一體何う云ふ採算に依つたものだらう?」と或人が感心して語つた。

◇……すると、傍で聞いて居た某君「なアにそれは持て剩した品を持つて來て賣捌いたので運賃なンか一厘も見込ンでないのだ」

◇……と扱き下して事情判明。

市況

特產

納會相場で大豆高粱昂騰

大豆高粱は當期納會に掉尾の一振を示し他は平調大引、現物大豆は油房三車、丁新昌、建成で七車、豆粕は瓜谷、日清で七千枚の手合はせ、今日の油房生產高は六千枚操業工場は四軒明日の屆出は七千枚、工場四軒

◇定期前場(銀建)

▲大豆(期近暴騰)單位厘
▲豆粕(强調)單位厘
▲豆油(保合)單位錢
▲高粱(期近昂騰)單位厘

◇現物前場(銀建)

定期喰合高(廿七日帳入)(前日對比較△印減)

錢鈔

銀塊安乍ら鈔票强保合

今朝の海外材料としては倫敦銀塊二十三片十六分の五と(四分の一安)先物は二十三片八分の三と(四分の一安)紐育は五〇仙二分の一(四分の一安)孟買銀塊は五十三留比二分の一と(八分の三安)滙豐七〇兩三七五、滙申は七十二兩三五、大洋は九十八圓九十錢、日米は四十七弗八分の七と(十六分の一高)米日は四十七弗十六分の十五と(同事)英米クロスは八十五仙三十二分の九と(三十二分の一安)米支は五十五弗二分の一と(八分の三安)上海標金は四百二十一兩四と寄り二十二兩八と止めたので地場鈔票は强保合にて大引

◇定期取引(單位錢)
◇現物取引(單位錢)

商品

前場

蔴袋(弱保合) 產地情報は青十六分の九錢四分の一安爲替四分の一高と軟材料を入れたため期近保合たるも先二三厘安を唱へながら今一つ氣迷ひの域を脫せず引際氣配は現當三十九錢、十月三十四錢五厘、十一月三十三錢四厘、十

株式

新東高乍ら地場無味閑散

今朝北濱諸株は强保合新東短期は昨後場に引續き堅調を持したが當市は氣乘らず五品は各限共十錢安他株は變らず直キでは五品の外は手合せなく無味閑散な場面であつた大新は四十錢高新東二三十錢高鐘新は八十錢高出來高定期百七十枚現物八百枚

◇定期前場
◇現物(甲部)
◇現物(乙部)
◇爲替及受渡日步

後場(亂調)

株

昨後場から百十三圓臺に奔騰を示した新東は今朝も堅調を持し北濱諸株も又小鞘りの商狀を示したが當市は依然氣乘薄で面白くない場面をみせた▲殊に商內は次第細りの商狀であるが今朝の如きは直では五品の外諸株とも呼聲なく一枚も手合ないといふ始末である▲新東の獨步高は結局受渡を控への玉關係であつて長い間の鍛練で高値喰合の買玉が整理されいざ寧ろ賣玉の整理がまだ幾分殘つてゐる證左ともみられる▲內地の觀面からみれば株は商品と自ら解禁影響を異にし人氣的に先走つて解禁相場は既に出盡したともいへないこともないがサテ之れが直に當市場の諸株に適用されるかどうか疑問だ

豆

昨後場より鞘り商狀に推移せる氣先今期は納會相場で大豆は近物十七錢方の暴騰、高粱は近物六錢方の昂騰を呈した▲しかし大豆は懸念されてゐた作柄も天候回復により良好と見られ又歐洲の先物契約十萬噸もあつたが昨今一般の狀態で目先き軟弱氣配と見られてゐる▲高粱は在荷薄と裕昌源の買ひあふりでかくの如き相場が現出したのであるが目先き天候順當に行き出廻りが增加すれば下押す相場であらう▲愼昌は思惑がはずれ相當の打擊であつたらしい愼昌と昨今毎日三十車位かり買ひに出てゐる裕昌源との取組この先きが見物だ▲アルゼンチンもアマニの不作の聲が下火となり歐洲筋の豆油の買は自然微少の形ちで目先き豆油は弱相場を辿るだらうと▲豆粕は安値の買ひはあるが依然不振、油坊では最近盛んに會議を開き打開策に苦心してゐる

銀

海外材料としての銀塊は倫敦四分の一安、紐育四分の一安、孟買八分の三安▲白米爲替は英蘭銀行の利子引き上げも影響なく十六分の一高で米日同事を入れ上海標金は四百二十三兩四と保合に寄つたが稍々行過ぎの感有り値頃賣り出て二十二兩八と止めた▲地場鈔票は八十三圓五十錢と同事に寄つたが標金のジリ安に添ひ十五錢高の三圓六十五錢と止めた▲上海標金は井上藏相の金解禁斷行近しとの報があつたが滙豐銀行建値再渡金高變更と孟買銀塊暴落に銀塊安見越しに一般好く買つてゐた▲だが稍々行過ぎの感有り高値には値頃の賣りが出で又押目には買物潛在の模樣であるから地場鈔票は目先き保合を呈するだらうと見られてゐる

奧地市況(廿八日前場)

株式出來高(廿八日)

定期	三一〇枚
現物	一、一三〇枚
合計	一、四四〇枚

市場電報(廿八日)

銀塊及爲替
棉花
大阪株式
東京株式
大阪期米
東京期米
大阪綿糸
大阪棉花
神戶豆粕
橫濱生糸
印度麻袋

錢鈔

手形交換高(廿八日)

上海爲替情報

【上海廿八日發】材料高と利喰賣へ氣配寄與外人投機筋賣る神戶滙豐不變、三井匯一月八六二分一外銀行賣る標金志豐永の賣りに下押したるも安値には買物薄、引寄大德成賣るたほ月先は保合先高見込み

上海標金

寄値	四二三兩四
高値	四二三兩五
安値	四二二兩九
引値	四二二兩一

爲替相場(廿八日正午)

平安異香（124）

藥多默太郎作　中一彌畫

鳩を賣る男（五）

鳩賣りの男の返答は意外だつた。

鳩の代に、蒔繪師の娘幸をくれといふ。

初に師輔は己の耳を疑つた。が見ると男の樣子ががらりと變つてゐるのではつとなつた。

此奴たばかりをつた――と思ふとくわつとなつて思はず太刀を引寄せる。

柄に手をかけて、じつと男を見据ゑて、

「曲者、おぬしは何ものだ。よも鳩賣りが本性ではあるまい」

と叫んだのだつた。

「フヽ」

と、男は物を云ふ前にまづ嘲笑して師輔の度膽を拔いた。どうかと落付いて、にたにた笑つてゐる。

「そんなに驚くことはない、師輔――いけない、拔いてはいけない。わしの筋があつてわしはいつも身に寸鐵も帶びてゐない。だが御身の太刀が御身を斬る。拔いてはいけない。拔いてはいけない」

いつも朗かな聲で、教へる如く戒める如くにいふのだつたが、聞いてゐるうちに、師輔の顏色が土になつた。摑んだ太刀の鍔がガタガタと震へだした。

あの男だ――と思つたのだ。

これだけのことを云へる男は、檢非違使の別當のわしを前にして、あの男の他にある筈がない――で

「おぬしは、おぬしは山賊……」

といつたが、聲が震へて續かない。それを男の方が靜かに引取つて、

「さうだよ。大惡山の夢之助といふものだ」

と名乘つて相變らずの微笑だが、その二つの眼に、錐よりも凄いものがあつて師輔をびりつとも動かさない。師輔は柄を摑んだまゝ金縛りにあつたやうで、柄の手を放すことも出來なければ身退ぎも出來ず口も利けないのだつた。

と、この男――怪盜夢之助は縁から居間へにぢり入つて、齒の根もあはずがたがた慄へてゐる師輔の身近へ膝を詰め寄せて、氷のやうに冷たいが、しかし靜かな調子で物をいふ。

「氣を落付けるのだ師輔。御身は檢非違使の別當でわしは一介の山盜、怖れるのはむしろわしの方でなければならぬ。だから氣を落付けて、ふだんの辛辣老獪な師輔になるがよい。御身の方で人を呼んだり騷いだりしない以上、わしは御身に指一本觸れはしない。だから、太刀から手を放すのだ。睨むのは止すのだ。――さて、相談だが、この鳩が文鳩で今云つたやうな重寶至極な働きをもつてゐるのは決して嘘ではない。わしは元來嘘を云はぬ男だ。で、これを御身に進上するから、御身の慰みものになつてゐる幸といふ娘を貰ひ受けたい。娘とねんごろになつてゐる若い男がふとした事からわしの山寨に來てゐるのだが、その男に返してやりたいのだ。娘がもしもまだきれいな體でゐるなら、これに越したことはないが、どうだらう、大分に長い間になると云ふから無事ではあるまいな」

師輔は落付きも恢復した。どんな目にあふかも知れないといふ恐怖がなくなると同時に、もちまへの狡さが現はれて、俄に横柄な面構へになるのだつた。

口を曲げて強張つた微笑をつくりながら、

「おぬしも案外つまらない事で動く男だ。町娘一人のことで御苦勞なことだな」

といつて笑はうとするのを、夢之助、目で押へて、

「つまらないことではない、わしには公卿の娘も町娘も同じだ。人間一人は全世界よりも尊い――まアそれはよい。幸といふ娘をこれへ呼べ。思ひこんだ事は地を裂いても遂げなければおかぬわしだ。まづい懸け引はしないものだぞ」

と釘をうつ。

「いや、娘の一人や二人、欲しければ遣はしてもよいのだ。だが幸はゐない。わしの手許にはゐないのだ。もう二三ケ月も前だが、東山のわしの邸を逃げ出してしまつたぞ」

その言葉に僞りはなささうだつた。

「さうか、それでは餘儀ないわけだ。この鳩は金にかへよう。が安くはないですぞ」

清元會概評

滿日社後援のヤマトホテルに於ける清元壽滿太夫及び榮造の演奏會を聽く

■神田祭

神田祭が清元宗家の愛弟子壽滿太夫と糸は榮造がやるといふので當日第一の呼物であつたのが榮造が病氣休演のため延園松が代りを勤めた、さすが東京清元會のチヤキチヤキ丈けあつて小節のまはし方や、糸と意氣のピッタリ合つてゐた點など太夫としての貫目を充分に見せた。たゞもう少し投げて唄つて欲しかつたとの希望を耳にしたが、それは後方の座席からの注文に過ぎない。

■三千歳

唄も三味線も「僅か別れてゐてさへも」までは先づ無事だつたが「一日逢はねば」から「泣の涙で紙ぬらし」が泣ける處が、吹き出してしまつた。ワキの「枕に結ぶ夢さめて」から「いとゞ思ひのマス鏡」はよく唄へた「是れが賴みと手を取りて」から「實に梱山の悲しみ」もに飛ばしたのには開いた口がふさがらぬ。男連が段物を皆が皆、滿足にやつてゐるのに、美妓連の飛び唄ひは客に失望させる事甚しいものがある。今後は一段の奮發を望む。

■かさね

素人として一時間の大ものをコナした鬼笑君には感心させられた。殊に「言ふ顏ツクヅクうちながめ」や「よやふけて」のカブりは、太夫としてもはづかしくない。糸も最初調子が狂つたのを十分通り滿足に濟した點は先づ成功上調子も素人として推賞に値ゐる。

■明がらす

美妓連の呼物である明がらすはやはり三千歳同樣文句や唄を飛ばして全然骨拔にしてしまつた殊に一般に期待されたる喜久勇の三味線が、カケ聲もバチも長唄式で、あれでは唄が唄ひ惡くい事であつたらう。清元と長唄それは丁度反對の道をたどつてゐる。長唄は糸が開けるものだか、清元は精一杯に唄ふ唄あつての三味線である。それかあらぬか長唄式の立三味線の明がらすは唄にちつとも冴えが認められなかつた。やはり、清元はやさしいカケ聲とバチサバキを必要とする。

■文屋

岡崎の文屋は節と美音と相待つて素人ばなれの藝を見せた。殊に「かさをかたげて」の一難調を無事、通過したのは成功と言つてよからう。歌助のワキはすべてか、りがたりたかつた。

■梅の春

多波緇夫妻の梅の春は清元黨としての價値を示した。村岡氏のピアノの伴奏に日本音樂に興を添へた點に於て多とする。春太色からピアノ調に唄の落ちなかつたのは好きこそものゝ上手たれか。

■保名

三回目で鶴壽駒が出たのかも知れないが、美妓連一番の出演中の第一であつた。一番最初に出して多數の聽衆にきかせてほしかつた。

■六玉川

津久居翁の六玉川は聲も間も充分。唯、廣い場所でも今少し高調子の氣で唄つてほしかつた。

■喜撰

私はこれほど唄手が嬉しそうに唄つたものは少ないと思ふ。こんな愉快そうな打だしをやる位たら三社祭でも出したら尙にぎやかだつたらうにと勝手な慾も出てくる。（小林櫻堂）

滿洲日報

滿洲日報
年中行事の軍閥抗爭に
支那また常態の内亂か

軍閥抗爭は支那の年中行事である。十月十日の革命記念といふことは、ある意味において抗爭の好季節といふことにもなる。天高く馬肥ゆ。新舊軍閥の地盤慾をそゝること夥しい。蒋介石に重石の力なくんば、天下はまた亂れざるを得ぬであらう。果然、左翼の改組派と、右翼の西山派とは、期せずして反蒋氣勢を高調した。主義主張は愚民を惑はす方便に過ぎぬ。地盤のためには、そこに左黨も右黨もない、目ざすところは同一の天王山である。一般民衆こそ、實に氣の毒千萬である。がしかし、支那には、殆んど永劫といふべきほどに軍閥抗爭の業火が燃えつゝあるものといはねばならぬ。口や文筆では、五千年の昔から、實に堂々たることをいふてゐる。しかし、現實の支那は、依然として御覽の通りである。わが佐分利公使も、いよ／＼赴任の途についたやうである。折角、健在ならんことを希望する、が公使の着任する以前に、支那の形勢は、あるひは急轉直下の變動を來してゐるかも知れない。尤も、南京の國民政府を安固なるものと觀たり、支那の革命が、現在のまゝにて安定するならんと做すが如きは、餘りに支那の歴史を無視し、支那の現實を安く買ひかぶつたものといはねばならぬ。この點に關しては、吾人は佐分利公使に對し、殊に警告を發して置かねばならぬ理由も存するが、とにかく、支那は黄河の濁れる如く、五年や十年で、近代的國家に更生するやうなことは、絶對にあり得ない。新舊軍閥の抗爭が、まづ常態であるといはねばならぬのである。勿論、今日の軍閥は、形式上、昔の軍閥とは大に異るものがあるのである。しかしながらその内容實質においては、少しも舊式の軍閥と變るところがないではないか。ある一地方を地盤として割據し、私兵を擁して苛斂誅求に腐心する。名は民國共和であつても、五千年來の封建割據であるのだ。この亂離に世界に飛び出して來たのが孔子であつた。彼は堯舜湯文武周公を祖述したが、支那の現實社會は、恰も論語の逆を行つてゐたのである。その混沌たる社會に、何らかの統制を與へんとしたのが、外ならぬ仁義禮智信であつた。馮玉祥らによつて孔子の道は毀却されたが、今日の支那は、依然として五千年來の支那に外ならぬ。孔子の唱道した秩序統制は、孫孔によつて達成し得られぬのみならず、却つてます／＼混沌たるものがある。それに天下國家的の漢民族のみの闘爭は國際外交に複雜化し、軍閥の割據抗爭はいよ／＼ます／＼複雜混沌の度を加へて來た。事象上のみならず、また思想的にも複雜化して來た。が背に腹は替へられず、思想よりも勢力、地盤、私利私慾に專念する。蒋の重石がきかなくなれば、不平不滿であつた群小は、所在に擡頭するであらう。汪精衛は何といふても國民黨中の長老である、（年は若いこと勿論だが）張發奎の烽火によつて、天下、風を望んで靡ずるもの、多くは時局の動きを比較打算して、而して初めて決する。蒋に壽命ありとすれば、容易に動搖せぬが、壽命なしと見切りをつけるや、翩然として反蒋に靡隨する。そこに派系も何もあつたものではない。昨年、馮玉祥が外遊せしめられんとするや、馮系と稱せられた將領、ことごとく蒋に屈服した。今次、蒋に風向の惡くなるや、反蒋に一致するは、利害打算に明敏なる支那軍閥の通有性である。そこに何らの屈託もない筈だが、問題は蒋の重さを、いかに測定するかに存する。時に誤つて沒落すること、李宗仁の如きもあつたが、いよ／＼勢力なしと見切りをつけるや、弊履の如く顧みられぬのは普通である。改組派の反蒋運動、どこまで成功するや、この點だけでも、西北の馮、閻、而して東北の張作相らは、當然に張學良を牽制することゝなるべく支那はまた、その常態たる年中行事の新舊軍閥の抗爭に入り、一般良民を水火の深淵に陷るゝとは、隣邦人として同情に堪えぬ。」

皇大神宮遷御祭（5）
十年も前から準備に着手
嚴かなる種々の式典

（十七）

正殿および各別宮など百七十五所の新營、七十二所の修繕を行ふのであるから、それに要する材料も、相當の多量に達するので、十年も前から準備にとりかゝる。用材は一定の御料林から伐採するのであつて、その山林を御杣山と稱する。昔は内宮の用材は神路山から、外宮のは高倉山からとつたのであつたが、後龜山天皇の時代から木曾の山中に求め、今度は信濃國西筑摩郡騎ケ根村大字小川御料林および美濃國惠那郡加子母村字出ノ小路御料林を御杣山に充てられたのは、大正九年四月二十六日であつた。同年の五月に山口祭、木本祭といふ造營最初の神事があり同六月三日に御神體を奉安する御樋代木を伐採する御杣山木本祭といふが營まれた。かくて最上の美材が忌斧によつて伐採され、小川御料林内の臺ケ峰の奉安所に安置し、それを木曾川を下し、名古屋市熱田町の白鳥貯木場に繫留し海路、伊勢の大湊町の貯木場に、而して更に昭和二年、兩宮の聖域内に奉曳されたのである。大正十一年から十五年に亘り、三回の御木曳が行はれたが、奉曳は舊神宮領の宇治山田市と附近八ケ村の人々が奉仕した。その數一千三百本それ以外に一萬百七十六本は鐵道で輸送された。

（十八）

大正十一年四月、木造始祭、同十三年五月、地鎭祭、昭和三年三月、立柱祭、五月から七月までに檐付祭、甍祭、それから御戸祭、御船代祭、心御柱奉建の儀、杵築祭、後鎭祭、それにつぎ去る二十二日に行はれた五十鈴川上の宇治橋の渡初式など、いづれも白衣白袴に身を淨めた人々が工を急ぐのであつた。

（十九）

かくて一切の神殿が、竣はりなく完成しますれば、いよ／＼遷宮式典が擧行されることになる。前述した如く、皇大神宮は十月二日豐受大神宮は五日に遷御の神儀が嚴修されるのである。がこの神儀を中心にして前後に、いろ／＼の式典が擧げられる。すなはち前日の儀として十月一日、古代の式に倣つて新宮外玉垣御門内の四丈殿において御裝束神寶讀合の儀が執り行はれる。ついで域内川原祓所において川原大祓が行はれる。いよ／＼十月二日に至れば、午前中に御飾りの儀が奉仕され、午後四時第一鼓を合圖に祭儀奉仕諸員、悉く宮中に參集し、勅使たる掌典長は東帶木綿鬘の裝束で宮中に參入し、午後五時の第二鼓にて祭儀の準備が整備せられ、同六時、第三鼓が鳴り渡り、奉仕の勅使、祭主、百數十の神官の列が徐々に參進する。第二鳥居にて修祓の儀、ついで新宮御前の參道にて勅使、掌典、祭主、大宮司、少宮司、禰宜の順にて太玉串を受け、板垣南御門を入り中重の石壺の座につく太玉串奉奠の儀につぎ、總理大臣以下供奉員は總じめ中重に參入し神御渡御を奉拜する。勅使は正殿階下にて御祭文を奏申あらせられる。祭文が終ると渡御の御儀、大宮司、少宮司、御扉を開き奉り、祭主、大宮司、少宮司、禰宜は渡御の準備に奉仕する。勅使は階下東方に、祭主は西方に直立、禰宜が召立文を讀み上げ、前陣、後陣の神宮が新調の神寶を捧持して萬端の準備が整ふや、午後八時、宮掌の奉仕する鷄鳴三聲と共に、勅使は階下に進まれ、出御を奏上すること三聲かくて御神儀は大宮司、少宮司、禰宜に奉戴せられ、純白の行障、絹垣のうちを徐々と白布の御順路を渡御あらせられる。いよ／＼渡御となるや、庭燎は一時に打ち消され、たゞ御行列の松明のみが闇を照し、全く無言のうちを伶人の奏する幽かなる道樂のみが森閑たる神代ながらの世界に響き渡るのである。かくて遷御の御儀が滯りなく濟めば、召立に從ひ、前陣、後陣の神寶を殿内に奉納し、御扉を閉ぢ奉り、御祭文を奏上するのである。かくて御祭儀の終るのは十時すぎとなるであらう。

（二十）

十月三日は翌日の儀が奉營されるのである。朝早く大御饌が供進せられ、勅使は新宮に參向して奉幣の儀を行ひ、午前十時、幣帛を奉じて御祭文を奏上し、五丈殿において古式の饗饌、午後二時、古物渡の行事あり、かくて夕刻に及べば御神樂ならびに秘奏の儀を以て、國民的、國家的の大祭典は終りを告ぐるのであるが、外宮もこれに準じて十月四日、五日、六日にわたり、壯嚴裡に奉仕されるのである（終）

八ッ當り 投書歡迎
中傷を目的とするのは採らず 新聞行數五十行以内のこと

滿洲教育體系問題
樂水生

南滿洲教育會二十周年記念總會に於て協議された問題の中で最も重要な問題は「速に滿洲教育體系の確立を其の筋に建議するの件」である、西内幹事が保々滿鐵地方部長に食つて懸つたのは決して一場の笑話ではない、如何に教育者が此の問題を眞劍に考へて居るかを如實に物語るものであつて當局者としては一片の論議として看過するには餘りに重要すぎると思ふ此の問題に就ては關東廳側は比較的熱心のやうであるが滿鐵側は頗る冷淡である、それは保々滿鐵地方部長も自ら公言してゐる通りである。先日大會の席上での同部長の言も全く體系の意味を誤解したもので同氏は教育體系は學校を作ることゝ考へて居るらしい、教育行政者はとかく教育を形式方の面から見る傾向があつて教育費に何百萬圓を投じ學校を幾つ作り、生徒を幾人養成し一人當り何百何十圓と數字の上から見て贅澤だとか無用だとか言つてゐる。教育者の狙ひ處は之と異なり、教育の實體たる生徒の質の向上進歩を唯一の主眼としてゐる。優良生を作るには優良教員を要し優良教員を得るには待遇を良くし修養を積ませねばならぬ。然るに行政者の方から云へば教員が新しき研究物に接し視察講習等に少からぬ經費を惜まずるよりもなるべく經費を節約して豫算を餘したがよいと云つて與へられた經費を餘した學校が優良學校といふことになる。日本の教育が形式制度の末に走りて内容實質の方面に缺陷の多いのは其責の大半は教育行政者に歸すると思ふ。滿洲教育の一大缺陷は關東廳と滿鐵と全然異つた頭から教育の制度が立てられ（形式上から云へば滿鐵は關東廳の監督を受けるから認可を受けては居るが實質上に於て聯絡はない）而もその首腦者の替る毎に教育に對する意見が變ることである。教育は必ずしも教育者の獨占事業ではない。又行政者の私すべきものでもない。人類發展の重要なる鍵を握つてゐる社會國家の大問題である。故に吾人は此の問題の研究解決には朝野のあらゆる方面の名士を網羅して政黨政派利害關係を超越したる純精神的の一大研究調査機關を設け、體系を始とし制度施設その他あらゆる方面に亘つて詳細なる研究調査を遂げ愼重審議の上に實行に着手せんことを希望するのである

狂氣の沙汰
中央執行委員會宣傳部の排日排露檄文内容

【吉林發】國民政府は内部の動搖に民衆の視聽が蒐まるを轉換せしむる爲め、從來國民黨中央執行委員會宣傳部なるものを利用して、民衆の最も迎合し易い排日排貨を陰に陽に煽つて居ることは周知の事實である、而して右中央執行委員會宣傳部は今回「東支鐵道事件の爲めに東北將士に告ぐるの書」と題する

長文の排露

並に排日逆宣傳の印刷檄文を東北各省軍部に配布した、而して吉林邊防副司令部に到着した檄文の大意は

東支鐵道事件發生し赤色帝國主義の蘇俄は過去の宣言と中露協定を無視して東方赤化計畫に基き中國政府を顚覆せしむべく白色帝國主義の日本に倣つて弱小民族を壓迫し、武力恐嚇政策を施して居る、吾東北諸省はこの赤白兩帝國主義と相接壤してゐる關係上此の赤白帝國主義が東北に對する陰謀の趨勢を我が忠勇なる東北將士に告ぐ

と冒頭し

前白露帝國主義時代の東方政策から今日に於ける赤色帝國主義の蘇俄が東支鐵道を赤化宣傳の中樞として益々中國の内亂を助長せしめつゝあるので遂に七月十日東支鐵道を緊急收管したのは協定に依る合法的處置で且つ我が國自衛上已むを得ない手段である

と手前勝手の理論で一貫してゐる尚「更に言ふべきは日本白色帝國主義の大陸進展の傳統政策である」とて行を更めて

豐臣秀吉の征韓より說き始め、支那人一流の曲論を唱へ最後に

赤色帝國主義の蘇俄と白色帝國主義の日本とは平素互に諒解を遂げ而して中國に臨むものであつて、今次蘇俄が恫嚇手段に愬へたのは此の赤白兩帝國主義が互に勾結せる結果であつて白色日本は中國の災禍を大に喜んで居る、故に中國民族は眞正なる獨立を保障する爲めに斯る凶惡なる赤白兩帝國主義者に飽くまで抵抗せよ！

と結んで居るが、本檄文は日本を傷け又自からを破る狂氣の沙汰と云はねばならぬ

張學良氏の訓令
國境各軍長に

【奉天發】廿六日張學良氏は國境にある各軍長に對し左の如き訓令を發した

今回露支國境の急なるに際し軍隊を出動せしめ國境の防備に當らしてゐるがその間更に多數の便衣隊を放ち露軍の行動を偵察せしめてゐる、是便衣隊は護身用として拳銃を所持するは差支ないが爆彈を所持するものは露軍のため逮捕された時露國側が紛糾を益々擴大する口實の材料とされる虞あるので爆彈は絶對所持せぬ樣通電せられたい

ラヂオ露語講座
大連放送局九月三十日午後七時半
講師大連語學校グロースマン

ДВАДЦАТЫЙ УРОКЪ.

А.—Скажите пожалуйста, не хотите ли вы спать?
Б.—Нѣтъ, я еще не хочу спать.
А.—Скажите пожалуйста, не хотите ли вы что-нибудь кушать?
F.—Благодарю васъ, я ничего не хочу ѣсть.
А.—Скажите пожалуйста, можете ли вы читать, писать и говорить по-русски?
Б.—Читать и писать я могу, но говорить еще не могу.
А.—Если вы будете свободны въ это воскресеніе, то приходите ко мнѣ.
Б.—Благодарю васъ, если я буду свободенъ въ это воскресеніе, то непремѣнно приду.

Базаръ. Госпиталь. Городъ. Деревня.
Дорого. Дешево. Столъ. Стулъ. Стѣна.

第貳拾課

A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ 眠ムク アリマセンカ？
Б.—イヽエ、私ハ マダ ネムク アリマセン。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ何カ喰ベタクアリマセンカ？
Б.—有難ウ、私ハ何モ喰ベタクアリマセン。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ露西亞語ヲ讀ミ、書キ、語ルコトガ出來マスカ？
Б.—讀ミ、書キハ私ハ出來マス、然シ話スコトハマダ出來マセン。
A.—若シモ貴方 今度ノ、日曜オ暇デシタラ、私方ヘオ出デ下サイ？
Б.—有難ウゴザイマス、若シモ私ハ今度ノ、日曜暇デシタラ、屹度參リマス。

市場。 病院。 都市。 田舍。
高價イ。 廉價イ。 机。 椅子。 壁。

同文通牒の奇怪な漏洩事件
米國當局大に困る 外交界興味の中心
（下）

ところが機密の重い鎖を冠されたその回答に而も最も重要視された米國政府のそれの全文が思掛けもなく最近になつて世間に現はれたのである、しかもそれが意外も意外、本月十六日哈爾賓の一小英字新聞ハルビン、デーリー、ニュースに依つて素ツ破抜かれたといふのだから

◇…驚かざるを得ないのである、しかも當時何人も之に氣が附かなかつた、恐らくハルビンデーリー、ニュースの讀者と雖もそんな重要な記事だと思はなかつたであらうことは各國の領事館から各公使館にそれを報告したものが一もなかつたことで知れる、それが二十四日青島の青島タイムスに轉載されたが之もハルビン同樣一向ニュースヴァリューを認められず頗る冷遇された、青島タイムスが上海に郵送されて二十八日同地のイヴイニングポストに轉載されてから始めて大騒ぎになつたのだから頗る奇談めいて來るといふものである、興味の中心はハルビンデーリー、ニュースが

◇…如何なる經路で此の機密の公文書を手に入れたかに係はる、ハルビンには米國の總領事館があり、同紙が米國系だといふことであるから我々の想像は此の二者を繞るより外はない、米國の回答は本月十日附であるが南京政府に交附されたのは十二日であるハルビンデーリー、ニュースが之を載せたのは十六日であるから少くとも十五日には編輯者の手に入つたものと思はれるから斷じて支那側から漏れたものではない、然りとすればその出所はほゞ想像出來るが問題に第三者の地位に在る我々が他國官吏の不注意に依る過失の經緯を詮索する必要はない

◇…興味中心の話柄以外に出でない、たゞ之に依つて知らんと欲して知るを得なかつた米國の回答の全文を知ることが出來たといふ意外の收穫はあつたのである、しかし國民に知らしめざらんが爲め態々發表中止を請求した國民政府としては甚だ不愉快な事件であらう、また國民政府折角の希望を容れて公表中止を約した米國當局に取つても困つた事件でなければならぬ、六ケ敷い外交問題になることはないにしても支那政府に「濟まなかつた」と一言位挨拶しなければなるまいから――、此問題は近世外交史上稀有の奇談として目下外交界興味の中心となつてゐる（終り）

成績が惡い舊紙幣の回收
結局期限を延ばすか

【ハルビン發】哈大洋票の舊紙幣は九月廿日から十二月廿日の三ケ月内に全部新監理官のサインある新紙幣によりハルビンの東三省、邊業中國、交通、廣信の五銀行にて交換するが、其の後は一切禁止すると行政長官から布達された處一般に徹底せず銀行での交換は其の後非常な不成績であつて三ケ月内に果して總額の三千八百六十萬元を引換へ得るかどうか甚だ疑問とされてゐる、即ち紙幣の流通地域が主として北滿一帶の僻陬の地に使用されてゐる上に南滿或は天津其他の方面にも多少流通してゐるので、監理官の布告がどの程度にまで一般民衆に周知せしめてゐるかゞ問題であるのと、斯くの如き多額の通貨を五銀行の一地域に於て交換し其の制定された期間内に引換へせないものは無效であるとすることは發行券を有する銀行業者として其の責任を十二分に盡しをるものとは見られない、從つて期間は半年乃至一ケ年に延長して其期間内に交換せぬも流通だけは禁止して引換には應じることにせねば通貨に對する人民の信用を薄弱にする原因となるであらうと云はれてゐる、張行政長官もこの點に留意し三ケ月間の期間は多分延長されるであらう、尚地方農民は若右の布達を知らぬ場合は非常な損害を受けルーブル同樣廢紙となれば政府に對し信用せぬことになろうと見られてゐる

兵工廠會辦更迭

【奉天發】過般來辭表を提出し再三張學良氏の承認を求めてゐた兵工廠會辦周濂氏は今回愈々承認を得たので後任に付詮議中の處高紀毅氏が任命される模樣である

滿日地方版

奉天

明後日に迫つた地方委員の選擧 本年は激戰無き模樣

至極平穩裡にあつた地方委員選擧も愈々明後日に迫つたので、鳴りを靜めてゐた立候補諸氏は一齊に戶別訪問を開始し猛烈なる運動戰に移つたが現在候補二十名の他有川藤吉氏が突如立候補を宣言したゝめ一大センセーションを捲き起したが今年は大體に於いて十八名の定員に二十一名の立候補者にて餘り熱狂せざる模樣である、中には補缺員を當て込んで出たものがあるので左程の激戰はなからうと見られてゐる、顔觸れは左の如くであるが左記の諸氏が當選した後の議長には果して何人を推すか興味ある問題として一般から注目されてゐるが世評に上つてゐるものは、尾崎、鹽尻、推野、萩原、有川の諸氏である、因に立候補者は左の如くである

赤塚、萩原、蠣卷、井上、河野、鹽尻、椎野、木谷、坪川、石井、大西、北爪、山本、中田、古賀、尾崎、佐奈木、岡部、有川、賈濟閣

全奉天庭球大會 廿九日益濟寮球庭て

全奉天の軟式庭球大會は廿九日午前八時から益濟寮コートに於て開催されたが各チームとも必勝を期し猛練習を續けてゐるので當日の盛會が期待されてゐる組合せのメンバー左の如し

△鐵道事務所(A)(村山 吉川 川口 宮崎)(龍井 龜井 伊藤 松尾)
△同(B)(野田 白石 大上 宮崎)(堀原 山崎 中江 松尾)
△機關區(瀬戸 容口 村山 岩崎)(的場 輪竹 後藤 久米)
△大學及醫院(瀬戸 高橋 松崎 庄司)(森 石本 內藤 吉利)
△地方事務所(新井 北川 前田 藤澤)(阿部 石黑 富山 廣津)
△鮮銀(福岡 寺島 宮家)(金子 篠島 宮舘)
△列車區(吉原 大西 福山 中山)(前田 荒賀 柴田 中垣)
△市中(野田 磯野 小柳)(野口 花園 前川)
△郵便局(篠川 高塚 去川 坂本)(出中 毛利 和田 松尾)
△電氣及瓦斯(池田 浦江 佐藤)(大西 平田 小嶺)
△奉中(A)(小田 松井 石川)(水越 原 川岸)
△奉中(B)(金澤 林 馬場)(小田 布川 高野)
△獸研(山本 上妻 永井 谷川)(平田 岩下 清水 井上)
△赤十字(毛利 武藤 坂本 松本)(成本 牛島 乘松)
△青年團(加藤 金子 三好 勝盛)(水川 佐伯 佐藤 三輪)
△鐵(草野 中本 刈田 內海)(那須 飯尾 江中)

蘇家屯の放火

二十六日午後十一時過ぎ蘇家屯居住滿鐵社員賈一の住宅側にあつた大豆、ごま、高粱等の豆殼から發火し全部燒いて十二時頃鎭火したが放火の疑ひ濃厚なので目下犯人嚴探中

日曜の催し

△滿洲醫大輔仁會秋季運動會 午前八時より同大學グラウンドに於て執行

▲滿洲教專自治寮々祭 午前十時から夕方まで同校寄宿舍に於て開催

▲全奉天庭球大會 午前八時から益濟寮コートに於て開催參加組十六チーム

人事

▲中谷關東廳警務局長 廿七日朝本溪湖へ
▲田原拓務省書記官 廿七日朝鐵嶺へ
▲本間中佐(御附武官) 廿七日撫順へ
▲エドワード氏(ポーランド條約代表) 廿六日來奉
▲鹿兒島新聞主催觀光團 廿七日朝來奉
▲黃世英氏(鐵嶺縣知事) 廿六日夜歸鐵
▲小樽旅行クラブ員十五名 來月三日來奉の筈
▲大阪西成區教育視察團五名 同上
▲稻四洮鐵副局長 廿六日來奉

町の便り

◇奉天郵便局の自動式電話開通披露宴は廿九日午前十一時より新廳舍に於て行ふが當日は一般參觀を拒絕する筈

◇太平洋會議に出席する英國代表十七名は廿八日十三時奉天驛急行にて來奉同夜九日は北平へ三名は哈爾賓へ向ふ筈

◇二十八日から三日間曾我廼家喜蝶一派の大喜劇を奉天劇場で公開入場料は七十錢均一學生子供は廿錢

◇地方委員立候補萩原昌彦氏の推薦演說會は二十九日午後七時から公會堂に於て開催

◇奉天白國式電話開通式に出席の櫻井遞信局長、同一行及び野原郵便局長、水川前局長に對し從來の盡力に對する謝意を表するため卅日午後五時からヤマトホテルに於て招待會を開く

◇奉天實業補習學校では來る十月開講すべき學科制各期並に學年制商業科後期生徒を募集する

◇醫大醫院の看護婦生徒の入所試驗は廿七、八の兩日同醫院にて行はれたが志願者は僅かに十八名に達しその中十五名選拔採用することゝなつてゐる

瀋陽駄話

▲地方委員の選擧も愈々一兩日に迫つた今回は定員よりも三名の超過であるが新顔觸れが多いので選擧地區の奪ひ合ひや喰ひ込み等が相當行はれ果してどれほど投票數が當るか豫想のつかぬほど興味を唆つてゐる▲故に理想選擧とか何とか云つても裏面には多大の苦心と運動が行はれてゐるのも已むを得ぬ▲しかし是等多數の運動員中の一部には不眞面目を缺いで一般的に痛憤されてゐるものもあるが最近は又運動費のことから內訌を惹起し醜怪極まる風聞を社會にさらけ傳へてゐるかと思へば▲堂々市民の代表として推さるべき筈の立候補者に對し過去の醜惡を引つ張り出し事實を誇大に吹聽し誰それは前科何犯だとか誰の前身はかうであるとか殊更中傷するは苦々しい

長春

鵜木巡査狙擊犯人捕はる 長春近縣を荒した兄弟二人組の惡漢

去る二十日午前一時頃北五條通り滿鐵貯炭場附近に於て鵜木巡査を射擊し重傷を負はせて逃走した犯人については長春警察署が血眼になつて嚴探中であつたが、去る二十二日午前十時頃祝町四丁目七番地先に於て平島刑事が擧動不審の支那人二名を取押へ本署に連行取調べた所、右鵜木巡査を射擊した眞犯人なることを自白した、この奴等は山東省生れ當時住所不定孫蠻五(三〇)及びその弟孫禍川(二四)と云ひ長春近縣を荒してゐたしたゝかもので、昨年十一月强盜犯人として公安局に捕へられ六ケ月の刑に處せられたが、本年三月出獄し再び惡事を重ね四月二十六日には范家屯附屬地外居住杜元朝を襲つて現金六百圓を奪ひ、六月二十九日には長春市內祝町五丁目一〇鳥飼作治郎方に押入つたが一物をも得ずして逃走、七月七日には范家屯南大通り二一番李氏方にて現金及び衣類を强奪、九月二十二日には大和通り二九厚立善方にて家人を脅迫して妻由氏の腕輪價格七十圓を奪ひ逃走したもので、去月二十日には拳銃奪收の目的にて潛伏して鵜木、矢野兩巡査の來るを待ち受けたものだと

二十八日から教育展覽會 十六校の出品を集む

南滿教育會創立二十周年を記念する爲めに各地に於て教育展覽會を開催したが、長春に於ても森川商業校長が委員長となり準備中の處愈々準備整つたので來る二十八、九兩日室町小學校に於て開催の筈である、右展覽會には長春、哈爾賓、吉林、公主嶺、四平街、范家屯の各小學校、長春、哈爾賓、普通學校、長春商業、吉林同文商業、長春、四平街兩公學堂、合計十六校が參加すると

生徒の賣店

長春室町小學校高等科生等は二十八、九兩日の教育展覽會日を利用して商業實習及び社會奉仕の爲め賣店を設けて文具品、玩具類、菓子パン類、果物、洋品雜貨、食料雜貨其他の販賣をすると

教化聯盟の發會式 十月二日に

既報長春教化聯盟創立に關して廿六日午後一時から地事會議室に於て常任幹事會を招集打合せた結果來る十月二日午前九時から長春神社境內に於て長春教化聯盟發會式を擧行するに決した

選擧の立會人

十月一日に行はれる地方委員選擧立會人として左の四氏が選定された
森田成之、柏原孝久、山中繁雄、鳥名福十郎

大賣出し盛況

長春輸入組合は新事務所に於て二十六、七八の三日間加盟店の聯合大賣出しを行つた、目下各家庭で多物の買付時期である處へ各店共二割乃至五割の割引をしたので非常な盛況を呈し初日千人以上の入場者があつた

つた、尙長春商業生徒は實習の爲め賣子となつて働いた

金州

關帝廟橫の道路改造問題

通行の最も頻繁とされて居る城內中央關帝廟の通路改造說は屢々起る問題であるが從來の計畫としては道路側の家屋及土地を買收して道幅を廣めるにあたつたので買收に多額の金額を要すると且つ買收交涉に非常な困難が伴ふとに因つて實現しないでゐたが斯くては年を重ねるに從ひ實現は一層困難となり將來此の方法に依る改造は絕對的不可能と見る外なく爲めに近來改造の一策として該關帝廟を上に持ち上げ下をトンネル式通路と爲す說が濃厚となつて來た、之れは外觀に於て幾分損う感もあるが支那古代の傳說的遺物を永久に保存する意味に於て且つは經濟的土地の利用上より見て面白い計畫であつて、案外容易に實現の可能性を有するものと見られて居る

左側通行勵行

近時自動車の激增せるに鑑み警務課では事故防止に努むる爲め左側通行勵行を嚴重に取締るべく、路傍警戒は勿論先づ第一手段として道幅狹き城內入口の城壁に白地に朱書を以て一目瞭然左側通行と記した

撫順

盛況だつた教育品展第一日 けふは午後二時まで

高女校における全撫順教育展覽會は二十八日午前八時から開かれたが午前中は婦人連多く午後は炭礦の社員連中續々と詰掛け各階とも息苦しい位の雜沓を極めた、出品數千點の內參觀の婦人連を驚歎さしたのは三階三室にぎつしり陳列された女學校生徒の出品で小紋縮緬お嫁入衣裳そのまゝの仕立屋そつちのけに鮮かに作られた數十點の高價な衣類、子供の洋服、殊に擬然人目をひいたのは色とりどりの生地に生ける花鳥そのまゝを縫ひ込める如き刺繡あるテーブル掛等悉く垂涎措く能はざるものがあつた、矢張り三階の三箇室を占領せる中學校の出品も眼を惹き最も傑出せるものは四年佐々木正彥君と同伊奉根君獨創せる「ラジオ」二點、同三年後藤太次郎君の新案せる「天體望遠鏡」同二年田村君の考案せる電車等であつた、尙中學高女等の繪畫室には洋畫、日本畫の傑作があつた、最も特色あつたのは鑛山學校、工業實業所出品陳列室であつた、各小學校の出品物でよく人目をひいたのは奔放自在に伸びきつた圖畫や習字で上級學年の手藝品たるフェルトの女用履物の如きは是が十二三の子供の製作物かと舌を捲かすものがあつた最も家庭用備品として價値のあつたのは一階公學堂生徒の出品せる本棚、蓄音機臺等木工品で茲のみは卽賣をやつてゐたが入場するや否や、五圓の物が飛ぶやう賣れてゐた、尙第一日は午後四時すぎ閉會したが今二十九日は同樣午前八時より午後は出品整理の都合上午後二時すぎ閉會する由

地委選擧界大混戰

大混戰を來した撫順の地方委員選擧界は既報の如くであるが支那側有權者五百三十三票(市中三百九十二票、把頭百三十五票、庶務一票、病院五票、公會堂一票)を背景として張煥相氏の實兄張某氏が突如立候補し正に當選圈內に漕ぎつけたと傳へられ支那側候補は西三番町の油房業王蘊璞、同康品鄕(把頭)聞少三(錢鈔業)の四名となり支那側大官連まで押掛けて戶別訪問をするやら福今樓で有權者を御馳走責にするやら猛烈な競爭を演じてゐるが右支那側有權者の內には日本側の某々氏等に投票するものも既に決定してゐる向きもあり形勢は益々混戰して來た、

金融組合資金貸出遲延

實業協會副會長中島右仲氏は金融組合資金貸出その促進運動の爲數日前赴旅西山財務課長、源田財務課長等に面會陳情の上二十七日歸撫したが撫順、本溪湖、長春、公主嶺、安東等は到底本年の間に合はず明年一ぱいに貸出が實行されれば順調といふ狀態であると

農會臨時總會

撫順農會臨時總會は二十七日午後一時から實業協會樓上に於て開會され下半期下肥處分其他に就き附議された

聯合音樂會

全撫順各小中女學校の聯合音樂會は創立二十周年記念を奉祝する意味に於て二十八日午前十時から高女講堂に於て行はれた

本間、中谷兩氏來撫

秩父宮殿下御附武官本間中佐、參謀本部藤田中佐は下檢分の爲二十六日十一時來撫露天掘その他を視察十五時半離撫した、尙初巡視の中谷警務局長も同日來撫、管內の警備狀態及び露天掘その他を隈なく視察十五時半發にて離撫した

開原

公學堂夜學部

開原公學堂にては本春夜學部を開設し一般華人に日語及支那尺牘の教授をなしつゝあつたが、第一期は非常の好成績にて來る三十日終業式を擧行する事となつた、第二期は十月十一日より開始する豫定にて目下生徒募集中である、尙尺牘科は每週水曜日であると

守備隊員轉任

當守備隊の錦木特務曹長、中野、蛭田兩軍曹、齋藤伍長は鐵嶺新設中隊付となり、松本曹長は虎石臺中隊付となり五氏共廿九日午後二時五十二分發列車にて出發赴任すると

鐵嶺

地方委員選擧大混戰となる 宗石氏名乘をあげて

日支衝突事件の突發でさらでだに氣乘りの薄かつた當地地方委員の選擧戰は人心を事件の方に奪はれて一層沈滯してゐたが、二十六日朝に至り今まで鳴りを靜めてゐた電燈局の宗石昂氏擁護派が突如として名乘りを擧げ洞ケ峠を下つて遮二無二猛烈な運動を開始したので候補者や運動員は俄に色めき一朝にして大混戰となつた、一方には機關區から全員一致で大倉氏を推す外更に濱田延榮氏をも擁立するやの噂が傳はり、市中側候補者は二重三重の苦戰に陷り狼狽を極め猛烈な運動が隨所に展開してゐる、尙一方には未だに洞ケ峠を極め込んでゐる下山氏が暗中飛躍說あり堂々の名乘りを揚げた候補者も聊か內心不安あり、形勢は將に關ケ原の大接戰で非常な緊張ぶりをなしてゐる

六名を釋放

憲兵隊に於て取調中の日支衝突事件連累者は其後取調の結果全然無關係と判明せる六名を二十六日放還したが發砲せる四名は既に繼て自供し事件は完結に近づきつゝあるを以て殘る二十餘名の取調べも早く濟み放還されるであらうと

守備隊幹部着任

新設鐵嶺守備隊二個中隊の幹部は二十九日を以て全部着任し將校下士等全部官舍の配給を終つたが、愈々來る十二月まで新編成の準備を完了する筈であると

人事

▲本間中佐(秩父宮御附武官) 二十七日來鐵
▲早川朝鮮總督府事務官 同上
▲山內敬二氏 能率增進講習會出席のため赴連中のところ歸任
▲鈴木師團法務部長 二十六日來鐵日支衝突事件調査中

犯人の引渡要求 支那側から

縣長會議の爲め赴奉して廿三日の日支衝突事件に立會はなかつた鐵嶺縣長黃世芳氏は急遽歸鐵し事件の顛末を聽取すると共に取敢ず日本側領事館及び旅團司令部を訪問して遺憾の意を表し衞戍病院に赴き傷兵四名を慰問した、而して本事件に對し支那官憲では日本領事館を通じ憲兵隊に留置取調中の犯人引渡し方を要求し犯人に對しては支那側の法規に照して處罰すべき旨附記して來た

遼陽

滿紡の成績

遼陽の滿洲紡績は今夏の洪水に相當損害を蒙つたが從事員の努力で復舊も速かに昨今晝夜殆ど全運轉の操業で粗布の賣行は思はしからざるも綿糸は十一月渡し迄既に賣約濟である、玉木專務の談に依れば同社製品の賣價が中國人に認められ常に先物契約に追はれ昨年の製產力に比し七割餘の增加なるとなほ供給不足を感じ居る盛況なので今後は粗布の製造を手控へて綿糸の製產に一層努力する方針であると

守屋女史講演會

キリスト教婦人矯風會社會部長守屋東女史は婦人新報編輯長千本木道子女史同道滿鐵社會課の後援で沿線各地に於て講演會開催の筈であるが遼陽は十月一日夜で場所はキリスト教會の豫定

修養團講習會

遼陽修養團支部では朝鮮聯合會講師樋口虎之助氏を聘し十月一日午後四時から翌二日午前十時迄滿鐵社員クラブに於て講習會開催に付參加希望者は社會係迄申込まれたく會費五十錢、毛布のほか、婦人はエプロン携帶のこと

補習學校修業式

遼陽實業補習學校では卅日午後七時から同校講堂に於て第十九回第一期修了證書授與式擧行

營口

洋畫展覽會

營口洋畫展覽會は地方事務所社會係後援の下に來る十月二、三の二日間公會堂に於て開催す多數の來觀を希望すと

朝起會を組織

營口神社神職福島正雄滿鐵檢車區水島貞吉の二氏は朝起會なるものを組織し、二十五日から每朝五時半營口神社前に集合し境內の掃除禮拜體操等を約一時間に亘りて行ひ修養に資するよし、目下會員十五名なりと

故鈴木氏十三回忌

故實業會書記長鈴木巖堂氏は二十七日が丁度死去後十三回忌に當るので知友安彥英三小川義和の二氏發起人となりて同日午後三時から墓前に於て法會を催した

瓦房店

小學運動會 盛況を極む

年中行事の一として又瓦房店在住民の愉樂として待侘び居たる當地小學校運動會は、廿六日午前九時より同校庭に於て行はれた、來賓父兄等凡そ千餘名參集定刻杵淵校長開會の辭に次で君が代の合唱運動會始めの歌優勝旗返還の後、生徒全員始めの體操より順次各種運動を行ひ盛會裡に午後三時終了した、當日は夜來の降雨晴れて秋天拭ふが如く煙火中空に響き渡りて全員の意氣大に揚り來賓父兄等喜悅に滿ちた(寫眞は運動會)

初年兵の檢閱

瓦房店守備隊に於ける初年兵檢閱は二十四日大石橋大隊長指揮の下に行はれたが其結果成績頗る良好なりしと

安東

教育展開催 廿九日安東にて

南滿洲教育創立二十周年記念大會は去る二十二三の兩日旅順に於て開會されたが、第八區たる安東及鳳凰城鷄冠山の教育展覽會は來る二十八日正午より二十九日午後二時迄安東高等女學校講堂に於て開催する事となつた、出品校は各小學校、安東普通學校、同鳳凰城分教場家政女學校、高等女學校及び中學校で出品多數であるから當日は定めて盛況を呈するであらう

大勢の見學生辨當に中毒 內五名は重態に陷る

岐阜縣師範學校生五十餘名の滿鮮見學團一行は、二十四日十六時三十五分着の列車にて平壤より來安し市內大和橋之出旅館に投宿したが、翌日晝間もなく生徒の大部分は激烈なる腹痛を起し吐瀉、下痢して苦悶を初めたので時節柄虎疫に罹つたのではないかと大騷ぎをなし早速春野醫院長を招き手當を加へたので生命を落す樣なる者は出なかつたが、原因を調査したるに前夜宿泊した平壤大同旅館支店で支給した辨當の中にあつた鯖の昆布卷が腐敗して居て之れに中毒した事判明尙中毒者の內五名は重態なので救援一名附添滿鐵宿舍に療養中であるが、快方に向つた四十五名は二十五日夜奉天へ向け出發した

◇

二十九日より京城に於て開催さるゝ全國教育者大會に安東よりも左の四氏が出席する事となり二十八日夜京城に赴いた
伊東中學校長、植村高女教頭、鹿毛普通學校長、鹽谷圖書館主事

◇

十月一日(明治三十九年創立)は大和小學校創立記念日なので同校では全校生徒に對して講話する事となつた

商議役員就任

安東商議會頭以下の役員選擧は既報の如く激戰の裡に決定し
會頭 荒川六平
副會頭 瀨ノ口藤太郎
會計委員 中川憲義
の三氏は直に就任の承諾を聲明したが、副會頭栖原常三郎氏は富士紡會社の社員である爲め一應本社に通知承認を受くる必要あるので本社から回答ある迄就任を留保し常議員會で留保を承認した

安義雜聞

二十九日擧行の市民大運動會も目前に迫り各組幹部及び一般選手も必勝の意氣に戰備おさ〳〵怠りないが、市民の大部分を有する桃組では全員總動員を行ひ二十七八の兩夜に亘り應援歌を高唱し提灯行列をなし全市を練り廻り大示威運動をなした

◇

軍艦三笠を國民的記念として永久に保存する事となり寄附金を募集中であるが安東では地方事務所に於て取扱ひ金額は十錢以上となつて居り締切は十月十日で一圓以上は普通會員十圓以上は特別會員とすると

馬賊團 國境に出現

寬甸縣、輯安縣方面を荒し廻つてゐる馬賊頭目九山は去る十九日通化縣老頭溝より約三十名の部下を率ゐて輯安縣秋皮溝に現はれ、小頭目北海は其の內の十二名を指揮して鴨綠江岸方面に向つた模樣であるが、九山は秋皮溝關門砬子に潛伏し部下五名を農民に變裝させ對岸朝鮮側の警備狀況を偵察せしめて居るので、我が官憲は警戒に努めてゐる

鞍山

長距離競走 來月十七日開催

鞍山陸上競技部では恒例に依り第二回鞍山一周長距離競走を十月十七日午前十時から開催する事に決定したが、其の方法は左記の通りである

一、期日 十月十七日午前十時
一、集合場所 消防隊橫空地
一、出發點 昭和タクシー前
一、走路 對爐山、北三條通、羽町交叉點、ゴルフ山、病院前鞍山神社、近江屋旅館前
一、決勝點 出發點と同じ
一、選手資格 大會前日在籍邦人
一、參加團體 事務課、製造課、工務課、地方聯合、町側、守備隊、中學校
一、選手數 一組五人(一團體より數組の參加差支なし)個人參加も歡迎す
一、申込期日 十月一日

ラグビー熱 倶樂部を創設

ラグビー倶樂部を我鞍山にも創立し强健な身體を養ふと共に無味乾燥の滿洲の冬籠りを意義あらしめるため今回有志發起の下に鞍山ラグビー倶樂部を設立する事となり目下會員募集中であるが入會希望者は會費一圓を添へ製鐵所工務課田中、製造課榊原、事務課濱田まで申込まれたいと、猶練習は十月一日から開始の由

政見發表演說會

地方委員立候補の政見發表演說會は二十七日午後七時から演藝館に於て開催されたが、石川氏外數名の辯士熱辯を振ひ盛會だつた

靑訓教練査閱

鞍山靑年訓練所の本年度教練査閱は來る十一月一日執行される事となつたが査閱官は陸軍步兵遠藤春山氏であると

太平洋上空橫斷の回顧 (三) 白井特派員

食堂の構造

七時半過ぎ暴風雨圈內を殆ど通過したらしかつたが船はなほ多少の動搖を免れないユラリ〳〵と搖れながら食卓につく、食堂には船首に向つて左右兩側に二つ宛のテーブルがある、食事以外の時は皆四角な卓で食堂は休憩室となり此の四つの卓はティーテーブルやライチングデスクの代用をしてゐる、これが食事の時は兩端或は四方の下方に疊み込んである板を引伸して圓卓若くは長方形の食卓になる左側は前方が圓卓後方が長方形の食卓となり右側の二つは之と反對に作られた。食堂の內部を見廻せば首に向つて左側中央の壁には故ツエツペリン伯號の胸像がはめ込んである、これは普通の胸像と異なり平面に五分程の高さまで浮彫のやうになつてゐる鑄物らしい、のであるがツエ伯の遺影を繼ぐエツケナー博士の眞情も偲ばれてゆかしい、右側の窓には十字の毫の大さは五六寸に七八寸の小さなもの上に小さな日本とドイツの國旗がある、左側の窓にはニューヨークの富豪の後取り息子でギリシヤのプリンセス、クセニアを妻君にしてゐるウイリヤム(ビリー)リーヅ君の蓄音機が置いてある、後方二隅には土浦町長と誰から贈られた大きな花輪と數個の花束が飾られてゐた。

食堂のお客

エツケナー博士はレーキハースト發航以來の大暴風に遭遇した大決戰の後見事に之を擊退した戰勝の將軍であるにも拘らずや、疲勞の色を見せて居るのみで例の如く平然として謙虛な態度を持し左側後方の長方形食卓につく、このテーブルにはハースト新聞代表で一周飛行のビズネスマネヂヤー格のウイーガンド氏及び姥櫻ではあるがイルコフ博士などが座る、記者の紅一點のヘイ夫人、この飛行になくてはならぬせむしの氣象學者ザテーブルは左側前方の圓卓で之にはドイツ記者エシユウエーゲ君、カメラマンのハートマン君、船中第一の剽輕者パークハマー君なども同席して頗る氣が置けない、右側前方の長方形卓には北極探險で有名なウイルキンス大尉が濃いあご鬚の中から愛嬌のある口を出しおとなしく坐る。凡て動作が遠慮勝ちで口數も少く話聲も頗る少さい、極地の英雄も側で見れば好々爺である。このテーブルではリーヅ君がひとりではしやいでゐる外に、米國海軍の航空專門家たるローゼンダール中佐(飛行船ロサンゼルス號船長)とリチヤードソン大尉も同席してゐた、我が草鹿、柴田兩少佐は軍服姿に參謀肩章いかめしく右側後方の圓卓についてゐた、此の席順は今回の飛行中は變らぬものである、レーマン、フレミング、フオンシラーの三船長も非番の時は順次違つた食卓に割込んで食事を共にした。

立派な獻立

食卓には各自の名前を鉛筆で書き込んだナプキン入れの紙袋とメニューがある、このメニューは二つ折の立派な紙で表には富士山を背景にしてツエ伯號が雄飛してゐる所を描いた浮世繪風の木版畫が張りつけてあり、その下に「東京の上空を飛ぶツエツペリン伯號」と英文で印刷してある、中を見ると雲のやうに金泥をちりばめ上にツエ伯號のマークを金字で入れ、オン、ボード、エアシツプ、グラフツエツペリン、トウキヤウ―ロサンゼルスと印刷した下に五日目の晚餐と斷つてあるが、これは早朝出發の豫定であつたツエ伯號が午後出發したので一番後の獻立を最初の晚餐に出したものである、メニユーの內容は、スモークト、サーモン、ピクルドガーキンス、サーデインスインオイル、コンソメーアンタワス、ビーフンテーブルギノンヌ、アーテイチヨークポトムウイヅバター、チーズエンドクラツカー、シルヴアケーキ、コーヒーといふ堂々たるもの、東京の帝國ホテルで調理しドライアイスで保存してあるものでホテルで食ふのと少しも變らぬ、メニユー、ナプキン袋以外にも食卓にあるものには一つ殘らずLZ、ルフトシフツエツペリンの頭字の二字を組み合せたツエ伯號のマークがついてゐる、茶サヂの一つも失敬して來るといゝ記念になるがなと思ふ談笑のうちに食事は終つた、食卓が片附けられた。

空より觀月

腹の虫がおさまつて見ると、又三日越しの睡魔が逆襲して來る。がまんし乍ら食事の模樣を簡單に打電する、折柄窓外左手の遙か彼方に飛行船上始めての月を見た、水上線のあたりを覆つてゐる雲の中から赤い大きな月が出かゝつてゐる、暴風を突破し穩かな空を飛んでゐるツエ伯號の乘客は皆窓に集り月だ月だと子供の樣に喜んでゐる、月はやがて高く上り薄雲のうちにかくれたが時々雲間を洩れる月光に太平洋の浪がキラ〳〵と光る、船は處々に點在する低氣壓をよけつゝ七十哩近い快速で進む記者は午後九時無電第三報を發した後遂に睡魔にカブトを脫いで船室に退却した、第二號と番號がついた記者の船室に入つて電氣をつけて見ると大男のパークハマー君が下段の寢臺を占領してグウ〳〵高鼾だ。

最初の一夜

仕方なしに梯子をよぢ登つて上の寢臺に身體を投げ出すと上衣もヅボンもそのまゝ死んだ樣に寢込んでしまつた、一寸寢るつもりであつたが眼を覺まして見ると六時だこれはシマツタと食堂に飛び込んで出るとウイーガンド君が早速記者の肩を捉へて「どうだ、もう起られるか、實は君が電報も打たずに寢てゐるから起しに行つた、いくら搖ぶつても眼を開けないので僕が變つて出して置いた」と電文のコツピーを呉れる、見れば午前二時半の船の位置を打電して呉れたのだ、大いに好意を謝してゴンドラ後部の洗面所に行く、水を倹約し乍らも、顏を洗ふとやうやく我に歸つた、食堂に戾つて窓外の朧朧たる景色を眺める。

第二回 滿日勝繼碁戰 (北川氏二回)(勝二回目)

先番 秋元豐二郎氏
先相先 北川新平氏
(4)

●六一ニの十一 ○六二への八
●六五ホの十 ○六六への七
●六九ホの八 ○七〇ホの七
●七三ニの二 ○七四ロの五
●七七ヌの十四 ○七八ルの四
●六三ニの九 ○六四ニの八
●六七ロの八 ○六八ロの七
●七一への九 ○七二ロの九
●七五ロの四 ○七六カの十五
●七九ヌの四 ○八〇ヲの十三

▲國崎四段講評 黑六三俗筋にして惡し無論六七より綿ねざる可からず白六六は(い)に掛粘ぐべし黑に六九、七一と一子を打拔かれしは大損失とす黑六七の綿ねは損なり單に六九と切り取るべし白七六大惡手なり(ろ)に單關せざる可らず從つて黑七七は殺し(は)に突出せば白は如何ともなしがたし

日曜ページ

何が支那商人をますく儲けさすか
傳統的商略の妙味を振はす 無茶な邦商の暴利

先頃大連商工會議所樓上で福井縣の商品見本展が開かれた時、綸子など支那人向繊織物類の前に支那人の商や卸小賣商人が毎日澤山集まつて流暢な日本語で織元の數や織元などを克明に尋ねて原價と共に一々手帳に控へてゐるのを見たが、生産地仕入原價の低廉なのと日本人卸商の口錢餘りに高きに失する事を知ると日本人卸商上海邊よりの仕入れをやめにして拔け目なく大連から直接日の製造元へ大口の注文を發する支那人が最近著しく多くなつたと云ふ事だ、一體在滿邦人が母國へ歸る時土産物として浪速町邊の支那人呉服店で買込む所謂「支那綸子」なるものが今や殆ど例外なしに日本製品——その大部分は福井縣産——でそれが幾多仲買人の手潜り上海を經て輸入されるもので、折角の支那土産も其實日本への逆輸入である事は世間周知の事實だ。

◇

それはそれとして問題は日本製一般商品の低廉なものを日本人卸商乃至小賣商人が「海外遠隔の地なるが故の運賃」と云ふ素人欺しの馬鹿氣た口實を唯一の理由として在滿の一般需用者に途方もない暴利を貪つて賣り付けてゐる結果、范蠡の陶朱公以來傳統的商略の機微を心得た支那商賈の爲にどし〳〵斬り込まれ、支那人相手の卸商は取引閑散となり小賣商人は支那商人との競爭に到底太刀打ちが出來ず「支那人は生活程度が低いから店舗の諸掛營業費の點等に於て我我日本人商人は敵しない」と茲でも經濟法則に不合理な負け惜みを云つて喘いでゐる有樣である、然も最近日本品仕入れに支那商人等が日本卸商人の手を經ず直接製造元に注文する結果として日本小賣商人の小賣値を徹底的に覆へす程の安値で賣りくづせば賣りくづせるものを支那商人は決してさうはしない、唯纔に日本商人との競爭に打ち勝つて行ける程度の安値に止めて行く處に日本商人に取つて二重の惱みがあると同時に、支那商人には二重の利益があるといふもの、安く賣れる商品を安く賣れば需用者は支那人のお蔭で惠まれる譯だけれども、支那商人は日本小賣商人の暴利を奇貨として市價を壞さない程度で商ひしてゐるから一般市況から云つても決して需用促進とはならないのである。

◇

さらば日本製商品が大連市を初め滿洲各地で如何なる暴利で賣られてゐるか?、今其一例を示す爲め原價と小賣價の開きの最も甚だしいと思はれる物の中から懷中電燈を一つ解剖してお目にかけやう、懷中電燈は云ふまでもなくサックと電池で完全な一個の需要品となる譯であるが、商人が之を取引する時は別々であるから茲にも別々に記すが、黒塗ニッケル製懷中電燈サックの東京渡の原價は普通品大十六錢、小十四錢、これに一箇四錢乃至二錢の小包運賃諸掛を見て二十錢乃至十六錢のものが一度大連市の商店に現はれると大五十錢乃至七十錢、小四十錢乃至六十錢で賣られ、更に電池はと云ふと之も運賃を加算して東京渡原價大並品十一錢乃至十四錢、小八錢乃至十錢のものが大連小賣値大三十錢から三十五錢、小二十錢から二十五錢といふ三倍以上の暴利で賣られてゐる、大量製産で原價と小賣價の開きの最も著るしいと云はれる米國の如きでも高々倍値位のものだに大連では二三倍、品物に依つては四、五倍の暴利で賣られてゐる物も少くない

◇

この一例に徴しても在滿邦人が日本商人の不合理な暴利の爲めに如何に高い品物を買はされてゐるかが想像されるであらう、尚支那人小賣商は日本製商品を直接製造元に注文するのに一人づゝ各個にせずに仲間二三名、多きは五六名共同し現金を出し合つて態々代表者を日本に派遣して現金で仕入れて來るさうで、こんな事は日本商人などには到底眞似の出來ぬ點で、日本商人も折角滿洲まで乘出して來た以上暴利を貪る事ばかりを能としないで今少し褌を引しめ、支那人の商機と努力でも見習ふ事が肝腎だ——とは某商事通の慨嘆話しである

今年の流行ショール

秋と冬の洋服は厚目の毛立流行
どつしりした感じ ヅボンは裾を狹く

今年の秋から冬にかけての洋服は型や色合は別として、生地の厚めの毛の立つたものが喜ばれて來た事であります。これはだん〳〵スコッチ風のものが流行する前提と考へられます。先づ

上衣は 肩幅を廣くしてどつしりした感じを表はし、腰を絞り裾廻りを品よくつけます。丈は長からず短からずと云ふ程度です。そして衿は稍低く切目が多少下り氣味です。劍衿も下り衿も共に相當流行ります。裾の圓みは大分少くなり前釦は二つ或は三つが普通です。ダブルブレストが大分一般化してまゐりましたが、これは長身で胸圍の大きい人には殊によく似合ひます。ヅボンでは上部を少々太くし裾に向つて細くなりました。裾口は

折返し のないのが大分現れました。若向きには股上を深くして前襞を一つ又は二つ取りますチョッキにもダブルが大分見えてゐます。次に色合ひとしては、ブルーとブラウンを基調としたものが流行りで、ブラウニッシュブルー、ブルーイッシュブラウン、グレイシュブラウン等、近代味のある混合色が目立つて居ります。縞柄は共縞、地色に調和の良い縞又は無地筋落ち付いた好みのものです。生地はクリヤーフエースド、ウーステッド、アンフイニシュドウーステッド、サキンニー、トウキード等が

中心に なつて居ります。オーヴァは丈を少し長めにし、肩幅を廣く取り、腰の周圍をしぼつて裾を幾分めか減にし、袖の生地によつて折り返しをつけ、又はつけないものもあります。そしてだん〳〵ダブルブレストが増加する傾向が見えて居ります。

毛糸の編み物
―いろ〳〵な注意―

■子供用のセーターを編むには、年頃によつて次の樣な程度で間にあひます。即ち赤ちやんのは八オンス、三四歳には十オンス、五六歳も十オンス、七八歳の子供には十二オンス、十二歳のなの十六オンス位あれば大體間に合ひます

■同じくショールを拵へるには、三四歳の處で六オンス、五六歳には十オンス、七八歳には十二オンス、十一二歳にる十六オンス位なほ大人物は十八オンスでもあれば出來ます。尤も之等は大體大きさによつて多少差はあります。

■毛糸の洗濯にはつねに微温湯を用ひなければいけません。石鹸水を生温くしてその中で掴み洗ひをすれば良いのです。石鹸はアルカリ分の少いアリボリーとかラックスなどを用ひた方が洗濯の結果が良い樣であります。

■毛糸を濯ぐ時、若し色が落ちる樣な場合には、色が出るだけ落してしまひます。少々位色が落ちても左程色台には關係しません。そして最後に食鹽を入れて更に濯いで乾せば、その服は色が落ちる樣な事はありません。

■毛糸、編物を洗濯したら、よく掴んで水を絞り清潔なタオルかシーツの間に入れ水分を吸ひ取らせてから、シーツの間に挾んで二三時間重した後上の物を取りのけてその儘さはらずに乾かします。充分乾いてぬれ布で覆ふてアイロンをかけます。

秋の大掃除と疊の洗濯法
染料の青竹を用ひる

秋の大掃除の最中ですがこの機會に疊に積つた埃とか、食べこぼし等で汚れて居るものは洗濯しなければなりません。從來は洗濯ソーダ液等で拭きとる位でしたが、それでは

日光に 曝されると直ぐ黄色にやけ易いものです。最もよい方法としては、先づ水八リットル(約五升位)の中に六十グラム(約十五匁)の曹達を入れてよく溶かし、それを雜巾に浸してよく疊の目なりに拭きます。更に蓚酸又は酸性亞硫酸曹達液で拭くのです若し蓚酸でしたら六十グラムをお湯一リットル(五合五勺)位で溶いてそれを疊のへりにつけないやうに注意して疊の目なりに糊バケかブラシに浸して掃いてから直に

雜巾で ふきとります。亞硫酸ソーダならそれを四倍位にうすめて蓚酸の場合と同樣にします此の方法は何れでも綺麗になりますが、特に青味をつけて一層新しく見せる必要がありましたら蓚酸を引つけおいてから青味をつけるのですが、其の青味の造り方は蚊帳などを染めるのに用ひる染料の青竹を極めて薄く造り、白西洋紙に浸してその濃淡の加減を見て薄い水色を度とします。此の液が一リットル位ならそれに酸化亞硫酸ソーダを半リットルを入れると液は

透明に なりますから、之を先の酸を引いた直後にむらのないやうに引き、直ちに綺麗な雜巾で拭きとりますと新しい氣持のよい疊のやうになります。然し青味をつける場合に疊の目がすれ切つてゐたらその部分に青味が滲んで却つて見苦くなりますから、疊の目のすれ切つてゐないものに限ります。

くり飯の炊き方

新栗の出盛り時となりました、そこで栗飯の拵へ方を記しませう、先づ材料として、白米一升、松茸四百匁、鳥肉を百匁、お酒一合、醤油一合、砂糖をスープ匙一杯、それと水を一升用意いたします。そこで準備として、白米は一食前に洗つて置き、松茸は石付きの部分は削り落して、荒い短册切りとし、鹽水に浸して洗つて置きますそれで釜に水と醤油、砂糖及び酒を入れて沸騰させた後、鳥肉及び松茸を入れて沸騰させ、白米を入れて普通の白米飯と同一に炊きます、鳥肉は必ずしも入れる必要はあります、そして醤油には龜甲萬など色の濃厚なものを用ひますと、八勺位で濟まされ、同時に美味しいものが出來ます

世界珍聞集

英皇太子の御飛行

【ロンドン發】英國皇太子ウエールス殿下は飛行機操縱にかけては玄人はだしで優に一等飛行士の腕前があると專ら御評判である。ウエールス殿下は近頃毎日いとも御熱心にクロイドン飛行場に於て操縱術を御習ひ遊ばされたので御腕前はメキ〳〵御上達遊ばされたのである、最近歐洲大陸横斷飛行機を御操縱遊ばされたが其御見事な御腕前には玄人の飛行家連も非常に感歎して居る。處が最近スペインのサンタンデルからの報道によるとスペイン皇帝アルフオンゾ陛下にも飛行機に御搭乘遊ばされ同地の上空を約十五分飛行遊ばされたといふことだ。因にアルフオンゾ陛下は自動車の御操縱にかけては中々の御名手である事は周知の事實である。

一生男で通した老婆

【メナ發】最近當地でヴイクター・メイフイールドと呼ぶ八十二歳の老人が死んだ、所が此老人は世間では男とのみ思つて居つたが今回死んで初めて女である事が判明したので世間では今更ながら驚いてゐる、でフイールド婆さんはオハイオ、ウイスコンシン、イリノイ、アイオワ、テキサスと米國諸州に住んだ事があるが何處でも男で押し通し殆ど一生を男で暮して了つたといふ變り者で嘗てはオハイオ州ですつかり男になりすまし女房を貰つた晩年は淋しく暮し入棺の時も男裝であつたが何故に一生を男で暮したかに就ては少しの遺言もないので永久のナゾとなつて居る。

七百萬圓の離婚料

【ニューヨーク發】米國でも有數な菓子製造業者として有名なフランシス、ウッドワード氏は最近メキシコに於て妻君パーシス、デイヴス、ウッドワード夫人と正式に離婚したが驚くべし此の離婚料として同氏は妻君から七百萬圓といふ途徹もない大金を絞り取られた、離婚理由は妻君側にいはせるとウッドワード氏はリヴエリアに旅行中自稱土耳其の王女ファテマ、アラと呼ぶダンスの上手な素敵な別嬪さんに夢中になつて了ひ夫人を日夜虐待したといふのであるが又ウッドワード氏の方にいはせるとおれの女房は實に怪しからんフランスに行く度にパリのモボと一緒に歩いて居るといつてかん〳〵に湯氣を立て〳〵怒つて居る。然し揉つたもんだの騷ぎの末結局妻君に醜く嫌氣のさして居るウッドワード氏は大枚七百萬圓の金を出しきれいさつぱりと妻君と離れて了つたが世間では前記ファテマ、アラと近日中に結婚するのではないかと目下米國社交界の大評判となつて居る。

本壘打王税金滯納

【セント、ペテルスベルグ發】本壘打王ベーブ、ルース君どうした譯かパサデナにある彼の家屋敷に課せられた税金十四弗を滯納して最近御目玉を頂戴したとはルース君拔かつたり

親父と子供　斯文

子供「パ、パ、はどうして坊やを叱るの?」
親父「そりやパ、の方がお前より偉いからさ」
子供「ぢや、パ、よりもマ、の方が偉いんだね」
親父「バ、バカ、もう子供は寢ろ!」

縁談三割引

南滿洲產の林檎が北滿で幅を利かす
内地物を全く驅逐するに至り　漸く朝鮮物と競爭

ハルビン商工會議所の調査に依る近年の同地方における林檎の需要高は年約十萬箱（一箱四貫入）に及びなほ増加の傾向にあるが、往年全盛を極めた内地青森北海道產は影を沒したる狀態にあるといふ、一方近時熊岳城を初め關東州內南滿產林檎及び支那山海方面の移入増加し漸く朝鮮物と競爭の形となつたが、兩者の運賃取引日數の比較からみれば南滿產は運賃で一箱につき約四十錢日數で二日乃至五日の開きがあり、南滿物は頗る有利なる地位にあるので將來はこれ等運賃諸掛の低安と又支那新稅率の實施生產安の點より南滿林檎の

北滿移入は頗る增加すべくやがて朝鮮物を壓倒する時機の到來すべく豫想されてゐる、尙同地に於ける移入種類は八、九月中祝、旭、紅玉十月後は倭錦、國光柳玉及山海關物であると

神宮競技行幸
正式に仰出さる

【東京廿八日發電】天皇陛下は本日神宮競技會天覽の爲め十一月一日競技場へ行幸雨天の際は翌二日行幸あらせらるべき旨仰出され一木宮相より小橋文相へ通知した

は近年荷造その他取引改善の結果全く朝鮮產鎭南浦、黃州物に取つて變られ、殊にウラジオ線不通後は殆どその

軍艦木曾の參觀許可
毎日四回づゝ

二十八日午後大連に入港の帝國軍艦木曾（五千五百噸）は三日間碇泊の上旅順へ廻航の筈で大連碇泊中午前九時、同十一時半、午後一時、同四時半の四回に聯絡小蒸汽を發し一般に參觀せしむると

は大平獸裁出席の筈だつたが豫算會議のため藤根理事が代理で列席した

故平山男の赤十字社葬
昨日執行さる

【東京二十八日發電】故平山成信男の葬儀は二十八日午前十一時から芝公園赤十字社本社參考館講堂で神式に依り我が國最初の社葬を以て擧行された、靈前には恩賜の御榊一對が氏の功を示す如く樹てられた、式始まるや高松、閑院、伏見各宮家御使の御代拜あり喪主洋三郎氏以下の遺族近親本社職員等が順次玉串を捧げジユネーブ赤十字社聯盟、赤十字國際委員會長マクス、ヒユーバー氏其他の弔詞を披露し正午閉式、午後二時より三時迄に告別式を行ひ會葬者二千名に達した

新裝成つた滿鐵技術研究所
きのふ盛大に落成式

新裝成つた滿鐵技術研究所の落成式は二十八日午後一時より擧行、同一時より四時まで一般に所內を開放して參觀に供し同二時より左の諸氏が記念講演をなし頗る盛會を極めた

▲開會の辭（所長渡邊猪之助）▲凍結炭車の融解に就て（加藤雷二）▲ブレーキの研究に就て（園田一房）▲廢棄車軸再製に關する研究（阿部良之助）▲新型高壓礙碍子に就て（岩竹松之助）▲軌條の研究（高木小二郎）▲軌道回路の一考察（尾見半左右）▲鐵の腐蝕に就て（日下和吉）▲都市計畫概說（宮島忠雄）▲滿鐵沿線の誘導障害に就て（藤井正二）▲列車抵抗の研究（是安正利）▲撫炭の燃燒試驗結果に就て（淺藤一夫）▲金屬の疲勞現象に就て（井上愛仁）▲汽罐給水處理法に就て（渡邊猪之助）

かくて同五時閉會した、因に當日

華やかな餘興のダンス
きのふ大連彌生高女祝賀式で

山梨前總督
來月十七、八日ごろ召喚

【東京廿八日發電】山梨前朝鮮總督召喚に關する司法首腦會議は本日も大審院檢事總長室に開かれ五時間に亘り協議午後六時散會したその結果肥田利吉移送は京城地方法院脇鐵一豫審判事の諒解を得なければならぬので上京中の長尾檢事正が來月一、二日手續きをとる事になり肥田は來月十日前後東京檢事局の手に移され北條檢事再調べのうへ山梨總督の召喚決行は十七、八日と觀測さる

奉天經由
訪日の佛國機

【ル、ブルジエ二十七日發電】パリー郊外當地飛行場を今朝八時十六分東京に向つて出發したコスト大尉機はベルリン、リガ、モスクワ、トボリスク、クラスノヤルスク、チタ、滿洲里、奉天、浦鹽を經由する筈である

日支電話値下

當地遞信局では十月分の日支連絡電話料金を支那側と協定し左記の通り決定したが銀相場の關係で九月分より北平、天津及び洮南へ各一通話當り金五錢方値下げた

下村久子孃
女子百米自由豫選で一着

【東京廿八日發電】神宮水上競技で滿洲下村久子は女子百米自由豫選にてタイム一分二十四秒二でA組の一着となつた

疑獄事件に連坐して獨房住ひの名士達
刑務所生活の暇に讀書する市ケ谷のけふ此頃

【東京特電二十八日發】名譽も地位も一切をブチまけて疑獄事件に連坐し人間の赤裸々な姿を冷たい市ケ谷刑務所獨房に曝してゐる人々は前大臣小川平吉氏を筆頭に天岡直嘉、增田次郎、藤田俊文、熊澤一衞氏等文字通り政界、官界、財界の名士數名が味氣ない生活を送つてゐる、昨日迄の權勢も此刑務所內では總て平等だ新館コンクリートの四疊半に薄っぺらな疊が敷いてあり、三尺程の小机が一つ壹は四尺四方の窓から秋の麗い光が差し込む、午前六時起床と共に自分で掃除をする、七時に朝食、九時から三十分步行運動、正午晝食後、午後二時半から三十分運動同四時夕食、七時半には自ら床を延べ寢に就く、理髮は十日に一度入浴は隔日、一日の樂しみに朝と晝にお茶とお菓子が許される、檢事局の取調べある日以外は刑務所生活は暇で孤獨である、從つて書を讀む彼等の讀書ぶりを見れば小川氏は漢詩、增田氏は陶淵明と漢書天岡氏は佛教書の愛讀者、其他何れも堅いものばかり差入辨當である、辨當は何れも最上の一圓五十錢であるが流石に差入屋の献立に不平をいふ者はない

出發間際に差押騷ぎ
御難の曲藝團

二十八日出帆の青島上海行の榊丸に常盤館に於て興行してゐた大野サーカス團の分派安立幸松外三十四名の曲藝團一行が上海に興行する爲め乘込んで居たが、出帆間際に執達吏一行が來り天幕外荷物を差押へとし一行の親方安立と爭つた末債務は前日八幡に立つた安立の共同經營者たる大野長太郎のものと判明したが、安立より債務金百廿一圓四十錢を債權者柴田に支拂ふ事を保證して漸く差押へを免れて出帆した

關東大學專門學校の陸上競技大會
きのふ神宮競技場で擧行さる

【東京廿八日發電】第十一回關東大學專門學校陸上競技選手權大會は二十八日午後一時から神宮競技場で擧行された、驅逐された織田早大主將は足部負傷のため出場しなかつた、決勝成績左の如し

△走巾跳
一等　富山（帝大）七米七（大會新記錄）
二等　中島（早大）
三等　海老名（帝大）
四等　宇野（高師）
五等　福永（早大）
六等　黑田（慶大）

△砲丸投（一部）決勝
一等　三擔（中央）一〇米九九

△走高跳（一部）決勝
一等　根橋（商大）一米七〇A

△砲丸投決勝（一部）
一等　齋藤（慶大）一二米四（大會新記錄）
二等　青野（早大）
三等　山本（慶大）
四等　齋藤（高師）
五等　清水（明大）
六等　林（高師）

△三段跳（一部）決勝
一等　根橋（商大）一三米四六

帝都六大學野球戰
四對一で慶應捷つ
對立教第一回戰

【東京廿八日發電】慶立野球第一回戰は廿七日神宮球場に慶應先攻で開始立教の善戰も空しく四對一で立教惜敗すバッテリー慶應（宮武、岡田）立教（辻、小笠原）

明大快勝す
七—零法大に

【東京二十八日發電】明大對法政戰は二十八日午後二時半より中野球場にて明大先攻にて開始左の如く七對零で明大大勝した

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
明大	1	0	0	0	2	0	0	2	1	1	7
法政	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第二回朝博觀光團けふ出發

本社主催の第二回朝鮮博觀光團は本日午前九時大連驛發の急行で長谷部本社員引率の下に出發する

大連實業團
ゆふべ撫順遠征

既報の如く大連實業團野球部選手一行は二十九日全撫順と對戰するため廿八日二十一時三十分發列車にて宮崎監督に引率されて撫順に出發したが、安藤主將は忌中のため遠征に參加しなかつた、一行選手名次の如し

渡邊下下楳武川島本田本田尾岩渡木梶高宮中中山平楳山松投捕一二三遊外同同同補缺

大連署管內の派出所會議
三十六ケ所の代表を集めて最初の試み

大連署では來る二日午後一時より管內三十六派出所の代表會議を開催する事になつた右は本署と派出所との間を一層密接ならしむる爲め本署から諮問事項も出し、また派出所からの注文に關して忌憚なき意見も聽取し取締巡査をして一層意識あらしめやうと云ふのであるがこの種會議は大連署初めての計畫であると

中央公園で泥棒逮捕
自轉車で追跡

二十七日午後三時四十分ごろ大連若狹町派出所詰柳井巡査が西公園町二百十四番地先を警邏中二人連れの泥棒が風呂敷包を抱へて中央公園內に逃走した旨屆出に接し自轉車で追跡南花園附近の藪の中に潛伏し居るを發見格鬪の上內一名を逮捕したがこの者は二葉町九八無職小濱二郎（二〇）と稱し同日午前中日本橋圖書館內で逃走せる友人廣瀨某と會ひ上海へ渡航すべく談合し旅費稼ぎのため小濱の實家に侵入し衣類五點時價七十圓を窃取した旨自白したので本署に引致の上引續き取調中

（五〇）同宿人熊本縣人東谷愛之助外二名に斬り付け瀕死の重傷を負はせて逃走した、急報に接した佐伯署では犯人の行方嚴探中原因不明

千五百米水泳に新記錄出づ

【東京二十八日發電】第五回神宮體育大會水上競技第二部は二十八日玉川プールで擧行千五百米決勝で高知商業横山孝君は二十分五十七秒で新記錄を作つた

米大統領午餐會に野村司令官招待

【ワシントン二十七日發電】米大統領フーバー氏は本日日本練習艦隊少尉候補生を檢閱したる後同艦隊司令長官野村中將のためホワイト、ハウスで午餐會を開き出淵大使、海軍長官アダムス氏、國務長官スチムソン氏等も出席した

木賃宿の兇行五人を斬つく

【大分二十八日發電】大分縣南海部郡明治村大字尺間木賃宿津村安次郎方で二十七日午前二時頃止宿人別府市新町前科二犯藤田重雄（三〇）ば熊手をもつて主人及び妻ラク

天岡氏の署名變更を申出づ
授勳者連が當局へ

【東京二十八日發電】勳章疑獄事件は法の決定を見ねば眞疑を知り得ぬが天岡總裁時代の授勳者側にはその勳記に天岡氏の署名あるを非常に忌み何とかその署名の變更を當局に申出でる向きも多いが、萬一天岡氏の罪狀決定の時と雖も從來の勳記、徽章等の署名變更は如何ともし得ないところなるも一方全く勳章の尊嚴を傷けるものであるため將來に向つてこの憂ひを無くすべく當局ではその方面の議が起つてゐる

昭和電力社長恐喝で起訴
中島以下三名

【東京廿八日發電】昭和電力事件に絡んで增田同社々長を恐喝七萬圓を卷上げた嫌疑の下に警視廳で取調られてゐた中島偶吉、井爪行孝、岡村正雄は、二十八日午前十時半檢事局に送られ中島檢事の取調を受けたが、直に恐喝罪として起訴夕刻市ケ谷刑務所に收容された

解雇され盜む

二十六日午前十一時ごろ大連近江町五二大連郵便局小包係村上喜平方では去る十七日同郵便局電報配達夫を解雇され懷中無一文である管の內山明雄（二〇）が通日逢坂町遊廓で遊蕩して居るのを遊廓者と睨み廿八日午前四時二十分ごろ同遊廓

かたでは机の抽斗より現金十六圓を何者かに竊取されたが、大連署

一夜講習會

修養團聯合會では朝鮮聯合會囑託講師樋口虎之助氏を迎へ左記要領に依り一夜講習會を開催することになつた

一、日時　九月二十八日午後五時二十九日午前七時
一、場所　常安寺
一、會費　金二十錢（夕食代を含む）
一、携帶品　寢具、心の力、手拭マーク

貸座敷松月樓に遊興し居るを發見逮捕の上嚴重取調べた處、右は犯人である事を自白した目下留置取調中

日滿連絡下り機

二十八日下り旅客機は午後二時廿五分周水子着乘客なし

昭和四年九月廿九日（日曜日）
自午後〇時三十分　ニユース
自午後三時三十分　ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、謠曲（三井寺）　梅若流高橋富十郎
三、ハーモニカ三重奏（イ）鬼踊（ロ）人力車（ハ）カルメン、ルビー、ヒーコツク、ハーモニカトリオ鈴木臨、町田稔
四、映畫物語（一殺多生劍）解說志賀邦夫、千代田嶺月、伴奏帝國館管絃部
五、淸元（御名殘押繪交張）島羽繪語　淸元延園松
六、支那唱（打花鼓）　唱演筱翠、師付王振泉
七、料理獻立
八、天氣豫報

競馬賑ふ
見物押寄せ昨日午後の成績

臨時競馬第五日目の二十八日午後は烈風にも拘らず觀衆續々と押寄せ熱心振りを見せたが、大した番狂はせもなく五時半終了した、午後の勝馬及び配當左の如し尙當日の總賣揚高三萬ヵ千七百十一圓

▲第五競馬（驟驪速步）三千二百米第一着博多（二分二十八秒二）第二着金丸（九馬身）第三着維自王配當四圓四十錢
▲第六競馬（各抽）二千米第一着華王（二分四十九秒三）第二着東（三馬身）第三着伊吹配當十九圓四十錢
▲第七競馬（各抽）千八百米第一着冠（二分三十三秒四）第二着矢走（四馬身）第三着勝耕配當五圓八十錢
▲第八競馬（各抽）千六百米第一着藤（二分廿二秒三）第二着萩（一馬身）第三着日高配當三圓五十錢
▲第九競馬（秋抽）千八百米第一着東天（二分四十秒一）第二着鳳武嵐（二馬身）第三着那須野配當六圓八十錢
▲第十競馬（秋抽）千六百米第一着張飛（二分二十一秒三）第二着保津（八馬身）第三着漣配當四圓二十錢
▲第十一競馬（各抽）二千米第一着興（二分四十六秒三）第二着若松（八馬身）第三着扇城配當四圓
▲第十二競馬（秋抽）千八百米第一着豐年（二分四十二秒一）第二着豐山（一馬身）第三着千早配當十四圓二十錢
▲第十三競馬（秋抽）千六百米第一着凱喜（二分二十四秒一）第二着美勝（半馬身）第三着白龍配當八圓六十錢
▲第十四競馬（各抽）千六百米第一着千鳥（二分二十一秒三）第二着乙姬第三着彪配當三圓四十錢

愛慾の窓 (114)

戸川貞雄作
浅枝次朗畫

結婚 (一三)

自動車の中でも、久彦はひどく憂鬱さうで黙りがちであつた。それに引換へて、姉の美知子が無事に久彦の許にゐると知つた龍吉は晴々と顔を輝かして、何かと喋りつゞけてゐるのだつた。

「……實際、僕は三年くらゐ壽命を縮めてしまつたよ!だつて草野さん、僕はもうどうしても姉さんは生きてはゐまいと思つたからな」

彼は嬉しさをおさへかねて、ひゆうひゆうと口笛を吹きならしたり久彦の腕を掴つて振つてみたり、他側の見る目もいぢらしいほど、そはそはとしておちつかなかつた。

その様子は、一層久彦の胸に悲しく觸れて來た。危ふく、久彦は涙をこぼすところであつた。

西陵アパートメントに着くと、久彦は重苦しい歎息をつきながら、龍吉を自分の部屋に案内した。

「……姉さん、姉さん!僕だ、龍吉だよ!何處にゐるの?」

と。龍吉は扉を引明けると直、さう叫んだ。

「まあ、おちつきたまへ!龍吉君、君はお腹が空つてはゐないかね?」

と、久彦は龍吉の肩を輕くたゝいた。

「お腹なんか、ちつとも空つちやゐないよ!それよりか早く姉さんに會ひたいんで、おれはもう胸が一杯なんだ!」

龍吉は[illegible]のやうに叫んで久彦の顔を見上げた。すると久彦は顔を外したまゝ、片隅の棚からウヰスキイの角壜をおろしてきて、卓子の上に置いた。

「……龍吉君!僕に飲ませてくれたまへ」

久彦は切なさうな調子で云つてひとりで洋盃に波々と酌いだのを口へ持つていつた。そして眉をひそめ眼をつむつたまゝ、一息に飲み干してしまつた。

「……草野さん!それよりか早く姉さんに會はせて下さい!姉さんは何うしてるの?」

龍吉はぢつと椅子に坐つてゐるのももどかしく、立て卓子のまはりをぐるぐる歩き廻つたり、しきりのカーテンを掲げて次の間を覗いてみたりしてゐたが、そのうち急に彼の眼は鋭い光を帯び、憤ほりの色が顔に漲つてきた。きつとなつて、彼は久彦の顔を睨んだ。

「……草野さん!あんたは僕を欺したな!さうだ!頼まれて僕をホテルから外へ連れ出すために、嘘をついたんだた!」

「…………」

久彦は答へなかつた。たゞ、彼は悲しげな眼で、龍吉の顔を見返したきりであつた。

「……[illegible]!……によつたら、おれにも覺悟があるんだ!」

「……すまなかつた!龍吉君、いかにも君の察しのとほり、僕は友永から電話で頼まれて、君を引取りに行つたんだよ!堪忍してくれたまへね」

と、久彦は首を振つた。醉ひに青ざめた顔、悲しく充血してゐる眼、彼はもう出掛ける前にも、二三杯のウヰスキイを呷つてゐたのだ。

「……すると、姉さんがこゝにゐるといふのは、やつぱり嘘だつたんだた?」

龍吉は絶望的に叫んだ。

「……すまない、堪忍してくれたまへ!僕も苦いんだ」

久彦は呻くやうに云つた。

「……おい!草野さん!おれの心をこんなに弄んでおいて、すまないですむと思ふか?いや、堪忍してくれで片附くと思つてるのか?」

と、龍吉は眞青な顔で、ぢりぢりと久彦の前へ詰め寄つて行つた。

「……おれは、あんたを許さない!おれはあんたまでが彼奴等の手先になつて、おれを欺したかと思ふと……もう我慢がならねえ!」

久彦は龍吉の言葉に戰慄を感じた。と、次の瞬間には、彼は椅子に飛上つて叫んだ。

「あツ、危ない!龍吉君!何をするんだ!何を!あ、危ない!……」

十月川柳課題

十月五日〆切
「火」 高橋月雨選
十月十日〆切
「佛」 片岡四迷子選
「腹」 小倉蜂朗子選
◇用紙はがき各題別記◇一人一題五句限◇〆切守ること

滿日社文藝係

滿日文藝 滿日俳壇

島田青峰選

月

○ 煙臺 天江 雨江

月の門あけて支那語の夜學校
名月の今さしのぼる奇峰かな
夜振火の過ぎ行く河や月の波
天心の月を仰ぎて閉ざしけり
月の湖横ぎる舟の赤尾かな
月明や領事の門の御紋章
名月に白塔近くそびえけり
新月の今竹籔を上りけり
山門に行き合ふ人や月の寺
茶屋の婢の出で仰げり山の月
遊び女の出でゐる月の床几かな
月の寺仰ぎつ磴を上りけり
おちこちに舟現はれて月の湖
案内人月のお城を指さしぬ
堂縁にしばらく佇ちて月の僧
月の波くだき進める渡舟かな

○ 大連 阿部 天潮

月かゝる山皆まろき港かな
海原に月昇りたる十三日
茣蓙敷いて月夜の濱の露人かな
月まろく厨の窓にかゝりけり
樹の下を離れて月を仰ぎけり
籐椅子を並べて月の句會かな
城門の暗き道出し月夜かな

○ 撫順 大野 審雨

野分風おさまり暮れて月上る
傾ける檣のありけり月の道
行き逢うて輕き會釋や月の人
ある家の燈上げ居る月夜かな
門前に人語り居る月夜かな
立ち出でゝ堤に來たる月夜かな
二三人月の渡船を渡り居り
月の舟きらめく波に見え隠れ
二三枚座蒲團にゐるや月の縁

○ 大連 吉元 汀雨

夜角力の櫓太鼓や月上る
河鹿鳴く渓靜かなり晝の月
山門を出づれば森の月夜かな
四辻に焼栗賣るや秋の月
[illegible]の端に出でんとす

○ 大連 大瀬 蕗葉

月白き高粱畠や支那部落
河船の帆柱高し秋の月

せきづる病に
手足引ツリ腰足不隨肩腕骨筋腰足等痛みシビレ頭痛出來物肝臓等…
元木本家

小便の病
泌尿器病、小便の病氣に就て知りたいこと…
◎京都市下京區黑門通り木津屋橋下る
同仁公司

玩具の御仕入は安田源商店へ
月刊 安田源商報 進呈
大阪市西區南堀江下通一丁目 安田源商店

實用新案 曲木椅子 折たゝみ椅子 高級曲木 工藝品各種
品質本位 在庫豐富
日本曲木製を御指定下さい カタログ進呈
大阪市西淀川區大仁本町三丁目 日本曲木工業合資會社 電話土佐堀三〇一七番

林因式洗米器
【カタログ進呈】
一、操作簡便ニ短時間ニ完全ナル洗米ヲ爲スハ本機ノ特徴ナリ
一、小砂利、石粉、糠、塵埃等完全ニ除去ス
一、米ノ流失ヲ防ギ、碎米ヲ生セズ
一、冬期冷水ニ手ヲ浸ス要ナシ
種類 家庭用、軍隊用、酒造用ノ種類アリ (二升五合洗ヨリ四斗洗マデ各種)
大阪市北區櫻橋交叉点西入南 (電北一二〇九)
本社 東京市神田區花田町二 (電下谷四〇一〇番)
日本釀造機械株式會社

ラヂオ用 燈火用 通信用
朝日乾電池
一度使へば二度と忘れぬ品の良さ
製造元 大阪市西成區鶴見橋北通八丁目 朝日乾電池株式會社
奉天江ノ島町六 朝日乾電池出張所
大連市龍田町 横川電機工務所

藥 常備衛生季夏
定價 1.00 罐入50 罐入30 罐入
よく効すばめ飲
昭和胃腸藥
新發賣品
昭和解熱散 昭和コロダイン 昭和胃腸散 昭和腎婦湯 昭和通經劑
昭和枝咳散 昭和快通散 昭和せめん圓
發賣元 昭和洋行
代理店 井上誠昌堂

大連市信濃町岩代町角
電話六〇一〇番
三根眼科醫院

中國料理 西洋料理
焼肥鴨は弊店の自慢
群英樓
東郷町九三
電話 四九九一 二三五二一番

木炭
薪炭 白米 問屋
朝鮮根炭
角上炭
共進洋行
大連若狭町

野一色 電氣實驗所
大連市加茂川町十五番地
東京野一色電氣研究所出身 荒井かつ

美容室一部
染毛室 美顏術室 洗髮室 美爪室
東京美容院
大連市吉野町 (三越附近)
電話七五五七番

柏村博士創製
腸胃カタル特効藥
ヘルプ
消化 殺菌 健胃 整腸
主効 食過ぎ 飲過ぎ 下痢 胃腸カタル 消化不良 腹下し を止め
本舗 津村敬天堂

悪疫は
腸胃カタルから
一寸も油斷の出來ぬ
何故元氣がないか
轉ばぬ先に

井上醫院
大連浪速町一丁目
皮膚病 性病 泌尿器病 生殖器障碍

今井小兒科醫院
大連市紀伊町二七
電話六〇五〇番

產婦人科醫院
岩男診察室
岩保男科診察室

大連汽船出帆
阿波共同汽船
近海郵船出帆
日本郵船出帆
朝鮮郵船出帆
國際運輸
大阪商船出帆
大連汽船株式會社
大連支店
[illegible]

夕刊 滿洲日報 九月二十八日
發行兼編輯人 印刷人 …… 發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

最後の軍縮豫備交渉に英首相愈よ米國訪問

群衆の熱誠なる歡呼を浴びてきのふウオータールー驛出發

【ロンドン二十七日發電】英國首相マクドナルド氏は愈々世界列國の注目の焦點たる海軍々縮問題に對する英、米交渉の最後の仕上をなすべく、米大統領フーバー氏と會見のため本日午後八時半ウオータールー停車場を出發しサザンプトンへ向つた、首相は同地に於てベレンガリヤ號に搭乘、二十八日アメリカへ向け出發する筈、此夜ウオータールー停車場には熱誠なる官民多數蝟集し列車の出發前三十分間に亘り絶えず「ヒー、イズ、ジヨリー、グツド、フエロー」の歌を高唱して歡呼を浴びせ、マツク首相は非常な元氣で常に微笑を浮べながら之を受けた、軈て八時半嵐の如き歡呼の裡に列車はサザンプトンへ向け發車した

英皇帝から御親電

【ロンドン二十七日發電】英皇帝陛下はマツク首相の出發に際し御親電を發せられ航海の安全を祈らるゝと共に首相今回の旅行は英、米兩國の幸福なる關係に貢獻するところ多大なるべく右は畢竟世界人類相互の信義と好意の表象たるべしと宣せられた

英米の交渉は既に充分進捗を遂げた

五國會議開催時期到達を欣ぶ 出發に際し マツク首相聲明

【ロンドン廿七日發電】マツク首相は本日ウオータールー停車場出發に先立ち新聞記者に對し左の如く聲明した

予は既に屢々述べたる如く英、米の會商は數回に亘り繼續せられた結果、予のワシントン滯在中に何等特別なる發表を見ることも豫期して居ないが、斯く言明する理由の一は現に海軍々縮の交渉は之を更に廣汎なる國際的の舞臺に持出さるゝまでに漕ぎつけられてゐるからである、予は英、米の交渉が既に充分の進捗を遂げ、今や愈にワシントン條約に調印せる五ケ國に對し招請狀を發し以て共同の幸福なる問題を保證するの時機に到達したことを茲に言明し得るに至つたことを欣快とするものである、而して若し萬事好都合に行くならば五ケ國全權會議は來年早々に開催せらるゝであらう、而して五ケ國會議にして成功せば其結果は國際聯盟の軍縮準備委員會に對して軍縮上實質的貢獻を爲すべく、即ち聯盟の軍縮準備委員會は右の結果に依り自由に其事業の遂行に向つて邁進し得べく而して後更に國際聯盟は其長期に亘つて努力し來つた全世界各國の一般的軍縮の大會議を招集し得ることが出來るであらう

招請狀と我當局

欣然應諾する旨を回答

【東京二十八日發電】海軍々縮會議に參加する英國政府の招請狀はマクドナルド首相の出發以前に松平駐英大使に發せられ翌日中には公電が到着するものと豫期されてゐる、招請狀の内容は相當廣汎に亘る模樣で會議開催期日及び議題にも言及するものと豫想されてゐる、而して招請狀の内容が我政府の態度及び準備に支障なき限りは去る十七日閣議にて決定せる如く濱口首相、幣原外相、財部海相三氏間に於て協議の上直に欣然應諾の旨を回答する筈であるが、其内容の如何に依つては回答文中に政府の意向及び立場を言明する必要あり其場合は臨時閣議を開き之を決定するはずであると

招請狀發送の時期

【ロンドン廿七日發電】マツク首相は當初五ケ國軍縮會議に對する招請狀を同氏が米國に着く直前にロンドンより夫々發送するはずであつたが、米大統領フーバー氏が右招請狀はマツク、フーバー兩氏會見の結果として英國より發送せられた方が有効であらうとの意見を持つてゐるから多分右發送はそれまで延期されるであらうと

わが全權既に内定

財部海相と松平大使に

【東京二十八日發電】軍縮會議招請狀は今明日中に帝國代表の手に手交さるゝこととなり、差當り全權の詮衡を要することゝなつたが右全權は既報の如く財部海相と松平駐英大使に内定した、依つて追つて正式の手續を經て右正式發表を見るはずで、財部海相は右内定の旨を山本伯に報告すべく本日午前八時半芝高輪の同伯邸を訪問懇談を求める所あつた

【東京廿八日發電】來るべき軍縮會議の帝國全權として財部海相に内定せるものゝ如くである、即ち十七日閣議散會後財部海相は居殘つて濱口首相と全權銓衡について懇談を遂げた所、首相は「貴君が行かれてはどうか」と云ふのであつた、そこで財部海相は即日幣原外相を訪問して首相の意嚮を傳へ極力幣原外相の出馬を懇請したが、外相は對支問題其他で出馬不可能とあり、結局財部海相が帝國首席全權として出向くことは殆ど確定的と見られてゐる、尤も英、米兩國全權の顏觸れに依り其振合上政治家中から全權が一枚加はるとせば若槻禮次郎氏が最も有力となるであらうと

東鐵西部沿線旅行安全

【ハルビン廿八日發電】チチハル方面西部沿線の支那軍に戒嚴令を施行したとの説が流布されたが同地方に出張し歸哈した滿鐵事務所員の談によるとさうした噂があつたので能く注意したが別にそれらしい樣子も無く且つ外人の旅行に對しては平常の如くで何等變化はなかつた、チチハル城内ハイラル地方も極めて平穩であると

英露國交回復交渉愈よ本筋に入る

英コムミユニケ發表

【ロンドン二十七日發電】英、露國交回復問題に關して兩國間に意見の一致を見たる點は國交回復に關する正式會議に於て決定せらるべき諸點の項目について意見の一致を見たものであると觀らる、而して英國外務者は二十七日朝外相ヘンダーソン氏と露國代表ドブガレスキー氏との間に二時間に亘る會見の後

兩國の意見は兩國の間に大使交換の件を含む外交關係復活を今後の討議に依つて決定すべしと云ふに一致した

旨のコムミユニケを發表した、尚ドブガレスキー氏とヘンダーソン外相との次回の會見は十月一日と決定した

荻川放談(49) 軍縮(其二)

英米の努力し提唱する軍縮に、誰か賛同せざらんやである、而して兩國では、之を議するうえに、戰爭などは豫想せないことに、軍事的見地からでなく、政治的立場で本問題を扱ふべしなどの意見が取交はされ、此點は寔に天來の福音を迎ふるやうな氣分もするが、素々軍備は刄物に等しく、振つても振つても切れる帶刀禁止にまで達せずして、其儘に平和を求むるの困難は、現に英米兩國の間にも之を認むべし、此困難を代表するが乃ち海洋の自由と云ふ問題で、今度英米が改めて軍縮を議せんとするに方つても、一寸本問題が閃いた。

◇

併しまあ〳〵それは後に、差當つて實質からと、議題は艦艇に向つて進められつゝあるが、之が討究をなすに於て、やつぱり海洋の自由問題が、影の如くに添ふて離れぬ、米國は實に此自由を欲するに反し、世界の到るところに殖民地を有する英國は、いざとの場合に、此等殖民地の連繋を鞏固にし、以て同帝國の基礎に動搖を及ぼすまいと、所謂其場合に於ける海洋權の獲得を算段に置く、米國の大艦主義に立ち、英國の之に反對するはこゝなり、亦ゼネバに於ける日英米軍縮會議が、流れたも畢竟はこゝなのである。

◇

然りとすれば這次の軍縮會議も同じ暗礁に乘り上げはすまいか此に於て何が故に米國は大艦主義を固執するかを考えねばならぬが、米國近代の強盛は、決して從來のモンロウ主義に立籠ろうとせぬ、而も時のときはそれに立籠るが、さもなければ世界を舞臺に立廻りがしたくなつた、而して殊に東洋を我物顏に取扱はんとす、これが大艦主義のよつて來る譯なので、斯ふしたことを爲すは勝手次第だが、苟くも其爲すところを認めて、其大艦主義を容れるは、英國ならずとて、誰でも躊躇せざるを得んではないか。

◇

英國が母國と植民地の連繫を圖り、之が爲の小艦主義には道理がある、併し如何に小艦主義でも、斯くも多數の艦艇を持つて居られては、是も四國に脅威を及ぼすは勿論のこと、而して日本なんどは、米國からも英國からも此脅威を感じ、我海軍力を定めたもの、外に寸毫の野心はない、それなるが故に、英米協調して各自己の海軍力を削減せば、他の勸誘を待つまでもなく其海軍力は自然に縮まさるべしこれじやに英米の軍縮に、常に日本を誘はんとするは、そこにはそこが在ると思はねばならぬ

條約改訂交渉方針

飽迄平等の目的貫徹に努力 外交部長王正廷氏談

【南京二十七日發電】日支通商條約改訂交渉は佐分利新公使の來任と共に愈々本舞臺に入るべきが、右につき王正廷氏は本日支那側の抱負につき左の如く語つた

支那側の條約改訂草案は既に芳澤前公使に手交してあるが、日本側も佐分利公使來任の際其改訂草案を携帶し來る筈で其結果佐分利公使と第一次交渉の際支那側の草案を基礎として改訂交渉を進めるか、又日本側で準備したのを基礎に討議するかを決するのであるが、之はなかなか困難な事だ、然し何れにするも支那側は領事裁判權撤廢、内河航行權、關稅自主權回收は是非貫徹の覺悟である、若し日本が此等につき反對なら交渉の進展は困難となる

撫順炭礦事業費

總額九百六十萬圓

【撫順特電二十八日發】滿鐵明年度事業費豫定査定會議にて決定した撫順炭礦の豫算は九百六十萬圓で製油工場第二期計畫五年度分二百五十萬圓は保留されたが之は決定的に削減された譯でなく仙石總裁着任後第二期計畫を斷行すると決定せば五年度豫算總額は都合一千二百十萬圓となる譯である尚査定決定額九百六十萬圓の大體の内譯は次の如くなる

△露天掘 五百〇四萬圓、内古城子露天掘の四百三十萬圓、楊柏堡六十九萬圓、東岡一萬圓、その使途 主なるものはダブルロープスキツプ三臺、百二十ピーのショベル三臺、ダンプカー六十五輛の購入費等である

△坑内掘は六十三萬圓

△發電所 二百二十萬圓でその内二百十六萬は新發電所の諸機械購入費でその主なるものは二萬五千キロワツトの發電機一臺、ボイラー等で同發電所は四、五、六年度の繼續事業であるが主要設備は五年度で終る筈である

△電氣鐵道の五十萬圓、内電氣機關車々庫新設費三十萬圓、線路新設費二十萬圓

△機械工場十萬圓

△火藥工場三十萬圓

△水道瓦斯十五萬圓

△電燈電力電話二十萬圓

△土木十萬圓△社宅三十萬圓△雜九萬圓等である

三州出身者を床次氏招待

【東京二十八日發電】床次竹二郎氏は二十七日午後六時より芝三緑亭に薩摩、大隅、日向三州出身の青壯年を招待し津崎、藏園、東郷崎川、二見の各代議士以下二百名出席晩餐を共にしたる後床次氏は今日まで取り來りたる行動につき赤裸々に告白して大喝采を博し各自デーブルスピーチに氣焰を揚げ十時散會した

國境積雪のため露支兩軍持久戰

廿六日以來氣溫降る

【滿洲里二十七日發電】昨夜來氣溫遽に降下し露支國境は既に積雪數寸に及び之が爲め露支兩軍共氣勢昂らす持久戰に入つた

拓務大臣松田源治氏講演會

日時 十月八日午後四時より開催

會場 於協和會館

主催 滿洲日報社

太平洋問題調査會にて論議される滿洲……(6)

◆…最後に滿鐵を中心とせる邦人滿洲の管見を公平なる第三者に委ねやう、ニコラス・ルーズヴエルト氏は昨年八月ニユーヨークタイムスマガジーンに滿洲旅行をものして

「破損したらすぎたない京奉線から滿鐵に移つた、展望車つきの快適な、丁度アメリカと變りはない。滿洲に於ける外國勢力から日本は極東に於て、西歐の新時代を代表してゐる、日本はブルマンカーのやうになめらかにして急速である」

と云つたやうな意味である、そして其中に、手さぐりで重つくるしく、まごついてよろ〳〵する山賊の如きロシヤ人と、うす汚い東支鐵道を語つてゐる、彼は「滿洲に於て時が支那國民の味方となつて働く」とお愛想を言ひ乍らも、尚且つ滿鐵附屬地へ入つて、初めてほつと安易な心持を取り返した、正直な吐露を忘れなかつた。些末な無能であるがしかも日、露、支三つの文化のトリオが持つ内容が分ると思ふ。

◆…カーネギー平和財團主催のアメリカ記者の目に映つた言葉として

「滿鐵附屬地は平和と安寧に浴してゐるのが認められるが、一歩そこを出づれば危險極りない日本が假に滿洲から撤退するとすれば安全と正義は全く影を沒するであらう」

と云つた言葉は殊に滿洲に於て當つてゐる。

◆…治安維持の問題では少くとも滿鐵附屬地には「臨城事件」はあり得なかつた。其一例は支那側に一つの紛擾が起れば先を競つて附屬地へ逃げ込む現狀ではないか奉天滿鐵附屬地に於て明治四十年僅か九百四十人の支那人の居住は大正十年には七千六百人となり、昭和三年には一萬七千人と云ふ數邦人の二萬人と略匹敵する、生命と財産に對しての安易な保證、それは附屬地に來て分ることである滿鐵大の滿鐵附屬地に支那人の流れ込む數は多いが、しかし乍ら日本人は足一歩附屬地外廣漠の天地に伸ばすことは出來ない、即ち附屬地以外の邦人に對する支那官憲の不當課税、立退強要のいかに辛辣なることか。

◆…試みに昭和四年二月末現在々滿邦人一九九、五二七人を見る

	男	女	計
關東州	五三、〇二三	四九、八一三	一〇二、八三六
滿鐵附屬地	四七、三九四	四四、一六九	九一、五二三
領事館關係	二、六四三	二、五二五	五、一六八
合計			一九九、五二七

◆…關東州と滿鐵附屬地以外に住む者は僅かに五千餘人に過ぎない、治外法權の撤廢、その可否を論ずることは避けやう、しかし乍ら右二三の事實によつてさへも此の問題の歸趨は分明すると思ふ。滿鐵と邦人滿洲を終り次ぎに他鐵道の概觀へと移らう。(一記者)

社宅會社創立案拓務省から却下

證券會社案も同樣か

滿鐵社會課の社宅係は大連住宅會社として滿鐵より分離せしむる計畫の下に其書類は既に關東廳を通じ拓務省へ提出されてあつたが該書類は拓務省より返却されたゝめ分離經營は實現不可能と見られるに至つた、尚資本金一億圓の證券會社も同樣の運命になるだらうと觀測されてゐる

民政署長會議 第二日

指示注意事項を附議

關東廳で開會中の民政署長會議第二日は廿八日午前十時から太田長官、神田内務局長、西山財務部長外各課長並に各民政署長、同支署長出席の上開會前日に引續き各民政署より提出の一般施設に關し新なる施設又は改善を要すと認むる事項に意見を聽取し次で左の如き指示注意事項を協議各件に就き神田局長當該課長より説明を加へ民政署側と質問應答する處あり正午審議を終り一同はヤマトホテルに於ける内務局長の午餐會に臨んだ

▲指示事項

一、會事務指導監督に關する件(地方課提出)

一、棉作獎勵並に取締に關する件(殖産課提出)

一、果樹栽培指導に關する件(同上)

一、主要食料農産物に關する件(同上)

一、神宮式年遷宮に關する件(警務課提出)

一、教化運動に關する件(同上)

一、道路の維持修理に關する件(土木課提出)

▲注意事項

一、財務事務從事職員の官記振當に關する件(財務課提出)

一、官有林野及雜種地整理に關する件(同上)

一、昭和五年同税調査に關する件(文書課提出)

一、土木工事に關する件(土木課提出)

一、涉外事務に關する件(外事課提出)

一、公立中等學校に關する書類經由の件(學務課提出)

仙石總裁退院挨拶

仙石滿鐵總裁は二十六日退院した

太田長官巡視日程

太田關東長官は二十九日及び十月一日に小林秘書官、小川、西山、日下、竹内各事務官及佐藤理事官谷本警部隨行左記の通り巡視をなす由

二十九日午前九時工科大學、同十時半金州南山、同十時五十五分金州民政署、同十一時四十五分同農事試驗所、午後零時五分種馬所、零時二十五分金州聖廟同一時五分金州民政署警務課、午後五時歸旅、十月一日午前七時三十分の大連驛發の列車で午後二時三十分貔子窩を視察約一時間、午後三時三十分發午後五時普蘭店着、同九時三十分旅順着

…ので山崎文書課長は二十八日午前十一時大平副總裁の代理として關東廳其他に挨拶のため赴旅同日歸連した

製鋼所問題

小委員會開催

昭和製鋼所問題に對する特別委員の審査會は既に二回開かれたが二十七日午後四時から更に小委員會を開いた

鞍山製鐵所の事業費査定

鞍山製鐵所の來年度事業費豫算會議は二十七日午前十一時より開催され午後三時終了したが該豫算は緊縮方針に基いて編成されてゐただけ目立つた新規事業もなく千秋所長の詳細な説明で提出案の二百萬圓を可決した

人事

▲松井兵三郎氏(駐劄第十六師團長)師團長會議に列席のため上京中の處廿九日入港のはるびん丸にて歸連の豫定

▲臼井龜雄氏(本社前總務部長)神戸新聞社に朝刊編輯長兼社會部長として入社

大觀小觀

英國首相、颯爽として米國訪問の旅に立つ。

◇

英米、否、あるひは英國のみに都合のよい平和を樹立せんとするのであるかも知れぬが、それにしても平和は平和である。

◇

軍縮を制限以上に、無論、軍擴とならぬやうに、大西洋を西航することと肝要なり。

◇

佐分利公使も西航して渡支赴任の旅に上る。

◇

支那は混沌たるもの、その現勢を何と觀る。故意に悲觀するは、勿論あらず、さりとて、餘りにその前途を樂觀するも考へものなり

◇

秋風に靡くは矢張り枯尾花。

滿洲醫大補助費百廿萬圓を計上

大連醫院は十二萬圓の見當

滿洲醫科大學に對する滿鐵の來年度補助豫算額についての委員會は二十七日滿鐵本社に於て開催されたが、本年度同樣百二十萬圓を計上し來週から開かれる經費豫算會議に附議の筈、尚大連醫院の補助額豫算は未だ提出を見ないが略本年同樣十二萬圓の見當なるも大連醫院今日の狀態が六百名の入院患者收容力に對し殆ど滿員續きの有樣で同院理事會では或は補助額の減少を見るやも知れずと觀てゐる

天氣豫報

二十九日 北西の風晴れ

日出 六、一六 日沒 四、五八

滿前 七、二五 滿後 八、〇〇

干前 〇、五五 干後 一、四五

蓄音器の機關誌 ニツトータイムス 十月號廿五日發行 大阪市住吉區上住吉町南門前 日東タイムス社

案山子に驚かぬこの頃の雀退治

みのる秋——豐饒な黄金色に色づく郊外の稻田に風情を添へる案山子は立つてゐても、この頃の雀はヅウ〳〵しく案山子などには驚かず巧な上に遠慮會釋なく群がりよるので、金州附近の水田では間斷なく威銃をぶつ放し大童の態で追つぱらつてゐる【寫眞は金州郊外稻田に於ける威銃】

沿線現業員の社宅三百戸を新築する
社會課で約百六十萬圓を投ず明年度の事業豫算

滿鐵社會課では明年度事業費豫算(百七十五萬圓)中約百六十萬圓を投じて主として沿線現業員の社宅の新築並に增改築を爲す豫定であるが新築の分は少數の乙種住宅を含めて六疊に四疊半二間のもの約三百戸(工費約百十萬圓)で增改築の方は約五十五萬圓の工費を以て同じく中間階下級社員の狹隘にして不自由極まりなき丙、丁種住宅を本年度に引續き擴張、改築せんとするものであるが竣工の曉は從來散宿料を支給されて不便不自由勝ちな借家住ひを餘儀なくされてゐた社員の住宅難や社宅の狹隘さが可成り緩和され除去されることゝならう

尙ほ滿鐵社會課で助成してゐる沿線社員の住宅組合でも明年度に於て約二百戸(大連を含む)新築計畫を樹てゝ居り社外一般の住宅建築が近來旺盛である所から見て大連を初め各地の住宅難の聲は今が頂天であらうと滿鐵側では觀てゐる

御慶事迫り御警戒を申上ぐ
昨夜から助産婦宿直

【東京廿八日發電】皇后陛下の御慶事もいよ〳〵後一旬餘に迫つたので宮内省當局は早くも御警戒の部署に就き御日出度き日を御待申上げてゐる、既に二十七日夜から梅林寺、阪田の兩助産婦を始め赤十字から囑託の看護婦二名宿直申上げ十月一日からは木下、岡本、黑田の三侍從が交替宿直申上げると

創立十周年を迎へた喜び
けふ大連彌生高女で盛大な記念式を擧行

本年を以て創立十周年を迎へた大連彌生高等女學校は廿八日午前十時より同校講堂に於て記念式を擧げた

主なる來賓は石本市長を初めとし關東廳側からは長官代理日下秘書課長長尾視學、大連民政署側からは吉野地方課長、谷口視學、滿鐵側からは總裁代理秋山學務主任及市内各中小學校長、同内語學校長等多數列席した

瀧田校長は式辭として同校の生ひ立より八百に近い生徒を收容するに至つた、今日までの概略を述べ續いて關東長官(日下秘書課長代讀)石本大連市長、大連民政署長(吉野地方課長代讀)滿鐵總裁(秋山學務主任代讀)石川神明高女校長(中等學校代表)越川春日小學校長(小學校長代表)公學堂代表)張本政氏、貝瀨謹吾氏(保護者代表)の祝辭及卒業生總代森田キヨさん在校生總代谷初子さんの祝辭があり終つて同校の彌榮を祝ふ記念歌が合唱された、次に十年勤續者表

勅使差遣の儀
卅日伊勢到着

【東京二十八日發電】式年遷宮祭に際し畏き邊りより差遣さるゝ勅使九條掌典長の勅使差遣の儀は二十八日午前十時より宮中に於て天皇陛下の出御を仰ぎ嚴かに行はれた、勅使は二十九日午後十時東京發三十日朝伊勢着の豫定である

彰に移り同校教諭恩田エイ、事務員鎌田勇、元教諭横山源治の三氏を表彰、最後に校歌を合唱して目出度く式を閉ぢた

コスト大尉訪日飛行
壯途に上る

【ルブルジエ二十七日發電】フランス飛行家コスト大尉はベロント氏と共にいよ〳〵長距離飛行の記錄を作るべく東京に向け本日午前八時十六分(日本時間午後五時十六分)當飛行場發壯途に上つた

沙河口神社秋季大祭
三十日から

沙河口神社秋季大祭は三十日午後七時午宵祭十月一日午前十時本祭で大連市長供進使として參向の上盛大なる祭典を執行の筈であるが當日參道兩側には數百の提灯川柳行燈等を立て境内では三十日午後豐年踊、煙火、一日は相撲、大弓柔劍道などの催しあり尙二日午後二時には伊勢神宮式年遷宮に付遙拜式を執行すると

神宮水上競技
第一日決勝の記錄

【東京二十八日發電】第五回明治神宮體育大會の魁を承はつた水上競技第一部は二十七日午前十時より芝プールに於て華々しく擧行された、全國より集つた百六十三名の精鋭が鎬を爭ひ豫選から始まつて午後決勝を行つたが、決勝一等の記錄左の如し

△女子二百米横泳　一着栗村德子(東京)三分二七秒四(神宮新記錄)
△百米横泳A組　一着古橋秀雄(愛知)一分二二秒
△B組　一着八村逸夫(吳)一分二〇秒
△支重競技(八ポンド鐵丸二個)　一着本田喜八郎(東京)四三秒
△女子五十米横泳　一着片山榮子(東京)四五秒六
△五十米潛水　一着梁瀨勝德(東京)三五秒四
△三百米横泳　一着福岡勘左(東京)四分三一秒(神宮新記錄)
△百米横泳　一着安藤良夫(東京)一分二〇秒六
△高等游泳術　一等高橋清治(東京)一七二點六
△同上女子　一等栗村德子(東京)一七七點六
△五種競技　一等梁瀨勝德(東京)三五七點六
△混合團體游泳　神奈川チーム

哀れ、けふは未決囚の小川氏
一般と同じ取扱を受けて檢事局に送られる

【東京二十八日發電】小川前鐵相は午前十一時五分刑務所から檢事局に送られ石郷岡檢事の取調を受けた氏に對する取扱は昨日までは特に檢事局の送り迎ひは檢事局專用自動車に依つたが今日からは刑務所の未決囚護送用自動車を用ひ履物も一般未決囚と同じく冷飯草履を用ひさせて居り氏の姿を見る者をして顏をそむけさした

設計變更許可さる
大陸館の工事

設計を變更した爲めに一時工事の中止を命ぜられ其後關東廳に設計變更を出願中であつた磐城町の新映畫館「大陸館」の新築工事は關東廳に於て理想的映畫館となすため審査調査中であつたが、愈々本日工事着手の許可を發した右に就き經營者長次郎吉氏は語る

誠に申譯のないことをして工事が遲れましたが、愈よ許可されましたので今後は設計通り晝夜兼行で工事を急ぎ館内の椅子、映寫機等は既に注文をしてありますから十一月一日には開館する豫定であります

臨時競馬第五日
午前中の成績(五分三三秒八)

臨時競馬第五日目は廿八日午前十時半より開催されたが當日は烈風のため觀衆も少なかつたが馬券の賣れ行きは非常によく午前中六競馬を終つた、勝馬左の如し

▲第一競馬(各抽)千六百米第一着辰巳(一分十七秒四)第二着金華山(五馬身)第三着將軍山配當四圓四十錢
▲第二競馬(秋抽)千八百米第一着春日(二分三十八秒二)第二着小鷺(四馬身)第三着水天配當四圓
▲第三競馬(古呼)千八百米第一着旭昇(二分二十二秒)第二着大星第三着大斗配當三圓六十錢
▲第四競馬(甲各抽)千八百米第一着大正(二分三十秒二)第二着千兩(五馬身)第三着三笠配當八圓二十錢
▲(乙)第一着桂(二分二十八秒四)第二着辨天(四馬身)第三着魁配當四圓八十錢

安永醫師に對し過怠金を二百圓
パンフレット問題に就き齒科醫師會の決議

大連署に告發されて目下問題となつてゐる紀伊町五四齒科醫安永庭三郎氏のパンフレット事件に關し大連齒科醫師會では同業者の體面を汚す者であるとし善後策のため二十七日午後七時からヤマトホテルに臨時總會を開催した、出席會員二十名、委任狀十名日下會長議長席に就き安永醫師の會則違反を如何に處罰す可きかを一同に諮つた處、安永醫師より遺憾の意思を表示して御寬大の處置を願ひたいと陳辯したが會則十一條によつて退席、此處で議論は即決處分に附すか懲罰委員を擧げて詮議するかの二派に分れたが、結局懲罰委員を擧げる事となり議長指名で和田、森、藤森、岡崎、關の五名別室で審議

過怠金二百圓通知到達の日より六十日内に納付のこと

を決議し、一同に諮り議場紛糾したが懲罰委員の決議原案通り可決會長よりこの旨安永氏に通知する事として同九時三十分散會した

背任横領で前支配人を告訴
取引コンミッションとして費つたと被告の申立

大連春日町二四電氣器具商麻生要(三七)は山縣通り四二合資會社登喜和商會代表社員川上ウメの告訴により二十七日夜背任横領被疑者として大連署に留置された、同人は數年前より同商會の准支配人格として勤務中、店務一切を總攬するを奇貨とし昨年三月十三日以來同年五月三十日までの間前後六回に亘り取扱商品の賣戻金なりと稱し店主を欺罔し或ひは印鑑を盜用し或ひは文書を改竄し合計一千百五十圓を横領した外、同年七八月ごろは撫順炭礦に出張中、取引上相手かた要路の者に贈與すると稱し

金三百圓

を店主より送金せしめ自己の私途に費消し、更に本年三、四月ごろ上京の際は東京日本信號株式會社に六百八十圓の債權を有するを知り中三百圓を詐取して費消したと云ふのであるが取調に對し麻生は

前記一千百五十圓は滿鐵へ品物納入の際コンミッションとして使つたもので告訴人は既に諒解してゐる筈で撫順に行つた際の三百圓も

二萬圓

許りの商取引であつたので之れも相手かたへコンミッションとして贈つたもので知つてゐる筈だ、東京での三百圓は出張旅費の二百圓で足りなかつたから日本信號株式會社より借りたまでゝ關連してから主人に對し事情を打ち明けてゐるから之れも知つて居り或る程度まで諒解を與へてゐる筈だ

と述べてゐた

獨逸選手の初練習
けふ午後から

【東京二十八日發電】日獨競技出場の獨逸選手一行は二十七日午後八時東京驛着列車で入京帝國ホテルに入つたが▼今日は午後から最初の練習を行つた

華山丸に强盜
天津に碇泊中

二十七日入港した日清汽船所屬船華山丸は天津に碇泊中二十六日午前一時半の深更に四人組の支人拳銃强盜團に襲はれ彼等四人は舢舨に乘つて船中に入り込み支那人下級船員を片端から拳銃を突きつけて脅迫し毛布三枚現金三弗外各目星しい所持品を掠つ凌つて立去つたが人命には死傷は無かつた、船長よりは直ちに其旨工部局に屆出で出帆に際し領事館にも屆出たので領事館でも支那側官憲に交渉する筈だと

遺書を殘して
藝者の家出

市内平和街六五料理店港樓方抱へ藝妓若丸こと有田ヨシノ(二三)は廿七日午前九時ごろ夜着のまゝ馴染客の水某と共に旅順に三四日行つて來ると遺書を殘して家出しまゝ歸宅せず自殺の虞があるので廿八日樓主より小崗子署へ搜査願ひを出した

立退料でまた紛爭
哈市の邦人借家明渡し問題

【ハルビン特電二十八日發】久しく紛爭を續けて來たモストワヤ街の櫻風呂、ほてい料理店外七軒の家屋明渡し問題は遂に家主がスエッチル人になり廿五日共同便所を閉鎖し、廿六日には飲料水の供給を斷つべく井戸を閉鎖し立退きを强要するので邦人側は代表を總領事館に派し家主の無謀を訴へたが一方家主はフランス領事(スキッツル領事代理)に交渉し二十七日午前佛領事は八木總領事を訪問折衝したが、家主が正式訴訟の手續きを履まず非人道的行動に出でるは遺憾である、但家主は立退料として三ケ月分の家賃額を提供するといふも邦人は十數年來築いた地盤を失ふため損害莫大であるから三十萬圓の立退料を要求してゐる

滿電景品當籤者

滿電では二十八日午前十時より電氣展覽會景品の抽籤を行つたが一等より三等までの當籤番號は左の通りである

一等一本五二一七▲二等四本二五三〇、二四二〇、五二二七、四一三六▲三等七本五七四、三〇〇九、一四五六、八一〇、三五六六、二三七五、五五三五

日曜の催し

△工大對大俱ラグビー戰　午後二時より工專グラウンドに於て
△滿鐵運動會柔道紅白試合　午後一時より大連道場に於て
△小學校秋季運動會　春日、嶺前伏見臺、大廣場小學校及び土佐町公學堂各校庭に於て午前八時半より
△州内男子中等學校聯合陸上競技會　午前九時より大連運動場に於て
△滿洲短歌會例會　午後一時より社員俱樂部に於て、一般の來會を歡迎し會費は無料

平安異香 (124)

葉多默太郎作 中一彌畫

鳩を賣る男(五)

鳩賣りの男の返答は意外だつた。

鳩の代に、蒔繪師の娘幸をぐれといふ。

初に師輔は己の耳を疑つた。が見ると男の樣子ががらりと變つてゐるのではつとなつた。

仕奴たばかりをつた――と思ふとくわつとなつて思はず太刀を引寄せる。

柄に手をかけて、じつと男を見据ゑて、

「曲者、おぬしは何ものだ。よも鳩賣りが本性ではあるまい」

と叫んだのだつた。

「フ、」

と、男は物を云ふ前にまづ嘲笑して師輔の度膽を拔いた。

どつかと落付いて、にた〳〵笑つてゐる。

「そんなに驚くことはない、師輔――いけない、拔いてはいけない腕の筋があつてわしはいつも身に寸鐵も帶びてゐない。だが御身の太刀が御身を斬る。拔いてはいけない、拔いてはいけない」

いつも朗かな聲で、教へる如く戒める如くにいふのだつたが、聞いてゐるうちに、師輔の顏色が土になつた。摑んだ太刀の鍔がガタ〳〵と震へだした。

あの男だ――と思つたのだ。

檢非違使の別當のわしを前にして、これだけのことを云へる男はあの男の他にある筈がない――で、

「おぬしは、おぬしは山盜……」

といつたが、聲が震へて續かない。それを男の方が靜かに引取つて、

「さうだよ。大盜山の夢之助といふものだ」

と名乘つて相變らずの微笑だが、その二つの眼に、鉈よりも鋭いものがあつて師輔をぴりつとも動かさない。師輔は柄を摑んだまゝ金縛りにあつたやうで、柄の手を放すことも出來なければ身退ぎも出來ず口も利けないのだつた。

と、この男――怪盜夢之助は縁から居間へにぢり入つて、蟲の根もあはずがた〳〵慄へてゐる師輔の身近へ膝を詰め寄せて、氷のやうに冷たいが、しかし靜かな調子で物をいふ。

「氣を落付けるのだ師輔。御身は檢非違使の別當でわしは一介の山盜、怖れるのはむしろわしの方でなければならぬ。だから氣を落付けるがよい。御身の方で人を呼んだり騷いだりしない以上、わしは御身に指一本觸れはしない。だから、太刀から手を放すのだ。――さて、相談だが、この鳩が文鳩で今云つたやうな重寶至極な働きをもつてゐるのは決して嘘ではない。わしは元來嘘を云はぬ男だ。で、これを御身に進上するから、御身の慰みものになつてゐる幸といふ娘を貰ひ受けたい。娘とねんごろになつてゐる若い男がふとした事からわしの山寨に來てゐるのだが、その男に返してやりたいのだ。娘がもしもまだきれいな體でゐるなら、これに越したことはないが、どうだらう、大分に長い間になると云ふから無事ではあるまいな」

師輔は落付きも恢復した。どんな目におふかも知れないといふ恐怖がなくなると同時に、もちまへの狹さが現はれて、俄に横柄な面構へになるのだつた。

口を曲げて強張つた微笑をつくりながら、

「おぬしも案外つまらない事で動くものだ。町娘一人のことで御苦勞なことだな」

といつて笑はうとするのを、夢之助、目で押へて、

「つまらないことではない、わしには公卿の娘も町娘も同じだ。人間一人は全世界よりも尊い――まアそれはよい。幸といふ娘をこれへ呼べ。思ひこんだ事は地を裂いても遂げなければおかぬわしだ。まづい驅け引はしないものだぞ」

と釘をうつ。

「いや、娘の一人や二人、欲しければ遣はしてもよいのだ。だが幸はゐない。わしの手許にはゐないのだ。もう二三ヶ月も前だが、東山のわしの邸を逃げ出してしまつたぞ」

その言葉に僞りはなささうだつた。

「さうか、それでは餘儀ないわけだ。この鳩は金にかへよう。が安くはないですぞ」

清元會概評

滿日社後援のヤマトホテルに於ける清元壽滿太夫及び榮造の演奏會を聽く

■神田祭

神田祭が清元宗家の愛弟子壽滿太夫と糸は榮造がやるといふので當日第一の呼物であつたが、榮造が病氣休演のため延園松が代りを勤めた、さすが東京清元會のチヤキ〳〵丈けあつて小節のまはし方や、糸と意氣のピッタリ合つてゐた點など太夫としての貫目を充分に見せた。たゞもう少し投げて唄つて欲しかつたとの希望を耳にしたが、それは後方の座席からの注文に過ぎない。

■三千歳

唄も三味線も「僅か別れてゐてさへも」までは先づ無事だつたが「一日逢はねば」から「泣の淚で紙ぬらし」が泣ける處が、吹き出してしまつた。ワキの「枕に結ぶ夢さめて」から「いとゞ思ひのマス鏡」はよく唄へた「是れが賴みと手を取りて」から「實に框山の悲しみ」もに飛ばしたのには開いた口がふさがらぬ。滿足にやつてゐるのに、美妓連の飛び唄ひは客に失望させる事甚しいものがある。今後は一段の奮發を望む。

■かさね

素人として一時間の大ものをコナした鬼笑君には感心させられた。殊に「言ふ顏ツク〴〵うちながめ」や「よやふけて」のカブリは、太夫としてもはづかしくない。糸も最初調子が狂つたのを十分通り滿足に濟した點は先づ成功上調子も素人として推賞に値ゐる。

■明がらす

美妓連の呼物である明がらすはやはり三千歳同樣文句や唄を飛ばして全然骨拔にしてしまつた殊に一般に期待されたる喜久勇の三味線が、カケ聲もバチも長唄式で、あれでは唄が唄ひ惡くい事であつたらう。淸元と長唄それは丁度反對の道をたどつてゐる。長唄は糸が聞けるものだが、淸元は精一杯に唄ふ唄あつての三味線である。それかあらぬか長唄式の立三味線の明がらすは唄にちつとも冴えが認められなかつた。やはり、淸元はやさしいカケ聲とバチサバキを必要とする。

■文屋

岡崎の文屋は節と美音と相待つて素人ばなれの藝を見せた。殊に「かさをかたげて」の一難調を無事、通過したのは成功と言つてよからう。歌助のワキはすべてかぶりがたりなかつた。

■梅の春

多接羅夫妻の梅の春は淸元黨としての價値を示した。村岡氏のピアノの伴奏は日本音樂に興を添へた點に於て多とする。春景色からピアノ調に唄の落ちなかつたのは好きこそものゝ上手なれか。

■保名

三回目で舞臺度胸が出たのかも知れないが、美妓連二番の出演中の第一であつた。一番最初に出して多數の聽衆にきかせてほしかつた。

■六玉川

津久居翁の六玉川は聲も間も充分。唯、廣い場所では今少し高調子の氣で唄つてほしかつた。

■喜撰

私はこれほど唄手が嬉しさうに唄つたものは少ないと思ふ。こんな愉快さうな打だしをやる位なら三社祭でも出したら尙にぎやかだつたらうにと勝手な慾も出てくる。(小林櫻堂)

國史挿話全集

白井喬二編著

豫約募集 全十卷・一冊二圓

燦然たる本全集の光榮！小橋文部大臣の讚辭に聽け！

悉く書を信ずれば書なきに如かずといふ諺があるが、どうしても讀書する人の頭腦がその書物により支配されないといふことは出來ない。そこで書籍の選擇良書推奬といふ事が必要になつて來る。思想問題の如き、その由つて來るところは大部分讀書の影響といつてよい。思想善導は結局思想を以てせねばならないが其惡思想に對抗すべき醇風良俗の涵養は少青年時代の良書選擇に依ること最も肝要だと信ずる。

この全集には日本固有の國民性が網羅せられ、今日の新日本を招來した大和魂があらゆる形に織り込まれてある。吾人は全國の學校は素より全家庭に向つて推奬するに吝でない

內容見本進呈

教育例話の大集成綜合的、歷史大圖書館！草稿實に五萬九千枚。曾て類例なき森嚴なる大文献集を禮讚せよ！

總內容の盛觀偉觀

1 逸話篇
2 軍談篇
3 巨匠篇
4 畸人篇
5 忠勇篇
6 智仁篇
7 節婦孝行篇
8 社會公益篇
9 近代篇
10 國際篇

四六判總布上製箱入美本七百頁內外。本文九ポ總ルビ、上欄六ポ註釋つき豫約者には返金せず。中申込金一圓。直接本社注文に限り割引十九圓、外に送料一冊十四錢…二十六錢

…七二一〇

…房

總理大臣濱口雄幸氏序文及題字

大藏大臣井上準之助著

金解禁 ―全日本に叫ぶ―

飛ぶ!! 賣れる!! 出版界未曾有の反響!!

井上藏相曰く

この著書は、金解禁に關する自分の最高の力著で最もよい出來榮だ。全國民が、緊縮節約の主張を理解し、金解禁の實行に協力して頂きたいものです。

濱口首相曰く

井上大藏大臣が先進社から「金解禁―全日本に叫ぶ―」を出されたことは結構なことだ。大藏大臣の此書は、極めて平易で、一般に非常に理解しやすく、金解禁に關して個々の産業につきて迄も其の對策を論じてあつて、流石に多年財界に苦勞せられた藏相の書だと肯かれる。

井上氏最高の著書 先進社版を!!

定價一圓 送料十錢

目次

東京本鄉駒込上富士前 振替東京六五二三八 電話小石川二四四番

先進社

醫學博士 福井正憑先生著

(最新刊)

繪入 最新 妊娠より育兒までと胎教

四六判美本 紙數五百五十餘頁 定價金壹圓六拾錢 送料金拾貳錢

美辭贅言を費さず雖も同種類中の白眉たり殊に通俗的にして妊娠中に於て必要缺くべからざる知識を普及し更に特筆大書すべきは胎教の點に最も意を注ぎたる近來の一大快著たり 內容見本御申越あれ進呈す

堂々たる此の內容を見よ!!

發行所 東京・神田錦町一丁目 開文社 振替口座東京二四一九七番

內科 產科 婦人科 大連市敷島町吾妻橋角 佐志醫院 電話六五〇二番

內科 小兒科 花柳病科 大連市紀伊町電車通角 光畑醫院 電話七〇六四番

滿洲日報

(日刊)

校外生募集 僅か一ケ年半で家庭に居ながら女子大學卒業の學力が得られる

日本女子大學 通信教授 女子大學講義

內容見本無代送呈

東京小石川區目白台 日本女子大學校內 女子大學講義發行所

肉彈大佐 櫻井忠温氏著

最新刊

土の上・水の上

肉彈の著者が一軸のペンを擔つて歐米の天地に遊べる隨筆的旅行記にして奇警と諧謔の印象的見聞錄である

私が外遊すると聞いて旅順にゐる俳人Sが「面白や地球廻つて來る蛙」といふ句を電送して來ました「蛙」といふのが面白かつたのでこの稿の主人公を蛙左衛門としました。

「左衛門」といふのは何のことか私にもわかりません。

蛙がノコ〳〵と諸國を這ひ廻り、レンズに收めたフイルムがこの「土の上・水の上」です一握の土にも一掬の水にも一個の石にも一本の樹にも蛙の目玉は猛烈にメチヤ〳〵に廻轉しました。

高速度映畫劇それが「土の上・水の上」です。歐洲戰爭から十年です焦土地帶の上にも新しい町が建ちました。

土の上にも水の上にも新しい人間の息が搖いてゐます。「生れるものは生れ、亡ぶものは亡ぶ。自然が一番落ついてゐる」。わかり切つたことを蛙は感心して、うれしがつてゐます。

チヤツプリンが著者の爲に名筆をふるつたダグラスとピツクフオード

定價 並製貳圓 特製著者肉筆署名入五圓 送料貳拾錢

東京京橋南紺屋町 實業之日本社 振替東京參貳六番

早稻田大學講義

中學講義

雜誌「新天地」進呈 每月一回發行 一ケ年半修了 一冊菊判四百頁 學費月壹圓貳拾錢

先生がよくて、親切で、わかり易く、出世の早い、日本一の早稻田中學講義が、今、秋の新學期を開かうとしてゐます。第一號が近く出ようとする今日、申込の人が潮のやうに殺到してゐます。上級の學校に進まない小學校卒業生諸君！諸君と同じ境遇にある人々は誰も皆な時勢に遅れまいとして、立派な人物にならうとして、我勝ちに、この日本一の中學講義に申込んでゐます、青春有爲の諸君！どし〳〵負けずに申込んで前途を開拓して下さい。

商業講義

雜誌「商業青年」進呈 每月一回發行 一ケ年修了 一冊菊判四百頁 學費月壹圓貳拾錢

長く學校に行くよりも早く職につけ！こんな聲が近頃益々叫ばれてゐます。大學を出ても皆な就職に苦んでゐるのに、一方小學校や實業學校出の人は大いに歡迎されてゐる現代では、仕事につき乍ら學問するに限ります。本講義は此等の人々の爲に大學の先生や實業大家が、最新商業學全課をわかり易く書いてゐますから費用も少く僅か一ケ年で甲種商業以上の實力が得られます、小學校を出て商店會社銀行等に勤める人々にはなくてはならぬ良敎科書です。

女學講義

雜誌「女學の友」進呈 每月一回發行 一ケ年修了 一冊菊判四百頁 學費月壹圓貳拾錢

早稻田の女學講義錄は一流女學校の先生が敎室で敎へるやうに書いてゐますから、一般にむづかしいとされて居る理科や英語、數學などが小學校卒業位の學力で、樂に讀めます。その上僅かな學費と一ケ年の獨學で高等女學校卒業程度の學力がつきます。また裁縫や編物、刺繡、生花、茶の湯のやうな家庭的に必要なもの、作法や美容など女として知つて置かねばならぬ一切の科目が掲げてありますから、家庭婦人にとつても最もよい日常生活の案內書です。

文學・法律・政治經濟・電氣工學・同豫科・建築・受驗

各科共新學年開始 中込次第見本進呈

見本進呈

東京牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三四五 振替東京一二三六九八〇

滿洲日報

年中行事の軍閥抗爭に

支那また常態の內亂か

軍閥抗爭は支那の年中行事である。十月十日の革命記念といふことは、ある意味において抗爭の好季節といふことにもなる。天高く馬肥ゆ。新舊軍閥の地盤慾をそゝること夥しい。蔣介石に重石の力なくんば、天下はまた亂れざるを得ぬであらう。果然、左翼の改組派と、右翼の西山派とは、期せずして反蔣氣勢を高調した。主義主張は愚民を惑はす方便に過ぎぬ。地盤のためには、そこに左黨も右黨もない、目ざすところは同一の天王山である。一般民衆こそ、實に氣の毒千萬である。がしかし、支那には、殆んど永劫といふべきほどに軍閥抗爭の業火が燃えつゝあるものといはねばならぬ。口や文筆では、五千年の昔から、實に堂々たることをいふてゐる。しかし、現實の支那は、依然として御覽の通りである。わが佐分利公使も、いよいよ赴任の途についたやうである。折角、健在ならんことを希望する、が公使の着任する以前に、支那の形勢は、あるひは急轉直下の變動を來してゐるかも知れない。尤も、南京の國民政府を安固なるものと觀たり、支那の革命が、現在のまゝにて安定するならんと做すが如きは、餘りに支那の歷史を無視し、支那の現實を安く買ひかぶつたものといはねばならぬ。この點に關しては、吾人は佐分利公使に對し、殊に警告を發して置かねばならぬ理由も存するが、とにかく、支那は黃河の濁れる如く、五年や十年で、近代的國家に更生するやうなことは、絕對にあり得ない。新舊軍閥の抗爭が、まつ常態であるといはねばならぬのである。勿論、今日の軍閥は、形式上、昔の軍閥とは大に異るものがあるのである。しかしながらその內容實質においては、少しも舊式の軍閥と變るところがないではないか。ある一地方を地盤として割據し、私兵を擁して苛斂誅求に腐心する。名は民國共和であつても、五千年來の封建割據であるのだ。この亂雜に世界に飛び出して來たのが孔子であつた。彼は堯舜湯文武周公を祖述したが、支那の現實社會は、恰も論語の逆を行つてゐたのである。その混沌たる社會に、何らかの統制を與へんとしたのが、外ならぬ仁義禮智信であつた。馮玉祥らによつて孔子の道は毀却されたが、今日の支那は、依然として五千年來の支那に外ならぬ。孔子の唱道した秩序統制は、廟孔によつて達成し得られぬのみならず、却つてますます混沌たるものがある。それに天下國家的の漢民族のみの鬪爭は國際外交に複雜化し、軍閥の割據抗爭はいよいよますます複雜混沌の度を加へて來た、事象上のみならず、また思想的にも複雜化して來た。が背に腹は替へられず、思想よりも勢力、地盤、私利私慾に專念する。蔣の重石がきかなくなれば、不平不滿であつた群小は、所在に擡頭するであらう。汪精衛は何といふても國民黨中の長老である。（年は若いこと勿論だが）張發奎の蜂火によつて、天下、風を望んで興ずるもの、多くは時局の動きを比較打算して、而して初めて決する。蔣に壽命ありとすれば、容易に動搖せぬが、壽命なしと見切りをつけるや、靡然として反蔣に順應する。そこに蔣系も何もあつたものではない。昨年、馮玉祥が外遊せしめられんとするや、馮系と稱せられた將領、ことごとく蔣に屈服した。今次、蔣に風向の惡くなるや、反蔣に一致するは、利害打算に明敏なる支那軍閥の通有性である。そこに何らの屈託もない筈だが、問題は蔣の重さを、いかに測定するかに存する。時に誤つて沒落すること、李宗仁の如きもあつたが、いよいよ勢力なしと見切りをつけるや、靡履の如く顧みられぬのは普通である。改組派の反蔣運動、どこまで成功するや、この點だけでも、西北の馮、閻、而して東北の張作相らは、當然に張學良を牽制することゝなるべく、支那はまた、その常態たる年中行事の新舊軍閥の抗爭に入り、一般良民を水火の深淵に陷るゝとは、隣邦人として同情に堪えぬ。

皇大神宮遷御祭（5）

十年も前から準備に着手

嚴かなる種々の式典

（十七）

正殿および各別宮など百七十五所の新營、七十二所の修繕を行ふのであるから、それに要する材料も、相當の多量に達するので、十年も前から準備にとりかゝる。用材は一定の御料林から伐採するのであつて、その山林を御杣山と稱する。昔は內宮の用材は神路山から、外宮のは高倉山からといふのであつたが、後龜山天皇の時代から木曾の山中に求め、今度は信濃國西筑摩郡駒ヶ根村大字小川御料林および美濃國惠那郡加子母村字出ノ小路御料林を御杣山に充てられたのは、大正九年四月二十六日であつた。同年の五月に山口祭、木本祭といふ遷替最初の神事があり同六月三日に御神體を奉安する御樋代木を伐採する御杣山木本祭といふが營まれた。かくて最上の美材が忌斧によつて伐採され、小川御料林內の臺ヶ峰の奉安所に安置し、それを木曾川を下し、名古屋市熱田町の白鳥貯木場に、海路、伊勢の大湊町の貯木場に運搬して更に昭和二年、兩宮の聖域內に奉曳されたのである。大正十一年から十五年に亘り、三回の御木曳が行はれたが、奉曳は舊神宮領の宇治山田市と附近八ヶ村の人々が奉仕した。その數一千三百本それ以外に一萬百七十六本は鐵道で輸送された。

（十八）

大正十一年四月、木造始祭、同十三年五月、地鎭祭、昭和三年三月、立柱祭、五月から七月までに檐付祭、甍祭、それから御戶祭、御船代祭、心御柱奉建の儀、杵築祭、後鎭祭、それにつぎ去る二十二日に行はれた五十鈴川上の宇治橋の渡初式など、いづれも白衣白袴に身を淨めた人々が工を急ぐのであつた。

（十九）

かくて一切の神殿が、滯りなく完成しますれば、いよいよ遷宮式典が擧行されることになる。前述した如く、皇大神宮は十月二日豐受大神宮は五日に遷御の神儀が嚴修されるのである。がこの神儀を中心にして前後に、いろいろの式典が擧げられる。すなはち前日の儀として十月一日、古代の式に倣つて新宮外玉垣御門內の四丈殿において御裝束神寶讀合の儀が執り行はれる。ついで域內川原祓所において川原大祓が行はれる。いよいよ十月二日に至れば、午前中に御飾りの儀が奉仕され、午後四時第一鼓を合圖に祭儀奉仕諸員、悉く宮中に參集し、勅使たる掌典長は束帶木綿鬘の裝束で宮中に參入し、午後五時の第二鼓にて祭儀の準備が整備せられ、同六時、第三鼓が鳴り渡り、奉仕の勅使、祭主、百數十の神官の列が徐々に參進する。第二鳥居にて修祓の儀、ついで新宮御前の參道にて勅使、掌典、祭主、大宮司、少宮司、禰宜の順にて太玉串を受け、板垣南御門を入り中重の石壺の座につく。太玉串奉奠の儀につぎ、總理大臣以下供奉員は權じめ中重に參入し神御渡御を奉拜する。勅使は正殿階下にて御祭文を奏申あらせられる。祭文が終ると渡御の御儀、大宮司、少宮司、御扉を開き奉り、祭主、大宮司、少宮司、禰宜は渡御の準備に奉仕する。勅使は階下東方に、祭主は西方に直立、權禰宜が召立文を讀み上げ、前陣、後陣の神官が新調の神寶を捧持して萬端の準備が整ふや、午後八時、宮掌の奉仕する雞鳴三聲と共に、勅使は階下に進まれ、出御を奏上すること三聲かくて御神儀は大宮司、少宮司、禰宜に奉戴せられ、純白の行障、絹垣のうちを徐々といよいよ渡御となるや、庭燎は一時に打ち消され、ただ御行列の松明のみが闇を照し、全く無言のうちを伶人の奏する幽かなる道樂の音が森嚴たる神代ながらの世界に響き渡るのである。かくて遷御の御儀が滯りなく濟めば、召立に從ひ、前陣、後陣の神寶を殿內に奉納し、御扉を閉ぢ奉り、御祭文を奏上するのである。かくて御祭儀の終るのは十時すぎとなるであらうと。

（二十）

十月三日は翌日の儀が奉營されるのである。朝早く大御饌が供進せられ、勅使は新宮に參向して奉幣の儀を行ひ、午前十時、幣帛を奉じて御祭文を奏上し、五丈殿において古式の饗膳、午後二時、古物渡の行事あり、かくて夕刻に及べば御神樂ならびに秘奏の儀を以て、國民的、國家的の大祭典は終りを告ぐるのであるが、外宮もこれに準じて十月四日、五日、六日にわたり、莊嚴裡に奉仕されるのである（終）

八相

投書歡迎　中傷を目的とするのは採らず　新聞行數五十行以內のこと

滿洲教育體系問題

樂水生

南滿洲教育會二十周年記念總會に於て協議された問題の中で最も重要な問題は「速に滿洲教育體系の確立を其の筋に建議するの件」である、西內幹事が保々滿鐵地方部長に食つて懸つたのは決して一場の笑話ではない、如何に教育者が此の問題を眞劍に考へて居るかを如實に物語るものであつて當局者としては一片の論議として看過するには餘りに重要すぎると思ふ此の問題に就ては關東廳側は比較的熱心のやうであるが滿鐵側は頗る冷淡である、それは保々滿鐵地方部長も自ら公言してゐる通りである。先日大會の席上での同部長の言も全く體系の意味を誤解したもので同氏は教育體系は學校を作ることゝ考へて居るらしい、教育行政者はとかく教育を形式方の面から見る傾向があつて教育費に何百萬圓を投じ學校を幾つ作り、生徒を幾人養成し一人當り何百何十圓と數字の上から見て贅澤だとか無用だとか言つてゐる。教育者の狙ひ處は之と異なり、教育の實體たる生徒の質の向上進步を唯一の主眼としてゐる。優良生を作るには優良教員を要し優良教員を得るには待遇を良くし修養を積ませねばならぬ。然るに行政者の方から云へば教員が新しき研究物に接し視察講習等に少からぬ經費を投ずるよりもなるべく經費を節約して豫算を餘したがよいと云つて與へられた經費を餘した學校が優良學校といふことになる。日本の教育が形式制度の末に走りて內容實質の方面に缺陷の多いのは其實の大半は教育行政者に歸すると思ふ。滿洲教育の一大缺陷は關東廳と滿鐵と全然異つた頭から教育の制度が立てられ（形式上から云へば滿鐵は關東廳の監督を受けるから認可を受けては居るが實質上に於ては聯絡はない）而もその首腦者の替る每に教育に對する意見が變ることである。教育は必ずしも教育者の獨占事業ではない。又行政家の私すべきものでもない。人類發展の重要なる鍵を握つてゐる社會國家の大問題である。故に吾人は此の問題の研究解決には朝野のあらゆる方面の名士を糾合して政黨政派利害關係を超越したる純精神的の一大研究調查機關を設け、體系を始とし制度施設その他あらゆる方面に亘つて詳細なる研究調查を遂げ愼重審議の上に實行に着手せんことを希望するのである

狂氣の沙汰

中央執行委員會宣傳部の排日排露檄文內容

【吉林發】國民政府は內部の動搖に民衆の視聽が蒐まるを轉換せしむる爲め、從來國民黨中央執行委員會宣傳部なるものを利用して、民衆の最も迎合し易い排日排貨を陰に陽に煽つて居ることは周知の事實である、而して右中央執行委員會宣傳部は今回「東支鐵道事件の爲めに東北將士に告ぐるの書」と題する

長文の排露

並に排日逆宣傳の印刷檄文を東北各省軍部に配布した、而して吉林邊防副司令部に到着した檄文の大意は

東支鐵道事件發生し赤色帝國主義の蘇俄は過去の宣言と中露協定を無視して東方赤化計畫に基き中國政府を顚覆せしむべく白色帝國主義の日本に倣つて弱小民族を壓迫し、武力恐嚇政策を施して居る、吾東北諸省はこの赤白兩帝國主義と相接壤してゐる關係上此の赤白帝國主義が東北に對する陰謀の趨勢を我が忠勇なる東北將士に告ぐ

と冒頭し

前白露帝國主義時代の東方政策から今日に於ける赤色帝國主義の蘇俄が東支鐵道を赤化宣傳の中樞として益々中國の內亂を助長せしめつゝあるので遂に七月十日東支鐵道を緊急收管したのは協定に依る合法的處置で且つ我が國自衛上已むを得ない手段である

と手前勝手の理論で一貫してゐる尚「更に言ふべきは日本白色帝國主義の大陸進展の傳統政策である」とて行を更めて

豐臣秀吉の

征韓より說き始め、支那人一流の曲論を唱へ最後に

赤色帝國主義の蘇俄と白色帝國主義の日本とは平素互に諒解を遂げ而して中國に臨むものであつて、今次蘇俄が暴戾手段に出でたのは此の赤白兩帝國主義が互に勾結せる結果であつて白色日本は中國の災禍を大に喜んで居る、故に中國民族は眞正なる獨立を保障する爲めに斯る凶惡なる赤白兩帝國主義者に飽くまで抵抗せよ！

と結んで居るが、本檄文は日本を傷け又自からを破る狂氣の沙汰と云はねばならぬ

張學良氏の訓令

國境各軍長に

【奉天發】廿六日張學良氏は國境にある各軍長に對し左の如き訓令を發した

今回露支國境の急なるに際し軍隊を出動せしめ國境の防備に當らしてゐるがその間更に多數の便衣隊を放ち露軍の行動を偵察せしめてゐる、是等便衣隊は護身用として拳銃を所持するは差支ないが爆彈を所持するものは露軍のため逮捕された時露國側が紛糾を益々擴大する口實の材料とされる虞あるので爆彈は絕對所持せぬ樣通電せられたい

ラヂオ露語講座

大連放送局九月三十日午後七時半

講師大連語學校グロースマン

ДВАДЦАТЫЙ УРОКЪ.

А.—Скажите пожалуйста, не хотите ли вы спать?
Б.—Нѣтъ, я еще не хочу спать.
А.—Скажите пожалуйста, не хотите ли вы что-нибудь кушать?
F.—Благодарю васъ, я ничего не хочу ѣсть.
А.—Скажите пожалуйста, можете ли вы читать, писать и говорить по-русски?
Б.—Читать и писать я могу, но говорить еще не могу.
А.—Если вы будете свободны въ это воскресеніе, то приходите ко мнѣ.
Б.—Благодарю васъ, если я буду свободенъ въ это воскресеніе, то непремѣнно приду.

Базаръ.　Госпиталь.　Городъ.　Деревня.
Дорого.　Дешево.　Столъ.　Стулъ.　Стѣна.

第貳拾課

A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ 眠ムク アリマセンカ？
Б.—イヽエ、私ハ マダ ネムク アリマセン。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ何カ喰ベタクアリマセンカ？
Б.—有難ウ、私ハ何モ喰ベタクアリマセン。
A.—何ウゾ言ツテ下サイ、貴方ハ露西亞語ヲ讀ミ、書キ、語ルコトガ出來マスカ？
Б.—讀ミ、書キハ私ハ出來マス、然シ話スコトハマダ出來マセン。
A.—若シモ貴方 今度ノ、日曜オ暇デシタラ、私方ヘオ出デ下サイ？
Б.—有難ウゴザイマス、若シモ私ハ今度ノ、日曜暇デシタラ、屹度參リマス。

市場。　病院。　都市。　田舍。
高價イ。　廉價イ。　机。　椅子。　壁。

成績が惡い舊紙幣の回收

結局期限を延ばすか

【ハルビン發】哈大洋票の舊紙幣は九月廿日から十二月廿日の三ヶ月內に全部新監理官のサインある新紙幣によりハルビンの東三省、邊業、中國、交通、廣信の五銀行にて交換するが、其の後は一切禁止すると行政長官から布達された處一般に徹底せず銀行での交換は其の後非常な不成績であつて三ケ月內に果して總額の三千八百六十萬元を引換へ得るかどうか甚だ疑問とされてゐる、卽ち紙幣の流通地域が主として北滿一帶の僻陬の地に使用されてゐる上に南滿或は天津其他の方面にも多少流通してゐるので、監理官の布告がどの程度にまで一般民衆に周知せしめてゐるかゞ問題であるのと、斯くの如き多額の通貨を五銀行の一地域に於て交換し其の制定された期間內に引換へせないものは無效であるとすることは發行券を有する銀行當事者として其の責任を十二分に盡しをるものとは見られない、從つて期間は半年乃至一ケ年に延長して其期間內に交換せぬも流通だけは禁止して引換には應じることにせねば通貨に對する人民の信用を薄弱にする原因となるであらうと見られてゐる、張行政長官もこの點に留意し三ケ月間の期間は多分延長されるであらう、尚地方農民は右の布達を知らぬ場合は非常な損害を受けルーブル同樣紙屑となれば政府に對し信用せぬことになるらうと見られてゐる

同文通牒の奇怪な漏洩事件

米國當局大に困る

外交界興味の中心

（下）

ところが露國の重い鑑を冠された其の回答に而も最も重要視された米國政府のそれの全文が思掛けもなく最近になつて世間に現はれたのである、しかもそれが意外も意外、本月十六日哈爾濱の一小英字新聞（ハルビン、デーリー、ニュース）に依つて素ッ破拔かれたといふのだから

◇…驚かざるを得ないのである、しかも當時何人も之に氣が附かなかつた、恐らくハルビン、デーリー、ニュースの讀者と雖もそんな重要な記事だと思はなかつたであらうことは各國の領事館から各公使館にそれを報告したものが一もなかつたことで知れる、それが二十四日青島の青島タイムスに轉載されたが之もハルビン同樣一向ニュースヴアリユーを認められず葬られた、青島タイムスが上海に郵送されて二十八日同地のイヴニングポストに轉載されてから始めて大騷ぎになつたのだから愈々奇談めいて來るといふものである、興味の中心はハルビンデーリー、ニュースが

◇…如何なる經路で此の歐米の公文書を手に入れたかに係はる、ハルビンには米國の總領事館があり、同紙が米國系だといふことであるから我々の想像は此の二者を繞るより外はない、米國の回答は本月十日附であるが南京政府に交附されたのは十二日である、ハルビンデーリー、ニュースが之を載せたのは十六日であるから少くとも十五日には編輯者の手に入つたものと思はれるから斷じて支那側から漏れたものではない、然りとすればその出所はほゞ想像出來るが問題に第三者の地位に在る我々が他國官吏の不注意に依る過失の經緯を詮索する必要はない

◇…興味中心の話柄以外に出でない、たゞ之に依つて知らんと欲して知るを得なかつた米國の回答の全文を知ることが出來たといふ意外の所得はあつたのである、しかし國民に知らしめざらんが爲め態々發表中止を請求した國民政府としては甚だ不愉快な事件であらう、また國民政府折角の希望を容れて公表中止を約した米國當局に取つても困つた事件でなければならぬ、六ケ敷い外交問題になることはないにしても支那政府に「濟まなかつた」と一言位挨拶しなければなるまいから——、此問題は近世外交史上稀有の奇談として目下外交界興味の中心となつてゐる（終り）

兵工廠會辦更迭

【奉天發】過般來辭表を提出して張學良氏の承認を求めてゐた兵工廠會辦周濂氏は今回愈々承認を得たので後任に付銓衡中の處[illegible]氏が任命される模樣である

滿日地方版

奉天

明後日に迫つた地方委員の選擧
本年は激戰無き模樣

至極平穩裡にあつた地方委員選擧も愈々明後日に迫つたので、鳴りを靜めてゐた立候補諸氏は一齊に戸別訪問を開始し猛烈なる運動戰に移つたが現立候補二十名の他有川藤吉氏が突如立候補を宣言したゝめ一大センセーションを捲き起したが今年は大體に於いて十八名の定員に二十一名の立候補者にて餘り熱狂せざる模樣である、中には補缺員を當て込んで出たものがあるので左程の激戰はなからうと見られてゐる、蓋し觸れは左の如くであるが左記の諸氏が當選した後の議長には果して何人を推すか興味ある問題として一般から注目されてゐるが世評に上つてゐるものは、尾崎、鹽尻、推野、萩原、有川の諸氏である、因に立候補者は左の如くである

赤塚、萩原、藤卷、井上、河野、鹽尻、椎野、木谷、坪川、石井、大西、北爪、山本、中田、古賀、尾崎、佐奈木、阿部、有川、買連閣

全奉天庭球大會
廿九日盆濟寮球庭で

全奉天軟式庭球大會は廿九日午前八時から盆濟寮コートに於て開催されたが各チームとも必勝を期し猛練習を續けてゐるので當日の盛會が期待されてゐる猶そのメンバー左の如し

△鐵道事務所(A)(村山 龍井)(吉川 鑑井)(川口 伊藤)(宮崎 松尾)
△同(B)(野田 梶原)(白石 山崎)(大上 中江)(宮崎 松尾)
△機關區(岡戸 的場)(容口 輪竹)(村山 後藤)(岩崎 久米)
△大學及醫院(瀬戸 森)(高橋 石本)(大崎 內藤)(庄司 吉利)
△地方事務所(新井 阿部)(北川 石黒)(前田 富山)(前澤 廣津)
△鮮銀(福岡 金子)(寺島 藤)(大家 宮館)
△列車區(吉原 前田)(大西 荒賀)(福山 柴田)(中山 中垣)
△市中(野田 野口)(磯野 花園)(小柳 前川)
△郵便局(籠川 田中)(高塚 毛利)(去川 和田)(坂本 松尾)
△電燈及瓦斯(池田 大越)(浦江 平田)(佐藤 小嶺)
△奉中(A)(小田 水越)(松井 原)(石川 川岸)
△奉中(B)(金澤 小田)(林 布川)(馬場 高野)
△獸研(山本 平田)(上妻 岩下)(永井 清水)(谷川 井上)
△赤十字(毛瀬 岡本)(武藤 牛島)(坂本 乘松)(松本 張)
△靑年團(加藤 水川)(金子 佐伯)(三好 佐藤)(勝盛 三輪)
△驛(草野 那須)(中本 飯尾)(刈田 江中)(內海 齋藤)

蘇家屯の放火

二十六日午後十一時過ぎ蘇家屯居住滿鐵社員原貫一の住宅側にあつた大豆、ごま、高粱等の豆殼から發火し全部燒いて十二時頃鎭火したが放火の疑ひ濃厚なので目下犯人嚴探中

日曜の催し

▲滿洲醫大輔仁會秋季運動會 午前八時より同大學グラウンドに於て擧行
▲滿洲教專自治寮々祭 午前十時から夕方まで同校寄宿舍に於て開催
▲全奉天庭球大會 午前八時から盆濟寮コートに於て開催參加組十六チーム

人事

▲中谷關東廳警務局長 廿七日朝本溪湖へ
▲田原拓務省書記官 廿七日朝鐵嶺へ
▲本間中佐(御附武官) 廿七日撫順へ
▲エドワード氏(ポーランド條約代表) 廿六日來奉
▲鹿兒島新聞主催觀光團 廿七日朝來奉
▲黃世英氏(鐵嶺縣知事) 廿六日夜歸鐵
▲小樽旅行クラブ員十五名 來月三日來奉の筈
▲大阪西成區教育視察團五名 同上
▲程四洮鐵副局長 廿六日來奉

町の便り

奉天郵便局の自働式電話開通披露は廿九日午前十一時より新廳舍に於て行ふが當日は一般參觀を拒絕する筈

◇

太平洋會議に出席する英國代表十七名は廿八日十三時着安奉線急行にて來奉同夜九日は北平へ三名は哈爾賓へ向ふ筈

◇

二十八日から三日間曾我廼家喜蝶一派の大喜劇を奉天劇場で公開入場料は七十錢均一學生子供は廿錢

◇

地方委員立候補萩原昌彥氏の推薦演說會は二十九日午後七時から公會堂に於て開催

◇

奉天自働式電話開通式に出席の櫻井遞信局長、同一行及び野原郵便局長、水川前局長に對し從來の盡力に對する謝意を表するため卅日午後五時からヤマトホテルに於て招待會を開く

◇

奉天實業補習學校では來る十月開講すべき學科制各期並に學年制商業科後期生徒を募集する

◇

醫大醫院の看護婦生徒の入所試驗は廿七、八の兩日同醫院にて行はれたが志願者は僅かに十八名に達しその中十五名選拔採用することゝなつてゐる

瀋陽駄話

地方委員の選擧も愈々一兩日に迫つた今回は定員よりも三名の超過であるが新顔が多いので選擧地區の奪ひ合ひや喰ひ込み等が相當行はれ果してどれほど投票數が當るか豫想のつかぬほど興味を唆つてゐる▲故に理想選擧とか何とか云つても裏面には多大の苦心と運動が行はれてゐるのも已むを得ぬ▲しかし是等多數の運動員中の一部には不眞面目を缺いで一般的に痛憤されてゐるものもあるが最近は又運動費のことから內訌を惹起し醜怪極まる風聞を社會にさらけ傳へてゐるかと思へば▲堂々市民の代表として推さるべき筈の立候補者に對し過去の醜惡を引つ張り出し事實を誇大に吹聽し誰それは前科何犯だとか誰の前身はからであるとか殊更中傷するは苦々しい

長春

鵜木巡査狙擊犯人捕はる
長春近縣を荒した兄弟二人組の惡漢

去る二十日午前一時頃北五條通り滿鐵貯炭場附近に於て鵜木巡査を射擊し重傷を負はせて逃走した犯人については長春警察署が血眼になつて嚴探中であつたが、去る二十二日午前十時頃祝町四丁目七番地先に於て平島刑事が擧動不審の支那人二名を取押へ本署に連行取調べた所、右鵜木巡査を射擊した眞犯人なることを自白した、こ奴等は山東省生れ常時住所不定孫玉五(三〇)及びその弟孫鴻山(二一)と云ひ長春近縣を荒してゐたしたゝかもので、昨年十一月强盜犯人として公安局に捕へられ六ケ月の刑に處せられたが、本年三月出獄し再び惡事を重ね四月二十六日には范家屯附屬地外居住杜元朝を襲つて現金六百圓を奪ひ、六月二十九日には長春市內祝町五丁目一〇鳥龍作治郎方に押入つたが一物をも得ずして逃走、七月七日には范家屯南大通り二一番李氏方にて現金及び衣類を强奪、九月二十二日には大和通り二九厚立善方にて家人を脅迫して妻由氏の腕輪價格七十圓を奪ひ逃走したもので、去月二十日には拳銃奪收の目的にて潜伏して鵜木、矢野兩巡査の來るを待ち受けたものだと

二十八日から教育展覽會
十六校の出品を集む

南滿教育會創立二十周年を記念する爲めに各地に於て教育展覽會を開催したが、長春に於ても森川商業校長が委員長となり準備中の處愈々準備整つたので來る二十八、九兩日室町小學校に於て開催の筈である、右展覽會には長春、哈爾賓、吉林、公主嶺、四平街、范家屯の各小學校、長春、哈爾賓、普通學校、長春商業、吉林同文商業、長春、四平街兩公學堂、合計十六校が參加すると

生徒の賣店

長春室町小學校高等科生等は二十八、九兩日の教育展覽會日を利用して商業實習及び社會奉仕の爲め賣店を設けて文具品、玩具類、菓子パン類、果物、洋品雜貨、食料雜貨其他の販賣をすると

教化聯盟の發會式
十月二日に

既報長春教化聯盟創立に關して廿六日午後一時から地事會議室に於て常任幹事會を招集打合せた結果來る十月二日午前九時から長春神社境內に於て長春教化聯盟發會式を擧行するに決した

選擧の立會人

十月一日に行はれる地方委員選擧立會人として左の四氏が選定された

森田成之、柏原孝久、山中繁雄、鳥名福十郎

大賣出し盛況

長春輸入組合は新事務所に於て二十六、七、八の三日間加盟店の聯合大賣出しを行つた、目下各家庭で多物の買付時期である處へ各店共二割乃至五割の割引をしたので非常な盛況を呈し初日千人以上の入場者があつた、尙長春商業生徒は實習の爲め賣子となつて働いた、

金州

關帝廟橫の道路改造問題

通行の最も雜鬧とされて居る城內中央關帝廟の通路改造說は屢々起る問題であるが從來の計畫としては道路側の家屋及土地を買收して道幅を廣めるにあたつたので買收に多額の金額を要すると且つ買收交涉に非常な困難が伴ふとに因つて實現しないでゐたが斯くては年を重ねるに從ひ實現は一層困難となり將來此の方法に依る改造は絕對的不可能と見る外なく爲めに近來改造の一策として該關帝廟を上に持ち上げ下をトンネル式通路と爲す說が濃厚となつて來た、之れは外觀に於て幾分損ふ感もあるが支那古代の傳說的遺物を永久に保存する意味に於て且つは經濟的土地の利用上より見て面白い計畫であつて、案外容易に實現の可能性を有するものと見られて居る

左側通行勵行

近時自動車の激增せるに鑑み警務課では事故防止に努むる爲め左側通行勵行を嚴重に取締るべく、路傍警戒は勿論先づ第一手段として道幅狹き城內入口の城壁に白地に朱書を以て一目瞭然左側通行と記した

太平洋上空 橫斷の回顧(三)

白井特派員

食堂の構造

七時半過ぎ暴風雨圏內を殆ど通過したらしかつたが船はなほ多少の動搖を免れないユラリ〳〵と搖れながら食卓につく、食堂には船首に向つて左右兩側に二つ宛のテーブルがある、食事以外の時は皆四角な卓で食堂は休憩室となり此の四つの卓はテイーテーブルやライチングデスクの代用をしてゐる、これが食事の時は兩端或は四方の下方に疊み込んである板を引伸して圓卓若くは長方形の食卓になる左側は前方が圓卓後方が長方形の食卓となり右側はこれと反對に作られた。食堂の內部を見廻せば首に向つて左側中央の壁には故ツエツペリン伯號の胸像がはめ込んである、これは普通の胸像と異なり平面に五分程の高さまで浮彫のやうになつてゐる鑄物らしい、大きさは五六寸に七八寸の小さなものであるがツエ伯の遺業を繼ぐエツケナー博士の眞情も偲ばれてゆかしい、右側の窓には十字の臺の上に小さな日本とドイツの國旗があり、左側の窓にはニユーヨークの富豪の後取り息子でギリシヤのプリンセス、クセニアを妻君にしてゐるウイリヤム(ビリー)リーヅ君の寄贈品が置いてある、後方二隅には土浦町長と誰から贈られた大きな花輪と數個の花束が飾られてゐた。

食堂のお客

エツケナー博士はレーキハースト發航以來の大暴風に遭遇した大決戰の後見事に之を擊退した戰勝の將軍であるにも拘らずや、疲勞の色を見せて居るのみで例の如く平然として謙虛な態度を持し左側後方の長方形食卓につく、このテーブルにはハースト新聞代表で一周飛行のビズネスマネヂヤー格のウイーガンド氏及び婚禮ではあるが紅一點のヘイ夫人、この飛行になくてはならぬせむしの氣象學者ザイルコフ博士などが座る、記者のテーブルは左側前方の圓卓で之にはドイツ記者エシユウエーゲ君、カメラマンのハートマン君、船中第一の剽輕者パークハマー君なども同席して頗る氣が置けない、右側前方の長方形卓には、極探險で有名なウイルキンス大尉が濃いあご髯の中から愛嬌のある口を出しておとなしく坐る。凡て動作が遠慮勝ちで口數も少く話聲も頗る少さい、極地の英雄も側で見れば好々爺である。このテーブルではリーヅ君がひとりではしやいでゐる外に、米國海軍の航空專門家たるローゼンダール中佐(飛行船ロサンゼルス號船長)とリチヤードソン大尉も同席してゐた、我が草鹿、柴田兩少佐は軍服姿に參謀肩章いかめしく右側後方の圓卓についてゐた、此の席順は今回の飛行中は變らぬものである、レーマン、フレミング、フオンシラーの三船長も非番の時は順次選つた食卓に割込んで食事を共にした。

立派な献立

食卓には各自の名前を鉛筆で書き込んだナプキン入れの紙袋とメニユーがある、このメニユーは二つ折の立派な紙で表には富士山を背景にしてツエ伯號が雄飛してゐる所を描いた浮世繪風の木版畫が張りつけてあり、その下に「東京のツエツペリン伯號」と英文で印刷してある、中を見ると雲のやうに金泥をちりばめ上にツエ伯號のマークを金字で入れ、オン、ボード、エアシツプ、グラフツエツペリン、トウキヤウーロサンゼルスと印刷した下に五日目の晩餐と斷つてあるが、これは早朝出發の豫定であつたツエ伯號が午後出發したので一番後の献立を最初の晩餐に出したものである、メニユーの內容は、スモークト、サーモン、ピクルドガーキンス、サーデインスインオイル、コンソメーアンタウス、ビーフンテーブルギノンヌ、アーテイチヨークボトムウイゾバター、チーズエンドクラツカー、シルヴアケーキ、コーヒーといふ堂々たるもの、東京の帝國ホテルで調理しドライアイスで保存してあるものでホテルで食ふのと少しも變らぬ、メニユー、ナプキン袋以外にも食卓にあるものには一つ殘らずLZ、ルフトシフツエツペリンの頭字の二字を組み合せたツエ伯號のマークがついてゐる、茶サヂの一つも失敬してくるといゝ記念になるがなと思ふ談笑のうちに食事は總つた、食卓が片附けられた。

空より觀月

腹の虫がおさまつて見ると、又三日越しの睡魔が逆襲して來る。がまんし乍ら食事の模樣を簡單に打電する、折柄窓外左手の遙か彼方に飛行船上始めての月を見た、水上線のあたりを覆つてゐる雲の中から赤い大きな月が出かゝつてゐる、暴風を突破し穩かな空を飛んでゐるツエ伯號の乘客は皆窓に集り月だ月だと子供の樣に喜んでゐる、月はやがて高く上り薄雲のうちにかくれたが時々雲間を洩れる月光に太平洋の浪がキラ〳〵と光る、船は處々に點在する低氣壓をよけつゝ七十哩近い快速で進む記者は午後九時無電第三報を發した後遂に睡魔にカブトを脫いで船室に退却した、第二號と番號がついた記者の船室に入つて電氣をつけて見ると大男のパークハマー君が下段の寢臺を占領してグウ〳〵高鼾だ。

最初の一夜

仕方なしに梯子をよぢ登つて上の寢臺に身體を投げ出すと上衣もヅボンもそのまゝ死んだ樣に寢込んでしまつた、一寸寢るつもりであつたが眼を覺まして見ると六時だこれはシマツタと食堂に飛び込んで出るとウイーガンド君が早速記者の肩を捉へて「どうだ、もう起られるか、實は君が電報も打たずに寢てゐるから起しに行つた、いくら搖ぶつても眼を開けないので僕が變つて出して置いた」と電文のコツピーを呉れる、見れば午前二時半の船の位置を打電して呉れたのだ、大いに好意を謝してゴンドラ後卸の洗面所に行く、水を儉約し乍らも、顏を洗ふとやうやく我に歸つた、食堂に戾つて窓外の異國的な景色を眺める。

撫順

盛況だつた教育品展第一日
けふは午後二時まで

高女校に於ける全撫順教育展覽會は二十八日午前八時から開かれた午前中は婦人連多く午後は炭礦の社員連中續々と詰掛け各階とも息苦しい位の雜沓を極めた、出品數千點の內參觀の婦人連を驚嘆さしたのは三階三室にぎつしり陳列された女學校生徒の出品で小紋縮緬お嫁入衣裳そのまゝの仕立屋そちのけに鮮かに作られた數十點の高價な衣類、子供の洋服、殊に燦然人目をひいたのは色とりどりの生地に生ける花鳥そのまゝを縫ひ込める如き刺繡あるテーブル掛等悉く垂涎措く能はざるものがあつた、矢張り三階の三箇室を占領せる中學校の出品も眼を惹き最も傑出せるものは四年佐々木正彥君と同伊峯根君獨創せる「ラジオ」二點、同三年後藤太次郎君の新案せる「天體望遠鏡」同二年田村君の考案せる電車等であつた、尙中學高女等の繪畫室には洋畫、日本畫の傑作があつた、最も特色あつたのは鑛山學校、工業實習所出品陳列室であつた、各小學校の出品物も…でよく人目をひいたのは奔放自在に伸びきつた圖畫や習字で上級學年の手藝品たるフエルトの女用履物の如きは是が十二三の子供の製作物かと舌を捲かすものがあつた最も家庭用備品として價値のあつたのは一階公學堂生徒の出品せる本棚、蓄音機臺等木工品で玆のみは即賣をやつてゐたが入場するや否四、五圓の物が飛ぶやう賣れてゐた、尙第一日は午後四時すぎ閉會したが今二十九日は同樣午前八時より午後は出品整理の都合上午後二時すぎ閉會する由

地委選擧界 大混戰

大混戰を來した撫順の地方委員選擧界は既報の如くであるが支那側有權者五百三十三票(市中三百九十二票、把頭百三十五票、庶務一票、病院五票、公會堂一票)を背景として張煥相氏の實兄張某氏が突如立候補し正に當選圈內に漕ぎつけたと傳へられ支那側候補は西三番町の油房業王蘊璞、同康品鄉(把頭)閻少三(錢鈔業)の四名となり支那側大官連まで押掛けて戶別訪問をするやら福今樓で有權者を御馳走責にするやら猛烈な競爭を演じてゐるが右支那側有權者の內には日本側の某々氏等に投票するものも既に決定してゐる向きもあり形勢は益々混戰して來た、

金融組合資金貸出遲延

實業協會副會長中島右仲氏は金融組合資金貸出その促進運動の爲數日前赴旅西山財務部長、源田財務課長等に面會陳情の上二十七日歸撫したが撫順、本溪湖、長春、公主嶺、安東等は到底本年の間に合はず明年一ぱいに貸出が實行されれば順調といふ狀態であると

農會臨時總會

撫順農會臨時總會は二十七日午後一時から實業協會樓上に於て開會され下半期下肥處分其他に就き附議された

聯合音樂會

全撫順各小中女學校の聯合音樂會は創立二十周年記念を奉祝する意味に於て二十八日午前十時から高女講堂に於て行はれた

本間、中谷兩氏來撫

秩父宮殿下御附武官本間中佐、參謀本部菰田中佐は下檢分の爲二十六日十一時來撫露天掘その他を觀察十五時半離撫した、尙初巡視の中谷警務局長も同日來撫、管內の警備狀態及び露天掘その他を隈なく視察十五時半發にて離撫した

開原

公學堂夜學部

開原公學堂にては本春夜學部を開設し一般華人に日語及支那尺牘の教授をなしつゝあつたが、第一期は非常の好成績にて來る三十日終業式を擧行する事となつた、第二期は十月十一日より開始する豫定にて目下生徒募集中である、尙尺牘科は毎週水曜日であると

守備隊員轉任

當守備隊の錦木特務總長、中野、蛭田兩軍曹、齋藤伍長は鐵嶺新設中隊付となり、松本曹長は虎石臺中隊付となり五氏共廿九日午後二時五十二分發列車にて出發赴任すると

鐵嶺

地方委員選擧大混戰となる
宗石氏名乘をあげて

日支衝突事件の突發でさらでだに氣乘りの薄かつた當地地方委員の選擧戰は人心を事件の方に奪はれて一層沈滯してゐたが、二十六日朝に至り今まで鳴りを靜めてゐた電燈局の宗石鼎氏擁護派が突如として名乘りを擧げ洞ヶ峠を下つて遮二無二猛烈な運動を開始したので候補者や運動員は俄に色めき一朝にして大混戰となつた、一方には機關區から全員一致で大倉氏を推す外更に濱田延榮氏をも擁立するやの噂が傳はり、市中側候補者は二重三重の苦戰に陷り狼狽を極め猛烈な運動が隨所に展開してゐる、尙一方には未だに洞ヶ峠を極め込んでゐる下山氏が暗中飛躍說あり堂々の名乘りを揚げた候補も聊か內心不安あり、形勢は將に關ヶ原の大接戰で非常な緊張ぶりをなしてゐる

六名を釋放

憲兵隊に於て取調中の日支衝突事件連累者は其後取調の結果全然無關係と判明せる六名を二十六日放還したが發砲せる四名は既に總てを自供し事件は完結に近づきつゝあるを以て殘る二十餘名の取調べも早く濟み放還されるであらうと

守備隊幹部着任

新設鐵嶺守備隊二個中隊の幹部は二十九日を以て全部着任し將校下士等全部官舍の配給を終つたが、愈々來る十二月まで新編成の準備を完了する筈であると

犯人の引渡要求
支那側から

縣長會議の爲め赴奉して廿三日の日支衝突事件に立會はなかつた鐵嶺縣長黃世芳氏は急遽歸鐵し事件の顚末を聽取すると共に取敢ず日本側領事館及び旅團司令部を訪問して遺憾の意を表し衞戍病院に赴き傷兵四名を慰問した、而して本事件に對し支那官憲では日本領事館を通じ憲兵隊に留置取調中の犯人引渡し方を要求し犯人に對しては支那側の法規に照して嚴罰すべき旨附記して來た

人事

▲本間中佐(秩父宮御附武官) 二十七日來鐵
▲早川朝鮮總督府事務官 同上
▲山內敬二氏 能率增進講習會出席のため赴連中のところ歸任
▲鈴木師團法務部長 二十六日來鐵日支衝突事件調査中

營口

洋畫展覽會

營口洋畫展覽會は地方事務所社會係後援の下に來る十月二、三の二日間公會堂に於て開催す多數の來觀を希望すと

朝起會を組織

營口神社神職福島正雄滿鐵檢車區水島貞吉の二氏は朝起會なるものを組織し、二十五日から毎朝五時半營口神社前に集合し境內の掃除禮拜體操等を約一時間に亘りて行ひ修養に資するよし、目下會員十五名なりと

故鈴木氏十三回忌

故實業會書記長鈴木讓堂氏は二十七日が丁度死去後十三回忌に當るので知友安彥英三小川義和の二氏發起人となりて同日午後三時から墓前に於て法會を催した

遼陽

滿紡の成績

遼陽の滿洲紡績は今夏の洪水に相當損害を蒙つたが從事員の努力で復舊も速かに昨今晝夜殆ど全運轉の操業で粗布の賣行は思はしからざるも綿糸は十一月渡し迄既に賣約濟である、玉木專務の談に依れば同社製品の聲價が中國人に認められ常に先物契約に追はれ昨年の製產力に比し七割餘の增加なるとなほ供給不足を感じ居る盛況なので今後は粗布の製造を手控へて綿糸の製產に一層努力する方針であると

守屋女史講演會

キリスト教婦人矯風會社會部長守屋東女史は婦人新報編輯長千本木道子女史同道滿鐵沿線各地に於て講演會開催の筈であるが遼陽は十月一日夜で場所はキリスト教會の豫定

修養團講習會

遼陽修養團支部では朝鮮聯合會講師樋口虎之助氏を聘し十月一日午後四時から翌二日午前十時迄滿鐵社員クラブに於て講習會開催に付參加希望者は社會係迄申込まれたく會費五十錢、毛布のほか、婦人はエプロン携帶のこと

補習學校修業式

遼陽實業補習學校では卅日午後七時から同校講堂に於て第十九回第一期修了證書授與式擧行

瓦房店

小學運動會
盛況を極む

年中行事の一として又瓦房店在住民の愉樂として待佗び居たる當地小學校運動會は、廿六日午前九時より同校庭に於て行はれた、來賓、父兄等凡そ千餘名參集定刻杵淵校長開會の辭に次で君が代の合唱運動會始めの歌優勝旗返還の後、生徒全員始めの體操より順次各種運動を行ひ盛會裡に午後三時終了した、當日は夜來の降雨晴れて秋天拭ふが如く煙火中空に響き渡りて全員の意氣大に揚り來賓父兄等喜悅に滿ちた(寫眞は運動會)

初年兵の檢閱

瓦房店守備隊に於ける初年兵檢閱は二十四日大石櫛大隊長指揮の下に行はれたが其結果成績頗る良好なりしと

安東

教育展開催
廿九日安東にて

南滿洲教育創立二十周年記念大會は去る二十二三の兩日旅順に於て開會されたが、第八區たる安東及鳳凰城雞冠山の教育展覽會は來る二十八日正午より二十九日午後二時迄安東高等女學校講堂に於て開催する事となつた、出品校は各小學校、安東普通學校、同鳳凰城分教場家政女學校、高等女學校及び中學校で出品多數であるから當日は定めて盛況を呈するであらう

大勢の見學生辨當に中毒
內五名は重態に陷る

岐阜縣師範專攻生五十餘名の滿鮮見學團一行は、二十四日十六時十五分着の列車にて平壤より來安し市內一之出旅館に投宿したが、間もなく生徒の大部分は激烈なる腹痛を起し吐瀉、下痢して苦悶を初めたので時節柄虎疫に罹つたのではないかと大騷ぎをなし早速野醫院長を招き手當を加へたので生命を落す樣なる者は出なかつたが、原因を調査したるに前夜宿泊した平壤大同旅館支店で支給した辨當の中にあつた鮭の昆布卷が腐敗して居て之れに中毒した事判明尙中毒者の內五名は重態なので教授一名附添滿鐵病院に入院加療中であるが、快方に向つた四十五名は二十五日夜奉天へ向け出發した

◇

二十九日より京城に於て開催さるゝ全國教育者大會に安東より左の四氏が出席する事となり二十日夜京城に赴いた

伊東中學校長、植村高女教頭、鹽毛普通學校長、鹽谷圖書館事

◇

十月一日(明治三十九年創立)は和小學校創立記念日なので同校は全校生徒に對して講話する事になつた

馬賊團國境に出現

寬甸縣、輯安縣方面を荒し廻つてゐる馬賊頭目九山は去る十九日通化縣老頭溝より約三十名の部下を率ゐて輯安縣秋皮溝に現はれ、小頭目北海は其の內の十二名を指揮して鴨綠江岸方面に向つた模樣であるが、九山は秋皮溝關門砬子に潛伏し部下五名を農民に變裝させ對岸朝鮮側の警備狀況を偵察せしめて居るので、我が官憲は警戒に努めてゐる

商議役員就任

安東商議會頭以下の役員選擧は既報の如く激戰の裡に決定し

會頭 荒川六平
副會頭 藤ノ口藤太郎
會計委員 中川憲義

の三氏は直に就任の承諾を聲明したが、副會頭栖原常三郎氏は富士紡會社の社員である爲め一應本社に通知承認を受くる必要あるので本社から回答ある迄就任を留保し常議員會で留保を承認した

安義雜聞

二十九日擧行の市民大運動會も目前に迫り各組幹部及び一般選手も必勝の意氣で戰備おさ〳〵怠りないが、市民の大部分を有する桃組では全員總動員を行ひ二十七八の兩夜に亘り應援歌を高唱し提灯行列をなし全市を練り廻り大示威運動をなした

◇

軍艦三笠を國民的記念として永久に保存する事となり寄附金を募集中であるが安東では地方事務所にて取扱ひ金額は十錢以上となつて居り締切は十月十日で一圓以上は普通會員、十圓以上は特別會員とすると

鞍山

長距離競走
來月十七日開催

鞍山陸上競技部では恆例に依り第二回鞍山一周長距離競走を十月十七日午前十時から開催する事に決定したが、其の方法は左記の通りである

一、期日 十月十七日午前十時
一、集合場所 消防隊橫空地
一、出發點 昭和タクシー前
一、走路 對爐山、北三條、病院、羽町交叉點、ゴルフ山、鞍山神社、近江屋旅館前
一、決勝點 出發點と同じ
一、選手資格 大會前日在籍者
一、參加團體 事務課、製造課、工務課、地方聯合、町側、守備隊、中學校
一、選手數 一組五人(一團體より數組の參加差支なし)但參加も歡迎す
一、申込期日 十月一日

ラグビー熱
倶樂部を創設

ラグビー倶樂部を我鞍山にも創設し强健な身體を養ふと共に無味乾燥の滿洲の冬籠りを意義あらしむるため今回有志發起の下に鞍山ラグビー倶樂部を設立する事となり目下會員募集中であるが入會希望者は會費一圓を添へ製造所工務課田中、製造課榊原、事務課濱田で申込まれたいと、練習は一日から開始の由

政見發表演說會

地方委員立候補の政見發表演說會は二十七日午後七時から演藝館に於て開催されたが、石川氏外數氏の熱辯を振ひ盛會だつた

靑訓教練查閱

鞍山靑年訓練所の本年度教練查閱は來る十一月一日執行される事となつた查閱官は陸軍步兵遠藤春山氏…

第二回 滿日勝繼碁戰

(北川氏一回 勝二回目)
先番 秋元四郎氏
先相先 北川新平氏

●六一ニの十一 ○六二ハの八
●六三ニの九 ○六四ニの六
●六五ホの十 ○六六への七
●六七ロの八 ○六八ロの七
●六九ホの八 ○七〇ホの七
●七一への九 ○七二ロの六
●七三ニの二 ○七四ロの五
●七五ロの四 ○七六カの十
●七七タの十四 ○七八ルの四
●七九ヌの四 ○八〇ヲの…

▲國崎四段講評 黑六三俗筋にして惡し無論六七より綿わざる可らず白六六は(い)に掛粘ぐべし黑に六九、七一と二子を打拔かれしは損失とす黑六七の綿ねは損なり單に六九と切り取るべし白七六大手なり(ろ)に單關せざる可らず從つて黑七七は緩し(は)に突出し白は如何ともなしがたし

982

何が支那商人をますます儲けさすか

傳統的商略の妙味を振はす 無茶な邦商の暴利

先頃大連商工會議所樓上で福井縣の商品見本展が開かれた時、緞子綸子など支那人向絹織物類の前に支那人の商や卸小賣商人が毎日蝟集まつて流暢な日本語で織糸の數や織元などを究明に尋ねて原價と共に一々手帳に控へてゐるのを見たが、生産地仕入原價の低廉なのと日本人卸商の口錢餘りに高きに失する事を知ると日本人卸商上海邊よりの仕入れをやめにして抜け目なく大連から直接日の製造元へ大口の注文を發する支那人が最近著しく多くなつたと云ふ事だ、一體在滿支那人が母國へ歸る時土産物として浪速町邊の支那人呉服店で買込む所謂「支那緞子」なるものが今や殆ど例外なしに日本製品——その大部分は福井縣産——でそれが幾多仲買人の手潜り上海を經て輸入されるもので、折角の支那土産も其實日本への逆輸入である事は世間周知の事實だ。

◇

それはそれとして問題は日本製一般商品の低廉なものを日本人卸商乃至小賣商人が「海外遠隔の地なるが故の運賃」と云ふ素人欺しの馬鹿氣た口實を唯一の理由とし在滿の一般需用者に途方もない暴利を貪つて賣り付けてゐる結果、范蠡の陶朱公以來傳統的商略の機微を心得た支那商賈の爲にどしどし斬り込まれ、支那人相手の卸商は取引閑散となり小賣商人は支那商人との競爭に到底太刀打ちが出來ず「支那人は生活程度が低いから店舗の諸掛營業費の點等に於て我我日本人商人は敵しない」と茲でも經濟法則に不合理な負け惜みを云つて喘いでゐる有様である、然も最近日本品仕入れに支那商人等が日本卸商人の手を經ず直接製造元に注文する結果として日本小賣商人の小賣値を徹底的に覆へす程の安値で賣りくづせば賣りくづせるものを支那商人は決してさうはしない、唯僅に日本商人との競爭に打ち勝つて行ける程度の安値に止めて行く處に日本商人に取つて二重の惱みがあると同時に、支那商人には二重の利益があるといふもの、安く賣れる商品を安く賣れば需用者は支那人のお蔭で惠まれる譯だけれども、支那商人は日本小賣商人の暴利を奇貨として市價を壊さない程度で商ひしてゐるから一般市況から云つても決して需用促進とはならないのである。

◇

さらば日本製商品が大連市を初め滿洲各地で如何なる暴利で賣られてゐるか?今其一例を示す爲め原價と小賣價の開きの最も甚だしいと思はれる物の中から懐中電燈を一つ解剖してお目にかけやう、懐中電燈は云ふまでもなくサックと電池で完全な一個の需要品となる譯であるが、商人が之を取引する時は別々であるから茲にも別々に記すが、黒塗ニッケル製懐中電燈サックの東京渡の原價は普通品大十六錢、小十四錢、これに一箇四錢乃至二錢の小包運賃諸掛を見て二十錢乃至十六錢のものが一度大連市の商店に現はれると大五十錢乃至七十錢、小四十錢乃至六十錢で賣られ、更に電池はと云ふと之も運賃を加算して東京渡原價大並品十一錢乃至十四錢、小八錢乃至十錢のものが大連小賣値大三十錢から三十五錢、小二十錢から二十五錢といふ三倍以上の暴利で賣られてゐる、大量生産で原價と小賣價の開きの最も著るしいと云はれる米國の如きでも高々倍値位のものだに大連では二三倍、品物に依つては四、五倍の暴利で賣られてゐる物も少くない

◇

この一例に徴しても在滿邦人が日本商人の不合理な暴利の爲めに如何に高い品物を買はされてゐるかが想像されるであらう、尚支那人小賣商は日本製商品を直接製造元に注文するのに一人づゝ各個にせずに仲間二三名、多きは五六名共同し現金を出し合つて態々代表者を日本に派遣して現金で仕入れて來るさうで、こんな事は日本商人などには到底眞似の出來ぬ點で、日本商人も折角滿洲まで乘出して來た以上暴利を貪る事ばかりを能としないで今少し褌を引締め、支那人の商機と努力でも見習ふ事が肝腎だ——とは某商事通の慨嘆話しである

今年の流行ショール

秋と冬の洋服は厚目の毛立流行

どつしりした感じ ヅボンは裾を狹く

今年の秋から冬にかけての洋服は型や色合は別として、生地の厚めの毛の立つたものが喜ばれて來た事であります。これはだんだんスコッチ風のものが流行する前提と考へられます。先づ

上衣は 肩幅を廣くしてどつしりした感じを表はし、腰を絞り裾廻りを品よくつけます。丈は長からず短かゝらずと云ふ程度で下り氣味です。そして衿は稍低く切目が多少下り氣味です。劍衿も下り衿も共に相當流行ります。裾の圓みは大分少くなり前釦は二つ或は三つが普通です。ダブルブレストが大分一般化してまゐりましたが、これは長身で胸圍の大きい人には殊によく似合ひます。ヅボンでは上部を少々太くし裾に向つて細くなりました。裾山は

折返し のないのが大分現れました。若向きには股上を深くして前襞を一つ又は二つ取ります。チョッキにもダブルが大分見えてゐます。次に色合ひとしては、ブルーとブラウンを基調としたものが流行りで、ブラウニッシュブルー、ブルーイッシュブラウン、グレイイシュブラウン等、近代味のある混合色が目立つて居ります。柄は共縞、地色に調和の良い縞又は無地等落ち付いた好みのものです。生地はクリヤーフエースド、ウーステッド、アンフイニシュドウーステット、サキソニー、トウキード等が

中心に なつて居ります。オーヴアは丈を少し長めにし、肩幅を廣く取り、腰の周圍をしぼつて裾を幾分めか減にし、袖の生地によつて折り返しをつけ、又はつけないものもあります。そしてだんだんダブルブレストが増加する傾向が見えて居ります。

毛糸の編み物

いろいろな注意

■子供用のセーターを編むには、年頃によつて次の様な程度で間にあひます。即ち赤ちゃんのは八オンス、三四歳には十オンス、五六歳も十オンス、七八歳の子供には十二オンス、十二歳のなの十六オンス位あれば大體間に合ひます

■同じくショールを拵へるには、三四歳の處で六オンス、五六歳には十オンス、七八歳には十二オンス、十一二歳になる十六オンス位なほ大人物は十八オンスでもあれば出來ます。尤も之等は大體大きさによつて多少差はあります。

■毛糸の洗濯にはつねに微温湯を用ひなければいけません。石鹸水を生温くしてその中で揉み洗ひをすれば良いのです。石鹸はアルカリ分の少いアリボリーとかラックスなどを用ひた方が洗濯の結果が良い様であります。

■毛糸を濯ぐ時、若し色が落ちる様な場合には、色が出るだけ落してしまひます。少々位色が落ちても左程色合には關係しません。そして最後に食鹽を入れて更に濯いで乾せば、その服は色が落ちる様な事はありません。

■毛糸、編物を洗濯したら、よく揉んで水を絞り清潔なタオルかシーツの間に入れ水分を吸ひ取らせてから、シーツの間に挾んで二三時間重した後上の物を取りのけてその儘さはらずに乾かします。充分乾いてぬれ布で覆ふてアイロンをかけます。

秋の大掃除と疊の洗濯法

染料の青竹を用ひる

秋の大掃除の最中ですがこの機會に疊に積つた埃とか、食べこぼし等で汚れて居るものは洗濯しなければなりません。從來は洗濯ソーダ液等で拭きとる位でしたが、それでは

日光に 曝されると直ぐ黄色にやけ易いものです。最もよい方法としては、先づ水八リットル(約五升位)の中に六十グラム(約十五匁)の曹達を入れてよく溶かし、それを雜巾に浸してよく疊の目なりに拭きます。更に蓚酸又は酸性亞硫酸曹達液で拭くのです若し蓚酸でしたら六十グラムをお湯一リットル(五合五勺)位で溶いてそれを疊のへりにつけないやうに注意して疊の目なりに糊バケかブラシに浸して掃いてから直に

雜巾で ふきとります。亞硫酸ソーダならそれを四倍位にうすめて蓚酸の場合と同樣にします此の方法は何れでも綺麗になりますが、特に青味をつけて一層新しく見せる必要がありましたら蓚酸を引つけおいてから青味をつけるのですが、其の青味の造り方は蚊帳などを染めるのに用ひる染料の青竹を極めて薄く造り、白西洋紙に浸してその濃淡の加減を見、薄い水色を度とします。此の液が一リットル位ならそれに酸化亞硫酸ソーダを半リットルを入れると液は

透明に なりますから、之を先の酸を引いた直後にむらのないやうに引き、直ちに綺麗な雜巾で拭きとりますと新しい氣持のよい疊のやうになります。然し青味をつける場合に疊の目がすれ切つてゐたらその部分に青味が滲んで却つて見苦くなりますから、疊の目のすれ切つてゐないものに限ります。

くり飯の炊き方

新栗の出盛り時となりました、そこで栗飯の拵へ方を記しませう、先づ材料として、白米一升、松茸四百匁、鳥肉を百匁、お酒一合、醤油一合、砂糖をスープ匙一杯、それと水を一升用意いたします。そこで準備として、白米は一食前に洗つて置き、松茸は石付きの部分は削り落して、荒い短册切りとし、鹽水に浸して洗つて置きます

それで釜に水と醤油、砂糖及び酒を入れて沸騰させた後、鳥肉及び松茸を入れて沸騰させ、白米を入れて普通の白米飯と同一に炊きます、鳥肉は必ずしも入れる必要はありません、そして醤油には龜甲萬など色の濃厚なものを用ひますと、八勺位で濟まされ、同時に美味しいものが出來ます

世界珍聞集

英皇太子の御飛行

【ロンドン發】英國皇太子ウエールス殿下は飛行機操縦にかけては玄人はだしで優に一等飛行士の腕前があると専ら御評判である。ウエールス殿下は近頃毎日いとも御熱心にクロイドン飛行場に於て操縦術を御習ひ遊ばされたので御腕前はメキメキ御上達遊ばされたのである、最近歐洲大陸横斷飛行機を御操縦遊ばされたが其御見事な御腕前には玄人の飛行家連も非常に感嘆して居る。處が最近スペインのサンタンデルからの報道によるとスペイン皇帝アルフオンゾ陛下にも飛行機に御搭乗遊ばされ同地の上空を約十五分飛行遊ばされたといふことだ。因にアルフオンゾ陛下は自動車の御操縦にかけては中々の御名手である事は周知の事實である。

一生男で通した老婆

【メナ發】最近當地でヴイクターメイフイールドと呼ぶ八十二歳の老人が死んだ、所が此老人は世間では男とのみ思つて居つたが今回死んで初めて女である事が判明したので世間では今更ながら驚いてゐる、でフイールド婆さんはオハイオ、ウイスコンシン、イリノイ、アイオワ、テキサスと米國諸州に住んだ事があるが何處でも男で押し通し殆ど一生を男で暮して了つたといふ變り者で嘗てはオハイオ州ですつかり男になりすまし女房を貰つた晩年は貧しく暮し入棺の時も男裝であつたが何故に一生を男で暮したかに就ては少しの遺言もないので永久のナゾとなつて居る。

七百萬圓の離婚料

【ニユーヨーク發】米國でも有數な菓子製造業者として有名なフランシス、ウッドワード氏は最近メキシコに於て妻君パーシス、デイヴス、ワッドワード夫人と正式に離婚したが驚くべし此の離婚料として同氏は妻君から七百萬圓といふ途轍もない大金を絞り取られたと、離婚理由は妻君側にいはせるとウッドワード氏はリヴエリアに旅行中自稱土耳其の王女フアテマアラと呼ぶダンスの上手な素敵な別嬪さんに夢中になつて了ひ夫人を日夜虐待したといふのであるが又ウッドワード氏の方にいはせるとおれの女房は實に怪しからんフランスに行く度にパリのモボと一緒に歩いて居るといつてかんかんに湯氣を立てゝ怒つて居る、然し揉めたもんだの騒ぎの末結局妻君に酷く嫌氣のさして居るウッドワード氏は大枚七百萬圓の金を出しきれいさつぱりと妻君と離れて了つたが世間では前記フアテマ、アラと近日中に結婚するのではないかと目下米國社交界の大評判となつて居る。

本壘打王税金滯納

【セント、ペテルスベルグ發】本壘打王ベーブ、ルース君どうした譯かパサデナにある彼の家屋敷に課せられた税金十四弗を滯納して最近御目玉を頂戴したとはルース君抜かつたり

漫畫

親父と子供　斯文

子供「パヽ、パヽはどうして坊やを叱るの?」
親父「そりやパヽの方がお前より偉いからさ」
子供「ぢや、パヽよりもマヽの方が偉いんだね」
親父「パヽ、バカ、もう子供は寢ろ!」

ハヤクネナイトアスノウントウクワイニマケルヨ
ダカラホウケイコヲシテオルノ

縁談三割引

媒酌人「もう此方も同志はこんでですから一つ三割引いた積りで御承知を」
親「わかりました、ぢや私の方も三割引の賣出しで仕度をさしてやりますから」

州內男子中等學校聯合競技會を擧行

愈よけふ大連運動場において　參加實に六校に達す

第三回關東州內男子中等學校聯合競技會はいよ〳〵二十九日午前九時より大連運動場に於て擧行されるが、各校應援團選手とも最後の猛練習を積んでゐる當日のプログラムの次如し

トラックの部

九時三十分百米豫選▲十時八百米決勝▲十時四十分四百米豫選▲十一時十分百米決勝▲一時四百米決勝▲一時二十分千五百米決勝▲二時八百米リレー

フィールド之部

九時三十分砲丸投▲十時十分走幅跳▲十一時圓盤投▲十二時三十分三段跳▲一時走高跳

因に參加校は大連一中、大連二中、大連商業、旅順一中、旅順二中、旅順師範學堂である、尙當日はメーンスタンドは一般に開放し各校應援團は山側のオープンスタンドに陣取る事になつてゐる

民政署長會議

廿七日午後協議續開

【既報】二十七日の民政署長會議は午後に入りて直ちに協議に入り日程中第三項稅務及び官有財政事務に關し施設又は改善を要すると認むる事項に關しては長官の諮問に對し、民政署側より現在の各種課稅は色々の意味に於て公平を缺く點ありと認むるを以て負擔の公正を期するため各種稅課の整理を斷行せられたき旨の希望あり、之に對し源田財務課長より財務部としての意見の開陳をなし、官有財產に關してはこれ等貸下拂下につき民政署長の權限を現在より擴張せられたき旨の意見を提出したが、右二項はいづれも影響範圍廣汎にして確定的ならざるものを發表するは危險を伴ふと云ふ見地より外部への發表を避けて極秘裡に協議され午後四時閉會した、尙第二次會議に於ける民政署側より關東廳へ希望せる新規施設の主なるものを擧ぐれば

一、旅順第一小學校補修科を家庭女學校又は實科女學校と改める件

二、教育制度改善に關する件（イ）經營の根本方針、（ロ）教育行政機關、（ハ）教育の體系

三、官舍增設並に宿舍料改正に關する件

四、公證人制度採用の件

五、道路規則制定に關する件

六、公會堂設置の件

七、地稅令實施に關する件

八、簡易圖書館設立の件

九、退官職員優遇に關する件

十、水產振興の爲海洋島に無線電信設置に關する件

滯城の松田拓相

官民合同の歡迎會にて　現內閣の三大政策を說く

【京城特電二十七日發】二十七日の松田拓相は岸秘書官以下を從へ朝九時十分朝鮮ホテル出發、京城大學に到り視察の後松浦總長より卒業生の就職成績その他の狀況を聽取し次いで義洞公立普通學校にては思想方面に關する深刻なる質問をなし、引續き府內二校を視察昌德宮にて大妃殿下の御機嫌を奉伺し賜餐を受け秘苑拜觀後四時半より公會堂に於ける官民合同の歡迎會に臨み三十分に亘り財政整理、緊縮、綱紀肅正、金解禁に對する現內閣の三大政策を六百の出席者に力强く講じた、午後七時より「來鮮に際して官民各位に所見を述ぶ」と題してラヂオ放送を行ひ南軍司令官の晚餐會に臨んだ

出發間際に差押騷ぎ

御難の曲藝團

二十八日出帆の靑島上海行の榊丸に常盤橋に於て興行してゐた大野サーカス團の分派安立幸松外三十四名の曲藝團一行が上海に興行する爲め乘込んで居たが、出帆間際に執達吏一行が來り天春外荷物を差押へとし一行の親方安立と爭つた末債務は前日八幡に立つた安立の共同經營者たる大野長太郎のものと判明したが、安立より債務金百廿一圓四十錢を債權者柴田に支拂ふ事を保證して漸く差押へを免れて出帆した

奉天經由

訪日の佛國機

【ル、ブルジェ二十七日發電】パリー郊外當地飛行場を今朝八時十六分東京に向つて出發したコスト大尉機はベルリン、リガ、モスクワ、トボリスク、クラスノヤルスク、チタ、滿洲里、奉天、浦鹽を經由する筈である

獨陸上選手

廿七日來朝

【敦賀二十六日發電】日獨對抗競技に出場のドイツ選手十三名は總監督リーム氏、監督ワイツアー氏に引率され二十七日敦賀入港の敦浦連絡線天草丸で來朝した、綠色の山を眺め生返つたやうにはしやぎ廻り日本は美しいと感嘆しながら顔る愉快げに打興じつゝ九時の列車で上京した、なほペルツアー氏等は一船遲れて來朝すると

故平山男の赤十字社葬

昨日執行さる

【東京二十八日發電】故平山成信男の葬儀は二十八日午前十一時から芝公園赤十字社本社參考館講堂で神式に依り我が國最初の社葬を以て擧行された、靈前には徽章、勳章一對が氏の功を示す如く樹てられた、式始まるや高松、閑院、伏見各宮家御使の御代拜あり喪主洋三郞氏以下の遺族近親本社職員等が順次玉串を捧げジュネーブ赤十字社聯盟、赤十字國際委員會長マクス、ヒユーバー氏其他の弔詞を披露し正午閉式、午後二時より三時迄に告別式を行ひ會葬者二千名に達した

特別大演習

指揮官任命さる

【東京二十七日發電】十一月十五日より三日間茨城縣下に擧行される陸軍特別大演習指揮官は二十七日左の如く發表された

特別大演習南軍司令官被仰付　軍事參議官陸軍大將　井上幾太郎

特別大演習北軍司令官被仰付　陸軍大將　白川義則

特別大演習觀兵式諸兵指揮官被仰付　軍事參議官陸軍大將　白川義則

疑獄事件に連坐して獨房住ひの名士達

刑務所生活の暇に讀書する　市ケ谷のけふ此頃

【東京特電二十八日發】名譽も地位も一切をブチまけて疑獄事件に連坐し人間の赤裸々な姿を冷たい市ケ谷刑務所獨房に曝してゐる人々は前大臣小川平吉氏を筆頭に天岡直嘉、增田次郎、春田俊文、熊澤一衞氏等文字通り政界、官界、財界の名士數名が味氣ない生活を送つてゐる、昨日迄の權勢も此刑務所內では總て平等だ新館コンクリートの四疊半に薄っぺらな疊が敷いてあり、三尺程の小机が一つ置は四尺四方の窓から秋の弱い光が差し込む、午前六時起床と共に自分で掃除をする、七時に朝食、九時から三十分步行運動、正午晝食後、午後二時半から三十分運動同四時夕食、七時半には自ら床を延べ寢に就く、理髮は十日に一度入浴は隔日、一日の樂しみに朝と晝にお茶とお菓子が許される、檢事局の取調べある日以外は刑務所生活は暇で孤獨である、從つて書を讀む彼等の讀書ぶりを見れば小川氏は漢詩、增田氏は經書と漢書天岡氏は佛教書の愛讀者、其他何れも堅いものばかり皆大勉强家である、辨當は何れも最上の一圓五十錢であるが流石に差入屋の亂立に不平をいふ者はない

小川前鐵相取調べ

【東京二十七日發電】二十七日午前十時半檢事局に引出され石郷岡檢事の取調べを受けた小川平吉氏は午後四時半自動車にて市ケ谷刑務所に送り返された

落第生は對抗競技に出られない

【東京廿七日發電】全國高等學校長會議第二日は對抗競技につき協議したがその結果

一、落第生はその年は參加せしめない

一、時期は定期休業中とす、但し學校所在地又は授業に影響なき土地で行ふ

一、回數は原則として前の場合を除き一學年一回とす

一、競技のため授業を休止するを得ず

一、入場料を取るを得ず

等を決定明年四月より實施することを申合せた

軍艦木曾の參觀許可

每日四回づゝ

二十八日午後大連に入港の帝國軍艦木曾（五千五百噸）は三日間碇泊の上旅順へ廻航の筈で大連碇泊中午前九時、同十一時半、午後一時、同四時半の四回に聯絡小蒸汽を發し一般に參觀せしむると

秋の運動會シーズン來つて

市內各小學校では數日來その稽古をやつてゐたが今明日の土曜と日曜に左の如く秋季運動會が催される

▲廿八日　沙河口公學堂（午前八時半より）

▲廿九日　春日小學校（午前八時半より）大廣場小學校（午前九時より）向前小學校（同上）

尙彌生高女校は廿八日午前十時から同校講堂に於て創立十周年記念式を擧げ、ダンス、音樂等を催し、三十日は午前八時より同校校庭に於て運動會を開催の筈（會員は大廣場小學校の豫行演習）

大連署管內の派出所會議

三十六ケ所の代表を集めて最初の試み

大連署では來る二日午後一時より管內三十六派出所の代表會議を開催する事になつた右は本署と派出所との間を一層密接ならしむる爲め本署から諸般事項も出し、また派出所からの注文に關して忌憚なき意見も聽取し取締巡査をして一層意義あらしめやうと云ふのであるがこの種會議は大連署初めての計畫であると

臨時競馬

廿七日午後の成績

臨時競馬第四日目＝二十七日午後の成績左の如し

△第五競馬（聚駕速步）三千二百米　一着新讓（九分十二秒四）二着[illegible]

△第六競馬（秋抽）千六百米　一着風切（二分二十五秒四）二着的中、（三馬身）三着平和、配當金四圓四十錢

△第七競馬（各抽）千六百米　一着室戶、二着千鳥（二馬身）三着日高　配當金四圓四十錢

△第八競馬（秋抽）千六百米　一着華嚴（二分三十秒四）二着木曾（三馬身）三着櫻、配當金四圓十錢

△第九競馬（秋抽）二千米　一着共和（二分五十二秒四）二着春日（三馬身）三着小鷹、配當金十一圓五十錢

△第十競馬（各抽）二千米　一着天龍（二分四十三秒二）二着正和（四馬身）三着辨天、配當金三圓五十錢

△第十一競馬（秋抽）千八百米　一着紅梅（二分卅六秒四）二着千鳥（大差）三着白駿、配當金八圓九十錢

△第十二競馬（各抽）千六百米　一着金峰（二分十九秒三）二着富士（九馬身）三着辰巳、配當金三圓九十錢

△第十三競馬（古呼）二千米　一着羽衣、二着旭昇、三着鐘馗、配當金四圓四十錢

△第十四競馬（各抽）千八百米　一着豐（二分二十六秒二）二着桂（八馬身）三着三笠、配當金四圓二十錢

因に當日の賣上金三萬三千六百四十八圓

柳樹屯遠足會

期日　十月六日（第一日曜日）（雨天の場合は十三日）

道順　大連、大房身間は汽車、大房身、柳樹屯間は徒步

會費　大人金六拾八錢、小兒半額

（午前七時四十分大連驛（?）　午後六時大連驛歸着の豫定）

無線電信、稻荷山兵營見學の豫定、指定の場所にて甘藷堀り魚釣を行ふ、會券は賣切れぬ內に早く申込まれ度し

會券賣捌所　大山通 體育堂　浪速町 大阪屋號　大山通 滿書堂　沙河口 小林勉强堂　伊勢町 山本運動具店

主催　大連市役所

後援　滿洲日報社

日支電話値下

當地遞信局では十月分の日支連絡電話料金を支那側と協定し左記の通り決定したが銀相場の關係で九月分より北平、天津及び洮南へ各一通話當り金五錢方値下げた

駐旅第九聯隊の勤務演習終る

旅順の第九聯隊では去る十二日から後備兵將校以下百三十三名（旅順大連在住者及び少數の沿線在住者）を召集、第一回勤務演習を實施中であつたが、廿六日無事終了同日午前十時から同聯隊衛庭に於て除隊式を擧行した先づ名越聯隊長より在隊中の勞を謝し且つ在鄕中の注意に關する訓示あり、教官及び助教と召集兵との間に相互記念品を交換して式を終り聯隊長以下現役兵全部門前に整列して除隊兵を送つた、なほこの勤務演習中、上等兵より伍長に任ぜられた者四名、一等卒より上等兵に陞進した者六名、上等兵で下士適任證を受けた者五名であると

橫田日活社長起訴

【東京廿七日發電】收容中の橫田日活社長は廿七日午後五時半瀆職罪で起訴された

中央公園で泥棒逮捕

自轉車で追跡

二十七日午後三時四十分ごろ大連若狹町派出所詰柳井巡査が西公園町二百十四番地先を警邏中二人連れの泥棒が風呂敷包を抱へて中央公園內に逃走した旨屆出に接し自轉車で追跡南花園附近の藪の中に潛伏し居るを發見格鬪の上內一名を逮捕したがこの者は二葉町九八無職小濱二郞（二〇）と稱し同日午前中日本橋圖書館內で逃走せる友人廣瀨某と會ひ上海へ渡航すべく談合し旅費稼ぎのため小濱の實家に侵入し衣類五點時價七十圓を竊取した旨自白したので本署に引致の上引續き取調中

漢藥をのみ流產す

母親も死亡

市內萬歲街三八〇番地居住の職工（?）の妻[illegible]氏（二）は去る廿四日姙娠八ケ月にて頭痛がするとて萬歲街の漢藥商林賓潔の診察を受け煎じ藥を買求め二回に亘つてこれを服用したところ間もなく胎兒は流產し翌廿五日には段氏も死亡したのを奉天に赴いて居つた夫[illegible]が歸宅して發見し直ちに沙河口署へ死因の取調方を願出でたので廿七日段氏の死體解剖を行ふと共に漢藥商林賓潔を引致取調中

木賃宿の兇行

五人を斬附る

【大分二十八日發電】大分縣南海部郡明治村大字尺間木賃宿[illegible]次郎方で二十七日午前二時[illegible]

米大統領午餐會に野村司令官招待

【ワシントン二十七日發電】米大統領フーバー氏は本日日本練習艦隊少將指揮生を檢閲したる後同艦隊司令官野村中將のためホワイト、ハウスで午餐會を開き出淵大使、海軍長官アダムス氏、國務長官スチムソン氏等も出席した

別府市新町前科二犯藤田[illegible]（?）は匕首をもつて主人及び妻ラク（五〇）同宿人熊本縣人東谷愛之助外二名に斬り付け瀕死の重傷を負はせて逃走した、急報に接した佐伯署では犯人の行方嚴探中原因不明

日伊人共謀の拳銃密輸判決

去る廿四日の黎明、大連北大山通の海岸よりブローニング拳銃三八十挺、彈丸一萬八千發を陸揚せんとした大連加賀町三一カフェータウヌス中村利喜雄（三四）および當時入港中のイタリー船ドケサドアスタ號三等機關士イタリー人コラ・マリヲ（三一）にかゝる銃砲火藥取締規則違反の公判は廿七日午後二時より大連地方法院で小田判官係り春木檢察官事務取扱干與の許に開廷中村は奧地へ賣却する目的でコラ・マリヲより六千五百圓で買受けた事實、コラ・マリヲもまた之れを認めたので春木檢察官事務取扱は中村に對し懲役四月、コラ・マリヲに對し罰金二百圓を求刑したが小田判官は中村に對し罰金二百圓、コラ・マリヲに對し同じく百五十圓の判決を言ひ渡した

解雇され盜む

二十六日午前十一時ごろ大連近江町五二大連郵便局小包係村上喜平かたでは机の抽斗より現金十六圓を何者かに竊取されたが、大連署では去る十七日同郵便局雇員（?）を解雇され懷中無一文である筈の內山明雄（二〇）が連日逢坂町遊廓で遊興して居るのを被疑者と睨み廿八日午前四時二十分ごろ同遊廓貸座敷松月樓に遊興し居るを發見逮捕の上嚴重取調べた處、右窃犯人である事を自白した目下留置取調中

料理講習會

家庭研究所で

滿鐵社會課ではかねて陸軍糧秣廠囑託滿田百三氏を招聘することゝなつてゐるが、同氏は十月二日のうらる丸にて來連するので三日より引つゞき同氏を中心として播磨町の家庭研究所に於て指導講習會を開催し併せて料理展覽會を開催すると

けふのラヂオ

昭和四年九月廿九日（日曜日）

自午後〇時三十分　ニュース

自午後三時三十分　ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、謠曲（三井寺）　梅若流高橋富十郞

三、ハーモニカ三重奏　（イ）鬼踊（ロ）人力車（ハ）カルメン、ルビー、ヒーコック、ハーモニカトリオ鈴木鑑、町田宏

四、映畫物語（一殺多生劍）　解說志賀邦雄、千代田朧月、伴奏帝國館管絃部

五、清元　御名殘押繪交張（鳥羽繪）　語り清元延園松

六、支那唱（打花鼓）　唱滿蒙翠、師付土振泉

七、料理獻立

八、天氣豫報

愛慾の窓 (114)

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

結婚（一三）

自動車の中でも、久彦はひどく憂鬱さうで默りがちであつた。それに引換へて、姉の美知子が無事に久彦の許にゐると知つた龍吉は晴々と顔を輝かして、何かと喋りつゞけてゐるのだつた。

「……實際、僕は三年くらゐ壽命を縮めてしまつたよ！だつて草野さん、僕はもうどうしても姉さんは生きてはゐまいと思つたからな」

彼は嬉しさをおさへかねて、ひゆう/\と口笛を吹きならしたり久彦の腕を握つて振つてみたり、他側の見る目もいぢらしいほど、そは/\としておちつかなかつた。

その様子は、一層久彦の胸に悲しく觸れて來た。危ふく、久彦は涙をこぼすところであつた。

兩國アパートメントに着くと、久彦は重苦しい歎息をつきながら、龍吉を自分の部屋に案内した。

「……姉さん、姉さん！僕だ、龍吉だよ！何處にゐるの？」

と。龍吉は扉を押明けると直ぐ、さう叫んだ。

「まあ、おちつきたまへ！龍吉君、君はお腹が空つてはゐないかね？」

と、久彦は龍吉の肩を輕くたゝいた。

「お腹なんか、ちつとも空つちやゐないよ！それよりか早く姉さんに會ひたいんで、おれはもう胸が一杯なんだ！」

龍吉は駄々兒のやうに叫んで久彦の顔を見上げた。すると久彦は、眼を外したまゝ、片隅の棚からウヰスキイの角壜をおろしてきて、卓子の上に置いた。

「……龍吉君！僕に飲ませてくれたまへ」

久彦は切なさうな調子で云つてひとりで洋盃に波々と酌いだのを口へ持つていつた。そして眉をひそめ眼をつむつたまゝ、一息に飲み干してしまつた。

「……草野さん！それよりか早く姉さんに會はせて下さい！姉さんは何うしてるの？」

龍吉はぢつと椅子に坐つてゐるのももどかしく、立て卓子のまはりをぐる/\歩き廻つたり、しきりのカーテンを掲げて次の間を覗いてみたりしてゐたが、そのうち急に彼の眼は鋭い光を帯び、憤ほりの色が顔に漲つてきた。きつとなつて、彼は久彦の顔を睨んだ。

「……草野さん！あんたは僕を欺したな！さうだ！頼まれて僕をホテルから外へ連れ出すために、嘘をついたんだな！」

「…………」

久彦は答へなかつた。たゞ、彼は悲しげな眼で、龍吉の顔を見返したきりであつた。

「……はつきり返事をしろ！場合によつたら、おれにも覺悟があるんだ！」

「……すまなかつた！龍吉君、いかにも君の察しのとほり、僕は友永から電話で頼まれて、君を引取りに行つたんだよ！堪忍してくれたまへね」

と、久彦は首を振つた。醉ひに青ざめた顔、悲しく充血してゐる眼、彼はもう打明ける前にも、二三杯のウヰスキイを呷つてゐたのだ。

「……すると、姉さんがこゝにゐるといふのは、やつぱり嘘だつたんだな？」

龍吉は絶望的に叫んだ。

「……すまない、堪忍してくれたまへ！僕も苦しいんだ」

久彦は呻くやうに云つた。

「……おい！草野さん！おれの心をこんなに弄んでおいて、すまないですむと思ふか？いや、堪忍してくれで片附くと思つてるのか？」

と、龍吉は眞青な顔で、おりおりと久彦の前へ詰め寄つて行つた。

「……おれは、あんたを許さない！おれはあんたまでが彼奴等の手先になつて、おれを欺したかと思ふと……もう我慢がならねえ！」

久彦は龍吉の言葉に戦慄を感じた。と、次の瞬間には、彼は椅子に飛上つて叫んだ。

「あッ、危ない！龍吉君！何をするんだ！何を！あ、危ない！……」

十月川柳課題

十月五日〆切　「火」　高橋　月南選

十月十日〆切　「佛」　片岡四迷子選　「腹」　小倉蜂朗子選

◇用紙はがき各題別記◇一人一題五句限◇〆切守ること

滿日社文藝係

滿日文藝　滿日俳壇　島田青峰選

月

○　煙臺　天江　雨江

月の門あけて支那語の夜學校
名月の今さしのぼる斎峰かな
夜振火の過ぎ行く河や月の渡
天心の月を仰ぎて閉ざしけり
月の湖横ぎる舟の赤尾かな
月明や領事の門の御紋章
名月に白塔近くそびえけり
新月の今竹藪を上りけり
山門に行き合ふ人や月の寺
茶屋の婢の出で仰げり山の月
遊び女の出でゐる月の床几かな
月の寺仰ぎつ段を上りけり
おちこちに舟現らはれて月の湖
案内人月のお城を指さしぬ
堂縁にしばらく佇ちて月の燈
月の波くだき漕める渡舟かな

○　大連　阿部　天潮

月かゝる山皆まろき港かな
海原に月昇りたる十三日
莫蓙敷いて月夜の濱の露人かな
月まろく厨の窓にかゝりけり
樹の下を離れて月を仰ぎけり
籐椅子を並べて月の句會かな
城門の暗き道出し月夜かな

○　撫順　大野　霽雨

野分風おさまり暮れて月上る
傾ける楊のありけり月の道
行き逢うて輕き會釋や月の人
ある家の燈上げ居る月夜かな
門前に人語り居る月夜かな
立ち出でゝ堤に來たる月夜かな
二三人月の渡船を渡り居り
月の舟きらめく波に見え隠れ
二三枚座蒲團にるや月の縁

○　大連　吉元　汀雨

夜角力の櫓太鼓や月上る
河鹿鳴く溪靜かなり晝の月
山門を出づれば森の月夜かな
四辻に燒栗賣るや秋の月
森寺や月山の端に出でんとす

○　大連　大瀬　路葉

月白き高粱畠や支那部落
河船の帆柱高し秋の月

大連汽船出帆

阿波共同汽船

大連汽船株式會社　永和公司　澤山兄弟商會　阿波國共同汽船大連支店

島谷汽船大連出帆

大三商會

大阪商船出帆

大阪商船株式會社大連支店

日清汽船出帆

國際運輸株式會社大連支店

政記輪船出帆

政記輪船有限公司

高橋汽船大連出帆

鹿玉軒記

日本郵船出帆

近海郵船大連出帆

朝鮮郵船大連出帆

日本郵船株式會社大連出張所

社船大連出帆

丸二商會　栃木商事株式會社大連出張所